

目次

Contents

概	要			
緒		言	Introduction	1
		出	History	
	TH	÷ A		4
教 F	理	恣	Educational Principle	4
字習・教	育 到 達 目	目標	Educational Goals ······	5
組		織	Organization ·····	6
学科	<u>6</u>			
一般,	数 苔	科	Department of General Education	8
松井		11 1	Department of Machanical Engineering	
成		17	Department of Mechanical Engineering	16
пп」 ス - エ → は -	上 子	件	Department of Electrical Engineering	16
電子情報	報 上 字	科	Department of Electronics and Information Engineering	20
物質	工 学	科	Department of Chemical Science and Engineering	24
建築	学	科	Department of Architecture	28
専 攻 利	<u>6</u>			
直」	矽	科	Advanced Engineering Course	32
上産信却シス	ヘーテム工学	亩	Advanced Production and Information Systems Engineering Course	
工産旧報イハ		守攻 i the	A designed of the second state of the second state of the second	24
心用物貝	上子守	火	Advanced Chemical Science and Engineering Course	
建梁 "	子导	坆	Advanced Architecture Course	35
專 攻 科	教 育 課	程	Curriculum(Advanced Engineering Course)	36
「複合生産システム	「工学」プログラ	ラム	Production System Engineering Program	38
施設・組織等	-			
図書館(マルラ	チメディアも	マンター	図書情報管理部) Library	40
信報処理セ	シター(マ	ルチメデ	コート (Center	
円根た生し、	·) (·)	(*)//// 安		
于	十点よい	「京」		42
教育研先投M	又抜ビノク	2 — 	Technical Support Center for Education and Research	43
総合(·	限	General Research Building	43
字生相談至,	 距	友至	Student Counseling Room, Career Support Office	44
字生相談至, 修己館,地域共	運路又1 同テクノセン	<u></u> 友至 /ター	Student Counseling Room, Career Support Office	·····44 ·····45
字生相談至, 修己館,地域共 有友情報室,男	- 延路又生 同テクノセン 女共同参画支	友至 ∕ター 友援室	Student Counseling Room, Career Support Office	·····44 ·····45 ·····45
学生相談室, 修己館,地域共 有友情報室,男	運路又生 同テクノセン 女共同参画支	<u></u> (ター 友援室	Student Counseling Room, Career Support Office	·····44 ·····45 ·····45
学生相談至, 修己館,地域共 有友情報室,男 活	理路又4 同テクノセン 女共同参画す 動	麦至 /ター 友援室	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office	·····44 ·····45 ·····45
学生相談至, 修己館,地域共 有友情報室,男 活 間	理路又集 同テクノセン 女共同参画す 助 行	麦至 /ター 友援室 事	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office	·····44 ·····45 ·····45
学生相談室, 修己館,地域共 有友情報室,男 活 年 間 教員の者	理路又和 同テクノセン 女共同参画す 助 研究活	友ター 室 東 動	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar	·····44 ·····45 ·····45 ·····46 ·····47
学生相談室, 修己館,地域共 有友情報室,男 活 年 間 教員のそ 地城	 	友々援 事動流	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research	·····44 ·····45 ·····45 ·····46 ·····47 ·····48
学生相談室, 修己館,地域共 有友情報室,男 活 年 間 教員のそ 地域と	 	友々援 事動流会	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange	·····44 ·····45 ·····45 ·····46 ·····46 ·····47 ·····48
学生相談室, 修己館,地域共 有友情報室,男 活 軍 年 間 教員のそ 地域と 学	 	友々援 事動流会	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council	44 45 45 46 47 48 50
学生相談室, 修己館,地域共 有友情報室,男 活 軍 年 間 教員のそ 地域 ど 会種大会成		友々技 事動流会	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests	44 45 45 46 47 48 50 51
学生相談室, 修己館,地域共 有友情報室,男 活 甲間 教員のそ 地域と 各種大会成	$ $	<i>友々</i> 援 革一室 事動流会	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests	44 45 45 46 47 48 50 51
学生相談 学生相談 (修己館,地域共 有友情報室,男 活 一 年 間 教 員 の そ 一 都 大 会 成 、 男 (((((((((((((理クノセッ 同テク 同 大 の で 、 で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	友/夕援 事動流会 1	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests	44 45 45 46 47 48 50 51
学生相談 学生相談 (修己館,地域共 有友情報室,男 活 一 年 間 教 し の そ 一 、 各 種 デ 一 、 、 、 男 で し 、 、 男 で し 、 、 男 で 、 男 で 、 男 で 、 男 で 、 男 で 、 男 で 、 男 で 、 男 で 、 男 で 、 、 男 で 、 、 男 で 、 、 男 で 、 、 男 で 、 、 男 で 、 、 男 で 、 、 男 で 、 、 男 で 、 、 男 で 、 、 男 で 、 、 男 で の そ 、 、 男 の そ 、 、 の そ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	 両女 両方 両方 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	友/夕援 事動流会 額	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance	44 45 45 45 46 47 48 50 51
学生相談 学生相談 学生相談 地域 有友情報 室,男 活 一 一 教 し 、 と 学 各種 デー 、 学 、 、 学	 for m 生績 for m の for m for	<i>友々援</i> 事動流会額生	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students	44 45 45 46 47 48 50 51 53 54
学生相談 学生相談 学子相談 載 「 な 情報 案 , 男 活 一 一 教 し 、 ど 、 男 活 一 二 一 和 、 男 活 一 二 一 和 二 一 一 の そ 一 間 教 し 、 少 一 名 種 大 会 成 、 男 一 、 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ の そ 一 の そ の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ 一 の そ の そ 一 の そ の そ の そ 一 の そ の そ 一 の そ の そ の そ の そ の そ の そ の 一 の そ の そ の そ の そ の そ の そ の で の で の で の で の で の の の で の で の の の の の の の の の の の の の	町女 助 研生績 町方町 の 行究 交 田方同参 石 充 交 日本 石 充 交 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	友々援 事動流会 額生	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students	44 45 45 45 46 45 48 51 51 53 54 54
学生相 (学子館, 地域東) 有友情報室, 男 活 年 間 教 地 、 学 各種 大 会成 名種 で 一 、 、 学 本 和 し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	国女 助研生法 の た た の た で た で た で た で た 、 の た 、 の た 、 の た 、 の た 、 の た 、 の た 、 の で た 、 の で た 、 の の で の で の の の の の の の の の の の の の の	友々援 事動流会 額生員	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students	44 45 45 45 45 48 51 51 53 54 54
学生館, 都室, 男 着友情報室, 男 着 年 間 教 地 学 各 種 大 会成 各 種 子 、 の そ の で 之 館, 報 室 、 間 の で 会 成 情 報 室 、 の で の た 情 報 室 、 の 、 の で の の の の の の の の の の の の の の の	「同女」動 研 生績 タ ごござからした。 こう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう しょう しょう こう たい しょう	友々援 事動流会 額生	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Number of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination	44 45 45 45 45 46 45 46 46 45 46 46 46 45 46 45 46 45 51 51 51 51 51 51 51 51 51 51 51 51 51 51 51 51 51 51
学生館,報室,男 着 定 着 和 志 二 年 一 員 城 ず 二 年 一 員 城 志 二 二 年 一 員 城 一 之 信 報 二 二 二 年 一 員 城 一 之 信 和 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	同女 助 研 生 え り 同 か の て 究 の 、 た 定 数 り 聞 の た 、 の 、 、 、 、 の 、 、 、 、 、 の 、 、 、 、 の 、 、 、 、 の 、 の 、 、 、 の 、 の 、 の 、 、 、 、 の 、 の 、 、 の の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の の 、 の の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の の 、 の 、 の 、 の 、 の の の 、 の の の の 、 の	友々援 事動流会 額生	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Number of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination	44 45 45 45 46 45 46 46 46 46 46 46 46 45 46 45 50 51
学生館,報室,男 有友情報室,男 活 電教地学、子 香種一丁 一文 各種 一一、 子 平 の を 二 の で 二 の で 二 の で 二 の で 二 の で 二 の で 二 の で 二 の で 二 の 市 和 室 の の で 二 の 市 和 室 の の で の 方 情 報 室 の の の で の の で の の で の の の の で の の の の	同女 助 田 の の て 知 の た た 数 り に た 数 り に で 数 の の 、 数 の 、 の 、 数 の 、 の 、 、 、 、 、 の 、 、 、 、	友々援 事動流会 領生	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Number of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination Hometown Classification of Students	44 45 45 45 46 45 46 46 46 46 46 46 45 46 45 46 45 50 51
学生館,報室,男 有友情報室,男 着年 員域 会 者 和 世 堂 各 種 子 の と の と の そ の た 会 情 報 室 の と の た の で の た の た の で の た の た の で の の た の で の の た の の の の	□女 助 研 生績 タ	友々援 事動流会 額生	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Entrance Examination Hometown Classification of Students Students' Residence	44 45 45 45 46 46 46 46 46 46 46 46 46 46 45 46 45 45 46 45 50 51 51 54
字 生 信 定 定 信 末 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	□女助) 研生法タニニーデサリア しん しんかい (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	发汐援 事動流会 額生 生	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Mumber of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination Hometown Classification of Students Students Students' Residence List of Collection Expenses	44 45 45 45 46 47 48 50 51 53 54 54 54 54 55 55 55
学生館,報室、男子に一般地学の1000年の110年の110年の1100年の110月の110年の110年	□女助) 研生法タロ 定定対けに完業 理テ共 の の 生績 2 出 定定数身況覧業 2 四クノ 同 の 行究 の 決 ・・倍 回 一 行究 交 算 現現率	发汐援 事動流会 額生 生	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Mumber of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination Hometown Classification of Students Students' Residence List of Collection Expenses: Graduates	44 45 45 45 48 50 51 53 54 54 54 54 55 55 56
字 生 館 、 報 室 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	□女 助 研 生績 タ 出 定定数身況覧業卒業の2~10 行究 の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	发汐拨 事動流会 紅 員員 路光 医小麦 化二乙二乙二乙二乙二乙二乙二乙二乙二乙二乙二乙二乙二乙二乙二乙二乙二乙二乙二乙	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Number of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination Hometown Classification of Students Students' Students' Residence List of Collection Expenses Number of Graduates, Employment or Academic Position of Graduates	44 45 45 45 48 50 51 54 54 54 54 55 55 56
字 生 館 、 報 室 之 情 報 室 本 、 報 二 て て 、 む 信 報 本 、 、 報 二 て で 、 む 信 報 本 、 、 報 二 て で 、 の 、 、 二 の で 、 の 、 の 、 の の 、 の 、 の の 、 の の 、 の の 、 の 、 の の 、 の の の 、 の の の 、 の の の 、 の の の の の の の の の の の の の	□女 助 研 生績 タ ごご行会式で覧業卒高単ク同 の しん しん しょう しん	爱夕援 事動流会 紅 員員 路鮮堂 至一室 事動流会 額生 生状状沉沉	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Entrance Examination Hometown Classification of Students Students' Residence List of Collection Expenses Graduates Number of Graduates, Employment or Academic Position of Graduates	44 45 45 45 48 50 51 54 54 54 55 56 56
字生館,報室、 客之情報 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	□女助) 研生満々 正言行計式 業卒高学理クテ共 の の ま績 2 出 定定数身況覧業業専状路ノク 同行 ? の 決 ・・倍 の攻 ます 一方 で ううしん ううしょう ういしょう しょう ういしょう ほうしょう ほうしん しょう ほうしん しょう ほうしん しょう ほうしょう ほうしょう ほうしょう ほうしょう ほうしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	爱夕援 事動流会 紅 員員 路鮮至一室 事動流会 額生 生状状沉沉	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Mumber of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination Hometown Classification of Students Students' Residence List of Collection Expenses Graduates Number of Graduates, Employment or Academic Position of Graduates Entrance into Universities Entrance into Graduate Schools	44 45 45 45 48 50 51 54 54 54 56 56 56
学修有 活 電教地学 各種 (大) 一家 (大)	□女助)研生満々出定定対計式完業卒高学一理テ共のの、した、「「「」」」で、「」」で、「」」で、「」」で、「」」で、「」」で、「」」で、	友々援 事動流会 額生 生状状至一室 事動流会 額生 生状状	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Mumber of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination Hometown Classification of Students Students' Residence List of Collection Expenses Graduates Number of Graduates, Employment or Academic Position of Graduates Entrance into Universities Entrance into Graduate Schools List of Employment	44 45 45 45 45 46 45 50 51 54 54 56 56 56 56 56
学修有 活 転数地学 各 種 八 料攻学入生 順 都 単学 各 種 八 料攻学入生 収 業 学学職 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	□女助)研生法女 ごご行身沈宁業卒高学一理テ共 の 績 出 定定数身況覧 業専状覧路ノ同 行究 決 ・・倍 の攻表又と画 活交 算 現現率 進利	爱夕援 事動流会 額生 生状状 設至一室 事動流会 額生 生状状 設	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Entrance Examination Hometown Classification of Students Students' Residence List of Collection Expenses Graduates Number of Graduates, Employment or Academic Position of Graduates Entrance into Universities Entrance into Graduate Schools List of Employment	44 45 45 45 45 46 45 50 51 53 54 54 56 56 56 56 56
字修有 活 電教地学 各 種 八 学専入新学徴 業人主通費 間 の と 気 が 一支 学専入新学徴 業学学職 全 一支 学学願の学用 気 く 一支 生生者 出 状 一 三 2・進 元 施 た 一 支 生生者 出 状 一 三 2・進 元	「同女」動)研生に満く、「業卒高学」の理学共同の「「「」」で定数身況覧業専状覧(細路)」「同一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	爱夕援 事動流会 額生 生状状 設至一室 事動流会 額生 生状状 設	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Examination Hometown Classification of Students Students' Students' Number of Collection Expenses Graduates Number of Graduates, Employment or Academic Position of Graduates Entrance into Universities Entrance into Graduate Schools List of Employment Facilities Details of College Buildings	44 45 45 45 45 46 46 46 46 46 46 46 46 46 46 46 46 46 46 46 45 46 45 46 45
字信有 活 電教地学 各 種 八 学学願入新学徴 業学学職 合記 一支 学専入新学徴 業学学職 舎町御の と 気成 名 収学 学専入新学徴 業学学職 舎町 た デ・ 別科志生通費 生み入学状 建町 た デ・ 学学願の学用 , ジャ 進 い た デ・ 学学願の学用 , ジャ 進 い た 一支	「同女」動)研生には、夕山、江谷山穴で業卒高学一「明」理テ共「の」の「たち」」の「たち」」の「たち」、「「「たち」」の「たち」、「「たち」、「たち」、「たち」、「たち」、「たち」、「たち」、「たち」	爱夕援 事動流会 紅 員員 路峰 至一室 事動流会 額生 生状状 設	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Number of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination Hometown Classification of Students Students' Residence List of Collection Expenses Graduates Number of Graduates, Employment or Academic Position of Graduates - Entrance into Universities Entrance into Graduate Schools List of Employment Facilities Details of College Buildings	44 45 45 45 45 46 46 46 46 46 46 46 46 46 46 46 46 46 46 46 45 46 45
字(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	「同女」動)研生には、夕山、空に行いた「業卒高学一」が同志では、夕山、空に大学、「「「」」、「「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」	友々拨 事動流会 紅 員員 略鮮 波至一室 事動流会 額生 生状状 設 牛至一室	Student Counseling Room, Career Support Office Shuko-Kan (Students' Hall), Regional Collaboration Center You-You Information Office, Gender Equality Office College Calendar Research Regional Interchange Student Council The Principal Records of Meets and Contests Situation of Finance Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Admission Capacity and Present Number of Students Mumber of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination Hometown Classification of Students Students' Residence List of Collection Expenses Graduates Number of Graduates, Employment or Academic Position of Graduates - Entrance into Universities Entrance into Universities Entrance into Graduate Schools List of College Buildings Campus Map	44 45 45 45 45 50 51 53 54 54 54 54 55 56 56 56 56 56 56 56 56 57 58 58 58 58 58 58

緒言(Introduction

本校は昭和38年に創立された国立の高等教育機関です。機械工学,電気工学,電子情報工学,物質工学,建築 学の5学科からなり,各学科の入学定員は40名で,学生総定員は1,000名です。卒業生は6,974名にのぼり,各分野 において広く社会の期待に応えて活躍しています。

高専教育の特色は、「5年間の一貫教育・基礎学力と実験実習を重んずる教育」による高度の実践的技術者の養成にあります。本校では、専門科目と一般科目を5年間にわたって有機的に配置した教育課程によって、大学工学部卒と同程度の深い専門知識と高い技術力を備えた実践的技術者の育成を目指しています。

平成13年には専攻科(生産情報システム工学専攻,応用物質工学専攻,建築学専攻)が設置され,285名の修了 生を輩出し,高度な技術者育成機関として一層の充実を図っています。

本校は大牟田・荒尾の各駅から5km離れた萩尾台(福岡県大牟田市)にあり,近くに三池山・小岱山の四季の緑, 遠くに有明海を隔てて雲仙・多良岳を望むことができます。寄宿舎は,学校から歩いて5分のところにありながら, 熊本県荒尾市に属し,校舎と寄宿舎の所在地が福岡,熊本両県に分かれています。

学校の願いは、このような恵まれた教育環境の中で、学生が、自主的に自己形成に努めることによって、科学 的知見を人間の生活に役立つ「もの」として実体化し、価値を生み出すことに喜びを感じ、技術を通じて人類の 繁栄に貢献することに誇りと自負を持ち、将来の日本を背負って立つ技術者に育つことです。

The Ariake kosen (Kosen means a college of technology) was founded as a national institute of higher education in 1963 and has five departments; mechanical engineering, electrical engineering, electronics and information engineering, chemical science and engineering, and architecture.

Each department has a class which consists of 40 students and the number of students to be admitted is 1,000. The Ariake Kosen has already sent 6,974 graduates out into various fields of the industrial world. Almost all of them have been playing a very important part in society.

The college arranges effectively both specialized and general educations into an curriculum, encourages students to be equal to university students in special knowledge and capacity, and trains them to be excellent practical engineers.

The Advanced Course, consisting of Advanced Production and Information Systems Engineering Course, Advanced Chemical Science and Engineering Course, Advanced Architecture Course, was founded in2001, and 285 students having graduated, it is making further development as an institution to educate highly skilled engineers.

The campus lies on the hill called Hagio-dai which is on the outskirts of Omuta city, Fukuoka Pref. and is about 5km away from either of Omuta Station and Arao Station. The dormitory is located in the east of Arao city, Kumamoto pref. and it is 5 minutes' walk to the campus.

The students are supposed to develop cooperativeness, activeness, and creativity. The program helps them to lead a wholesome life in mind and body: Kosen advises them to cultivate friendship, trust in others and an attitude of harmony in various extracurricular activities as well.



沿革 History

2

.*

概要(沿革)

昭和38年4月1日	有明工業高等専門学校(機械工学科・電気工学科・工業化学科)が設置され、初代校長に熊本大学工
	学部長牛尾広恵就任
4月20日	荒尾市増永の仮校舎で開校
10月23日 四毛ョックケット 見の日日	天年田巾東秋尾の現仪地に
昭和39年3月29日 2月21日	前伯告(石柴馃)咳上
3月31日 昭和40年3月17日	一叔科日保・自理保坂上 笠の胡笠骨丁重旋丁(雪写丁学刹埔・丁芝ル学刹埔・燃垣丁坦・宏定冬喜黄埔)
昭和40年3月17日 昭和41年3月97日	第2期利告上事攻上(电风上子程保·上未化子程保·傚倾上汤·可相告月未保/ 第3期新台工事竣工 (继斌工学利埔,休杏舘,寒宏全紅菴埔)
	第30別和古工事後上 (版版工子和)体 (作用品 前相古社未保) 重務部制を実施し
10月11日	校全孩成式举行
昭和42年11月15日	武省場竣工
昭和43年4月1日	建築学科増設
9月1日	第2代校長に元熊本大学工学部長誉田敏雄就任
昭和44年3月20日	建築学科棟・寄宿舎銀杏棟竣工
昭和45年4月1日	学生課新設
11月6日	校長誉田敏雄死去,同日付けで校長事務取扱に文部教官大石豊二郎就任
昭和46年1月20日	第3代校長に元熊本大学工学部長轟一郎就任
昭和47年2月25日	図書館棟竣工
昭和48年11月1日	創立10周年記念式典举行
昭和49年3月30日	電子計算機室が図書館棟3階に変上
昭和51年3月9日 四和59年9月99日	L.L. (語子演旨主)教主が一版科日棟に竣工 ※全宝羽センター施工
昭和92年2月20日 昭和55年4月1日	総百夫百ピンク一坂工 第744故長に九州七学工学如新授士封虐議部任
昭和55年4月1日 昭和56年3日17日	第410次天に九州八子上于即初12日刊
昭和57年3月30日	環境開発教育研究施設(現・開発研究棟)竣工
昭和58年3月11日	福利施設(修己館)竣工
10月29日	創立20周年記念式典举行
昭和61年4月1日	第5代校長に九州大学工学部教授竹村哲男就任
平成元年4月1日	電子情報工学科増設
平成3年3月20日	電子情報工学科棟竣工
平成4年4月2日	第6代校長に元九州大学工学部長髙松康生就任
平成5年3月25日	寄宿舎女子棟(桜棟)竣工
11月6日	創立30周年記念式典挙行
平成6年4月1日	上美化字科を物質上字科に改組
平成 8 年 3 月 22日 2 月 29日	彻貧工子科生物棟竣工 受内LAN竣工
3月20日 亚成 9 年 4 目 9 日	子PHLAN级上 第7代校長に元九州大学工学部長山藤 離社任
十成5年4月2日 9月1日	第11代及に元元二八千工子市民田塚 春祝任 地域連進推進センター設置
平成11年4月1日	学生相談室設置
平成12年3月15日	一般科目棟改修・合同教育棟・共通専門棟竣工
平成13年4月1日	専攻科(生産情報システム工学専攻・応用物質工学専攻・建築学専攻)設置
4月1日	教育研究技術支援センター設置
9月25日	機械工学科棟・物質工学科棟改修
11月30日	総合実習センター改修
平成14年1月17日	地域共同テクノセンター設置
4月1日	第8代校長に元九州大字上字部長尾崎龍天成仕
9月30日 亚武15年2月20日	電気上字科・建築字科・弗一体育館以修及い連絡通路(一般教育棟,建築子科棟間)竣上 巡へ研究捕銃工
平成15年5月20日 7月10日	稻市研九保坂工 創立40周年,総合研究捕虜工記今式曲※行
平月15日 平成16年4月1日	周立40周半 総合9月10株項工に応び無手目 国立学校設置法の廃止及び独立行政法人国立言笔再明学校機構法の協行に住い 有明工業言笔再明学校け 独立
	百五子区は置いの売五及り初五日の広大百五周寺寺日子区の時内の旭日に中で,自の工業周寺寺日子区は,弘五 行政法人国立高等専門学校機構が設置する国立高等専門学校へ移行
平成17年6月17日	中国遼寧石油化工大学との国際交流協定締結
平成18年1月12日	大牟田病院との連携交流協定締結
4月1日	マルチメディアセンター設置
7月1日	進路支援室設置
7月19日	有友情報室設置
平成19年3月23日	大牟田市教育委員会との連携協力協定締結
4月1日	事務部2課体制移行に伴い、庶務課・会計課を総務課に再編
7月30日	命佰晋(育栗棵) 以修 回書約抽畫修
12月28日 亚成20年3月24日	凶盲明(水以修 十金田市との浦進協力に関する句任協定書絵結
〒/1次20平3月24日 1月9日	ハーロロとの生活,加力に因りる已1回防止宣神和 筆9代校長に元九州大学大学院システム情報科学研究院長立民場米生前4
マ成22年6月17日	中国遼寧石油化工大学との国際交流協定更新
平成23年3月9日	荒尾市教育委員会との連携協力協定締結
平成25年4月1日	第10代校長に元独立行政法人大学評価・学位授与機構理事 福島健郎就任

概要(沿革)



名誉教授 Emeritus Professors

3

授与年月日	氏名	前職名
Date Granted	Name	Previous Position
昭和59年5月17日	木 本 知 男	機械工学科教授
May. 17. 1984	KIMOTO, Tomoo	Prof. Mechanical Engineering
昭和63年4月21日	松 島 寛 治	建築学科教授
Apr. 21. 1988	MATSUSHIMA, Kanji	Prof. Architecture
平成元年4月13日	樋 口 大 成	一般科目教授
Apr. 13. 1989	HIGUCHI, Hiroshige	Prof. General Education
平成7年4月20日	成 冨 孝	一般科目教授
Apr. 20. 1995	NARITOMI, Takashi	Prof. General Education
平成8年4月18日	玉 野 實	建築学科教授
Apr. 18. 1996	TAMANO, Minori	Prof. Architecture
平成8年4月18日	吉 岡 義 雄	建築学科教授
Apr. 18. 1996	YOSHIOKA, Yoshio	Prof. Architecture
平成8年4月18日	中村安生	一般科目教授
Apr. 18. 1996	NAKAMURA, Yasutaka	Prof. General Education
平成9年4月15日	高松康生	六代校長
Apr. 15. 1997	TAKAMATSU, Yasuo	The sixth President of Ariake Kosen
平成14年4月18日	山 藤 馨	七代校長
Apr. 18. 2002	YAMAFUJI, Kaoru	The seventh President of Ariake Kosen
平成15年4月17日	永田良一	物質工学科教授
Apr. 17. 2003	NAGATA, Ryoichi	Prof. Chemical science and Engineering
平成16年4月15日	吉 武 紀 道	物質工学科教授
Apr. 15. 2004	YOSHITAKE, Norimichi	Prof. Chemical science and Engineering
平成17年4月14日	田 口 紘 一	機械工学科教授
Apr. 14. 2005	TAGUCHI, Koichi	Prof. Mechanical Engineering
平成17年4月14日	原田克身	建築学科教授
Apr. 14. 2005	HARADA, Katsumi	Prof. Architecture
平成17年4月14日	石 崎 勝 典	共通専門教授
Apr. 14. 2005	ISHIZAKI, Katsunori	Prof. Common Technical Courses
平成17年4月14日	瀬 戸 洋	一般科目教授
Apr. 14. 2005	SETO, Hiroshi	Prof. General Education
平成17年4月14日	宮川英明	共通専門教授
Apr. 14. 2005	MIYAGAWA, Hideaki	Prof. Common Technical Courses
平成18年4月13日	猿 渡 眞 一	機械工学科教授
Apr. 13. 2006	SARUWATARI, Shinichi	Prof. Mechanical Engineering
平成18年4月13日	松本和秋	物質工学科教授
Apr. 13. 2006	MATSUMOTO, Kazuaki	Prof. Chemical science and Engineering
平成19年4月19日	新 谷 肇 一	建築学科教授
Apr. 19. 2007	SHINYA, Choichi	Prof. Architecture
平成20年4月17日	尾 﨑 龍 夫	八代校長
Apr. 17. 2008	OZAKI, Tatuo	The eightth President of Ariake Kosen
平成20年4月17日	山下嚴	一般科目教授
Apr. 17. 2008	YAMASHITA, Iwao	Prof. General Education
平成20年4月17日	仁田原 元	一般科目教授
Apr. 17. 2008	NITAHARA, Hajime	Prof. General Education
平成20年4月17日	大 山 司 朗	機械工学科教授
Apr. 17. 2008	OHYAMA, Shiro	Prof. Mechanical Engineering
平成22年4月15日	川 嵜 義 則	機械工学科教授
Apr. 15. 2010	KAWASAKI, Yoshinori	Prof. Mechanical Engineering
平成24年4月19日	荒 木 眞	一般科目教授
Apr. 19. 2012	ARAKI, Makoto	Prof. General Education
平成24年4月19日	中 村 俊三郎	電子情報工学科教授
Apr. 19. 2012	NAKAMURA, Shunzaburo	Prof. Electronics and Information Engineering
平成25年4月18日	立居場 光 生	九代校長
Apr. 18. 2013	TATEIBA, Mitsuo	The ninth President of Ariake Kosen



学習·教育到達目標

Educational Goals

5

本科(1学年から5学年)

Regular Course

- (A) 豊かな教養と国際性
- (A-1) 考察力 地球的視野から物事を多面的に理解できること.
- (A-2) 倫理観 社会や自然の中での技術の役割を理解し、技術者としての責任を自覚できること.
- (A-3) コミュニケーション能力 適切かつ円滑に読解・表現ができること.
- (B) 専門知識と学際性
- (B-1) 基礎知識 専門分野の基礎となる内容を理解していること.
- (B-2) 専門知識 専門分野の内容を理解していること.
- (B-3) 実践力 実験・実習等の内容を理解・実行・考察できること.
- (B・4) 学際的知識 様々な分野の知識と技術を理解し,複合的に活用するための視野を持っていること.
- (C) 創造性とデザイン能力
- (C-1)課題探究力 自ら課題を発見し、その本質を理解できること.
- (C-2)課題解決力 身につけた教養と実践力を活用し,課題を解決できること.
 - (A) Good education and international minds
- (A-1) Consideration: To be able to view the situation from a global and manifold perspective
- (A-2) Ethical sense: To be able to recognize the role of technology in nature or society and be aware of their social responsibilities
- (A-3) Communication skills: To be able to read and express themselves appropriately and smoothly
- (B) Discipline-specific knowledge combined with interdisciplinary understanding
- (B-1) Basic knowledge: To understand the basic subject matter of discipline-specific fields
- (B-2) Technological expertise: To understand the content of discipline-specific fields
- (B-3) Practice: To be able to understand the content of experiments or exercises to conducat them and discuss them
- (B-4) Interdisciplinary technological knowledge: To have knowledge and skills of diverse fields with a vision of applying them in a compound approach (C) Creativity and engineering design ability
- (C-1) Problem-exploring ability: To be able to identify problems and understand their nature
- (C-2) Problem-solving ability: To be able to solve problems using education and practical knowledge acquired

専攻科 **Advanced Engineering Course**

(A) 豊かな教養と国際性

- (A-1)多面的考察力 物事を多面的に考察できること. すなわち, 自然科学の素養の修得に加えて, 国語・社会・語学系科目の修得を 通して、豊かな教養や国際感覚を身につけ、自分自身を把握するとともに自国・他国の文化を理解し、それらを基に、物事を多面的 に考察できること.
- (A-2)高い倫理観 技術者としての倫理観を確立できること. すなわち, 社会系科目や環境関連の科目の修得を通して, 一般的な倫理 観はもちろんのこと、技術が自然・人間・環境に及ぼす影響を理解し、技術者としての倫理観を身につけ、社会における技術者の責 任を自覚できること.
- (A-3) コミュニケーション能力 日本語および外国語によるコミュニケーションを適切にできること. すなわち,発表・討議を伴 う科目の修得を通して、日本語による記述・口頭発表・討議を、相手に理解できるように論理的かつ的確にできること、また、語学 系科目の修得により、英語で言えばTOEIC400点相当の外国語の能力を身につけること.

(B)専門知識と学際性

- (B-1) **工学の基礎知識** 工学の基礎知識を専門に応用できるまで理解できること. すなわち、数学・理科などの自然科学系科目や情 報技術および基礎工学の知識の修得を通して、数学的手法・自然法則や情報技術および工学の基礎的知識の概念や理論を理解し、論 理的思考力を養い、それらの知識や思考力を専門科目に応用できること.
- (B-2) 工学の専門知識 工学の専門知識を深く理解できること. すなわち, 専門分野の科目の修得を通して, 専門分野の知識・技術を 将来の仕事で活用できるまで理解できること.さらに、これらの学習において自発的学習方法を身につけ、生涯にわたって自分で新 たな知識などを獲得し自主的に継続して学習する習慣を身につけること.
- (B-3)実践力 実験・実習等を確実に実践できること. すなわち,実技系科目(実験・実習・演習等)の修得を通して,実働を計画的 かつ確実に実践できること. そこで得られた結果を学んだ知識と関連させて考察でき, それらの記述説明が的確にできること.
- (B-4) 工学の学際的知識 工学の学際的知識を専門知識に活用できる程度に習得すること. すなわち, 学際的資質育成科目等の修 得を通して、複眼的な視野を広げ、異分野の知識・技術を専門知識に活用できるまで理解できること.
- (C) 創造性とデザイン能力
- (C-1)課題探究力 現状を進展させるための課題の探求・理解が自らできること. すなわち,特別研究や特別演習・合同演習等の科 目の修得を通して,現状を進展させるために創造性を発揮して自ら課題を見つけ,課題の本質を理解できること.
- (C-2)課題解決力 様々な問題に対処できるデザイン能力を習得すること. すなわち,特別研究や特別演習・合同演習等の科目の修 得を通して、様々な問題に対して、これまで身につけた多面的考察力・工学の知識・実践力等を総合して活用し、現状での最適な解 を見出すことができること.また、研究や作業を計画的に実行し完結させる力を身に付けること.さらに、他学科の学生と共同で実 働する科目の修得を通して、他分野の人たちとのチームワークを実行できる能力を身に付けること.
- (A) Good education and international minds
- (A-1) Manifold view: To be able to view the situation from different perspectives
- (A-2) High ethical sense: To be able to establish ethical sense as engineers
- (A-3) Communication skills: To be able to communicate with others well in Japanese and also in foreign languages
- (B) Discipline-specific expertise and interdisciplinary understanding
- (B-1) Basic knowledge of technology: To be able to understand basic technological knowledge for the practical application in their special fields
- (B-2) Technological expertise: To be able to understand technological expertise deeply
- (B-3) Practice: To be able to conduct experiments and exercises completely
- (B-4) Interdisciplinary technological knowledge: To learn technological interdisciplinary knowledge for the practical application in discipline-specific expertise (C) Creativity and engineering design ability
- (C-1) Problem-exploring ability: To be able to explore and comprehend problems to improve the present situation (C-2) Problem-solving ability: To acquire engineering design ability to deal with various problems



組織 Organization

定員および現員 Fixed and Present Number of Staff

	教育職員 Educational Personnel						事務系職員	소타	
区分 Classification	校長 President	教授 Professor	准教授 Associate Professor	講師 Lecturer	助教 Assistant Professor	計 Total	Administ- rative Staff	Grand Total	
定員 Fixed Number	1	38	36	0	3	78	46	124	
現員 Present Number	1	32	37	4	4	78	45	123	

※平成 25 年 4 月 1 日現在 As of April 1, 2013

教員年齡分布 Teachers' Ages

	年代 Age	20代 20's	30代 30's	40代 40's	50代 50's	60代 <u>60</u> 's	計 Total	
	人数 Number	3	25	20	24	6	78	
	割合 Rate	3.8%	32.1%	25.6%	30.8%	7.7%	100%	
\ • /								

※平成 25 年 4 月 1 日現在 As of Apr. 1, 2013

組織図 🥤 Chart of Administrative Organization



役職者名 **Executive Directors**

7

w i H i i H i	LACCOUL

事務職 Adminis	trative Staff
事務部長	田 島 英三郎
Secretary General	TASHIMA, Eisaburou
総務課長	遠藤真一
Director of General Affairs Division	ENDO, Shinichi
学生課長	野口修
Director of Students Affairs Division	NOGUCHI, Osamu
課長補佐(財務担当)	芦 江 睦 夫
Assistant Director of Financial Affairs Division	ASHIE, Mutsuo
課長補佐(企画室長)	奥 苑 登志子
Assistant Director (Head of Planning Office)	OKUZONO, Toshiko
課長補佐(学務担当)	中 川 日出光
Assistant Director of Students Affairs Division	NAKAGAWA, Hidemitsu
企画情報係長	原 賀 亮 治
Chief of Planning and Information Section	HARAGA,Ryouji
総務係長	平島洋一
Chief of General Affairs Section	HIRASHIMA, Yoichi
人事労務係長	楢 崎 茂
Chief of Personnel Affairs and Labour Section	NARAZAKI, Shigeru
経理係長	藤 丸 今日子
Chief of Accounting Section	FUJIMARU, Kyoko
調達管理係長	上田隆二
Chief of Procurement Management Section	UEDA, Takazi
施設係長	安 部 準 次
Chief of Facilities Section	ABE, Junji
教務係長	堀 江 久仁代
Chief of Academic Affairs Section	HORIE, Kuniyo
学生支援係長	西 口 節 子
Chief of Students Support Section	NISHIGUCHI, Setsuko
寮務係長	(併) 堀 江 久仁代
Chief of Dormitory Affairs Section	HORIE, Kuniyo
図書情報係長	渡 邉 真由美
Chief of Library and Information Section	WATANABE,Mayumi

技術職 Technical Staff

技術長	河 村 英 司
Chief of Specialist for Technical Affairs	KAWAMURA, Eiji
技術専門員	松 原 征 男
Assistant Chief of Specialist for Technical Affairs	MATSUBARA, Seio
技術専門職員	松 川 真 也
Specialist for Technical Affairs	MATSUKAWA, Shinya
技術専門職員	堀 田 孝 之
Specialist for Technical Affairs	HORITA, Takayuki
技術専門職員	岡 崎 朋 広
Specialist for Technical Affairs	OKAZAKI, Tomohiro
技術専門職員	池 上 勝 也
Specialist for Technical Affairs	IKEGAMI, Katsuya
技術専門職員	森 田 恵 一
Specialist for Technical Affairs	MORITA, Keiichi
技術専門職員	田中三雄
Specialist for Technical Affairs	TANAKA, Mitsuo
技術専門職員	吉 冨 貴 司
Specialist for Technical Affairs	YOSHITOMI, Takashi
技術専門職員	荻島真澄
Specialist for Technical Affairs	OGISHIMA, Masumi
技術専門職員	大木泰仁
Specialist for Technical Affairs	OHKI,Yasuhito
技術専門職員	山 口 明 美
Specialist for Technical Affairs	YAMAGUCHI, Akemi
技術専門職員	真 島 吉 将
Specialist for Technical Affairs	MASHIMA, Yoshimasa

教育職 Education	nal Personnel
校長	福 島 健 郎
President	FUKUSHIMA, Takeo
副校長(教務主事)	氷 室 昭 三
Vice-President (Dean of Academic Affairs)	HIMURO, Shozo
副校長(学生主事) Vice-President (Dean of Students Affairs	明 石 剛 二 AKASHI, Koji
寮務主事	井上 仁志
Dean of Dormitory Affairs	INOUE, Hitoshi
専攻科長	吉田正道
Head of Mechanical Engineering Department	YOSHIDA, Masamichi
機械工学科長	堀 田 源 治
Head of Mechanical Engineering Department	HOTTA, Genji
電気工学科長	塚本俊介
Head of Electrical Engineering Department	TSUKAMOTO, Shunsuke
電子情報工学科長 Head of Electronics and Information Engineering Department	菅 沼 明 SUGANUMA, Akira
物質工学科長 Head of Chemical Science and Engineering Department	宮本信明 MIYAMOTO, Nobuaki
建築学科長	上 原 修 一
Head of Architectural Department	UEHARA, Shuichi
一般教育科長(文)	焼山廣志
Head of General Education (Liberal Arts)	YAKIYAMA, Hiroshi
一般教育科長(理)	坂西文俊
Head of General Education (Science)	SAKANISHI, Fumitoshi
マルチメディアセンター長	坂 西 文 俊
Director of Multimedia Center	SAKANISHI, Fumitoshi
図書館長	焼山廣志
Director of Library	YAKIYAMA, Hiroshi
情報処理センター長	松 野 良 信
Director of Information Processing Center	MATSUNO, Yoshinobu

地域共同テクノセンター長 泉 Director of Regional Collaboration Center IZUMI, Katsuhiro

勝 弘

教育研究技術支援センター長 南 明 宏 Director of Technological Support Center for Education and Research MINAMI, Akihiro

学生相談室長 徳 田 仁 Chief of Student Counseling Room TOKUDA, Hitoshi

ハラスメント相談室長 中 島 洋 典 Chief of Harassment Counseling Room NAKASHIMA, Yosuke

進路支援室長 上 原 修 一 Chief of Career Support Office UEHARA, Shuichi

男女共同参画支援室長 氷 室 昭 三 Chief of Gender Equality Office HIMURO, Shozo

有友情報室長 上 原 修 一 Chief of You-You Information Office UEHARA, Shuichi



一般教育科(全学科共通) Department of General Education

基礎を学び心を養う

高専の目的は広い視野をもった高度の実践的技術者を養うことであり、その基礎となる科目および豊かな教養 と体力を身につけるための科目を担当しているのが一般教育科です。

高校から大学2年程度までの科目を5年間の一貫教育のなかで、学生の発達段階に応じて教授するようになって います。文系(国語・社会・外国語・体育)13名,理系(数学・理科)14名の教員が,非常勤講師とともに、そ れぞれ専門とする分野を担当し、各教科を通じて学生の基礎学力の養成に工夫努力しています。

The principal aim of colleges of technology is to prepare students to be able engineers equipped with the right perspective and highly advanced technical competence. Through various subjects Department of General Education helps the students to get a basic knowledge of technology, cultivate their mind, and develop their physical strength, so that they will grow up to be eager students.

In the course of the 5-year education system various subjects (from high school level to sophomore level) are taught. There are 13 teachers of the humanities (Japanese, social studies, foreign languages, and physical education) as well as 14 of science subjects (mathematics, physics, and chemistry), making every possible effort to help the students to acquire basic knowledge and competence indispensable for their future career.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

本校では、本科5年間と専攻科2年間を有機的に連携させた教育プログラムを通して、幅広い工学基礎と豊か な教養をもとに、夢をもち、創造性に富み、国際的に通用し、さまざまな工学の分野に果敢にチャレンジする技 術者の育成を目指しています。このために、有明高専では基礎学力のある中学校卒業生等で、次のような人を求 めています。

- 1) 「ものづくり」に興味がある人
- 2) 将来社会貢献したいと考えている人
- 3) チャレンジ精神のある人
- 4)他の人と協力して作業ができる人
- 5)物事をこつこつとやり続けることができる人

Ariake National College of Technology offers a seven-year education program by an organic combination of a five-year regular course and a two-year advanced engineering course. We aim to develop engineers ambitious, creative and internationally-minded enough to brave challenging technological fields. We need junior high graduates with basic academic ability as our Regular Course students and they are expected:

- 1) to be interested in design and manufacturing
- 2) to be motivated to contribute to society
- 3) to have fighting spirit to achieve challenging goals
- 4) to be able to collaborate with others
- 5) to be able to carry through patiently



▲文学Ⅱの授業 Literature II Class



▲LLによる英語の授業 English Class at Language Lab.



		業	<i>收育課程(一般科目(各学科共通</i>	D) (Си	rricu	lum	(Ge	nera	l Education)
			授業科目	単位数 Number	Nu	学 mber of	年別配 Credits	出 s by Gra	ides	備考
			Subjects	of Credits	1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	Notes
		国語	文学 I Literature I	3	3					
		Japanese	文学II Literature II	2		2				
		数学	基礎解析学 Fundamental Analysis	4	4					
		Mathematics	解析学 I Analysis I	4		4	-			
			解析字II Analysis II	3	2	2	3			
必	修	理科	基礎物理子 Fundamental Physics	2	2	3				
equ	ired	Science	化子T Chemistry II	2	3	2				
ubj	ects	保体 Health & Physical	保健体育 Health Education	5	3	2				
		外国語 Foreign	英語 I English I	5	3	2				
		Languages	英語Ⅱ English II	6	3	3				
			小計 Subtotal	42	21	18	3	0	0	
		国語	文学Ⅲ Literature III	2			2			
		Japanese	日本語コミュニケーション I Japanese Communication I	1	ļ			1		
			地理学 Geography 歴史学 Winner	2	2	<u> </u>				
		社会 Social Studies	歴史字 History 社会学 Sectors Editors (DUI)	2		2				
	単 独	Social Studies		2		2	1			4
	開		吹伯子・程併子 Follics and Economics 基礎教堂 I Fundamental Mathematics I	2	2		1			1
	講		基礎数字Ⅱ Fundamental Mathematics Ⅱ 基礎数学Ⅱ Fundamental Mathematics Ⅱ	1	1					
	_	数学	代数・幾何 Algebra and Geometry	3	1	2	1			
	Elec	Mathematics	数学特講 Topics in Mathematics	1		_	1			
	tive		数学演習 Exercises in Mathematics	1				1		
	Su	理科	生物 Biology	1		1				
	bjec	Science 保体 Health & Physical Education 芸術 Arts 外国語 Foreign Languages		-		-				
	cts Off		保健体育 Health Education 体育実技 Physical Education	2			2	1	1	
	red		音楽 Music	1	1					
1	Sep		当来 Music	1	1	1				
ţ	arat		英語コミュニケーションA English Communication A	3			3			
	ely		英語コミュニケーションB English Communication B	2			2			
1			英語 English	4				2	2	
•			英会話 English Conversation	1			1			
2			英語演習 I English Seminar I	1				1		
			小計 Subtotal	36	6	8	13	6	3	
			日本語コミュニケーション II Japanese Communication II	1				1		
	並	文系選択	社会科学 I Social Science I	1				1		、 の中から
	列間	Humanities	壊児科学 I Environmental Science I	1				1		
	講	Elective	八间件子 I Human Science I 古語演習Ⅱ Epolish Seminar Ⅱ	1				1		
			第二外国語 Laguages L	1	-			1		
]lecti	社会選切	社会科学Ⅱ Social Science II	1	1			1	1	3科目選択
	ve Si	Social Studies	環境科学Ⅱ Environmental Science II	1					1	
	ıbjec	Elective	人間科学Ⅱ Human Science II	1					1	1
	ts Ot	語学選択	文学特講 Lecture on Literature	1					1	
	fered	Language	英語演習Ⅲ English Seminar III	1					1	
	1 Sin	Elective	第二外国語Ⅱ Second Foreign LanguagesⅡ	1	ļ				1	
	ulta	粉学课中	夜素関数論 Complex Analysis	1	 				1	
	neou	Mathematics	ハットル 野灯 Vector Analysis フーリエ 破垢 Environ Analysis	1	-				1	この中から
	sly	Elective	シリー/FP71 FOURIER AnalySIS	1					1	工作口选扒
			小計 Subtotal	16	0	0	0	6	10	
		開設単の	位数 Total of Credits Offered	94	27	26	16	12	13	
		修得	可能単位数 Earnable Credit	82	27	26	16	7	6	授業外科目を除
	157 YE	あれ日	ボランティア活動 Volunteer Activities	1		I	1			
		2下科日	小計 Subtotal	1						
				時間数		学年別	川単位日	時間数		
			符別活動 Special Curricular Activities	Hours	C	redit H	lours b	y Grad	es	
			Special Curricular Activities	90	30	30	30			1

常勤教員 Educational Personnel

ST

職名	氏名	生年度	担当教科目	専門分野 Research Fields
教授 Professor 文学修士	焼山廣志 YAKIYAMA, Hiroshi	1954	文学 I, 日本語コミュニケーション I,I Literature I, Japanese Literature I,II	和漢比較文学(平安期) Comparative Literature (Heian Era)
准教授 Associate Professor 博士(文学)	菱 岡 憲 司 HISHIOKA, Kenji	1976	文学 I,II, 文学特講 Literature I,II, Lecture on Literature	日本近世文学 Japanese early modern Literature,
教 授 Professor 学術修士	中島洋典 NAKASHIMA, Yosuke	1957	地理学, 環境科学 I , II Geography, Environmental Science I,II	地形学 Geomorphology
教授 Professor 文学修士	山 口 英 一 YAMAGUCHI, Eiichi	1961	社会学,人間科学 I,II, 政治学・経済学 Sociology, Ethics and Philosophy, Human Science I,II, Politics and Economics	インド哲学史 Indian Philosophy
准教授 Associate Professor 修士(教育学)	谷 口 光 男 TANIGUCHI, Mitsuo	1973	歴史学,政治学・経済学,社会科学Ⅰ,Ⅱ History, Politics and Economics, Social Science Ⅰ,Ⅱ	アイルランド中世史 Medieval Irish History
教 Professor 文学修士	徳 田 仁 TOKUDA, Hitoshi	1951		ワーズワースの研究 W.Wordsworth
教 授 Professor 博士(教育学)	安 部 規 子 ABE, Noriko	1957	- #*===	英語教育 Teaching English as a Foreign Language
教 Professor 文学修士	三 戸 健 司 MITO, Kenji	1963	- 央語 I,Ⅱ, 英語コミュニケーション A, B, 英会話,英語,英語演習 I,Ⅱ,Ⅲ	英語学 English Linguistics
教授 Professor 文学修士	村 田 和 穂 MURATA, Kazuho	1965	English I,II, English Communication A,B English Conversation, English, English Seminar I II III	英語文献学 English Philology
准教授 Associate Professor 哲学修士	リチャード・グランバイン GRUMBINE, Richard	1967		英語教育 Teaching English as a Second Language, Philosophy
准教授 Associate Professor 文学修士	山 﨑 英 司 YAMASAKI, Eiji	1973	-	アメリカ文学 American Literature
教 授 Professor	塚本邦重 TSUKAMOTO, Kunishige	1950	保健体育,体育実技	方法学 Physical Education
教 授 Professor	井 上 仁 志 INOUE, Hitoshi	1958	Health and Physical Education	方法学 Physical Education
教 授 Professor 理学修士	坂西文俊 SAKANISHI, Fumitoshi	1958		多変数複素関数論 Function Theory in Several Complex Variables
教授 Professor 博士(工学)	村 岡 良 紀 MURAOKA, Yoshinori	1961	- 基礎解析学,基礎数学Ⅰ,Ⅱ, 解析学Ⅰ_代粉・幾何	統計物理学 Statistical Physics
准教授 Associate Professor 博士(数理学)	西山治利 NISHIYAMA, Harutoshi	1968	解析学Ⅱ, 版》 & [4], 解析学Ⅱ, 数学特講, 応用数学Ⅰ,Ⅱ, 数学演習	数理統計学 Mathematical Statistics
准教授 Associate Professor 博士(工学)	田 中 彰 則 TANAKA, Akinori	1971	Fundamental Analysis, Fundamental Mathematics I,II, Analysis I,II,	統計物理学 Statistical Physics
准教授 Associate Professor 博士(工学)	高本雅裕 TAKAMOTO, Masahiro	1975	Algebra and Geometry, Topics of Mathematics, Applied Mathematics LI	統計物理学 Statistical Physics
准教授 Associate Professor 博士(理学)	波止元 仁 HATOMOTO, Jin	1977	Exercises in Mathematics	力学系理論 Dynamical systems
助教 Assistant Professor 博士(理学)	青 影 一 哉 AOKAGE, Kazuya	1980	-	代数学 Algebra
准教授 Associate Professor 博士(工学)	嘉 藤 直 子 KATO, Naoko	1970	情報処理基礎,基礎数学 I Computer Literacy, Fundamental Mathematics I	ソフトウェア工学 Software Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	松 尾 明 洋 MATSUO, Akihiro	1971	化学 I ,II Chemistry I,II	化学 Chemistry
准教授 Associate Professor 博士(工学)	酒 井 健 SAKAI, Takeshi	1970		固体物理学 Solid State Physics
准教授 Associate Professor 博士(工学)	鮫島朋子 SAMESHIMA, Tomoko	1975	基礎物埋字, 応用物埋字 Fundamental Physics, _ Advanced Physics	非線形物理学 Non linear Physics
准教授 Associate Professor 博士(工学)	竹 内 伯 夫 TAKEUCHI, Norio	1977	-	プラズマ物理学 Plasma Physics
嘱託教授 Part-time Professor 博士(数理学)	荒木 眞 ARAKI, Makoto	1948	数学 Mathematics	解析学 Analysis
嘱託教授 Part-time Professor	河 村 豊 實 KAWAMURA, Toyomi	1949	数学演習, 代数・幾何 Exercises in Mathematics, Algebra and Geometry	情報工学 Computer Science



非常勤教員 Part-time Instructors

11

氏名 Name	担当教科目 Subjects	備考 Notes
藤崎祐二	文学Ⅲ,	高校非常勤講師
FUJISAKI, Yuji	Japanese Literature III	Part-time Instructor of High School
山田尚子	日本語コミュニケーションⅠ,文学Ⅲ	大学非常勤講師
YAMADA, Naoko	Japanese Communication I	Part-time Instructor of University
藤木幸子	英語I	県立高等学校非常勤講師
FUJIKI, Sachiko	English I	Part-time Instructor of High School
五島民子	英語I	元県立高等学校教諭
GOTO, Tamiko	English I	Former High School Teacher
山下和美	英語コミュニケーションA	元県立高等学校教諭
YAMASHITA. Kazumi	English Communication A	Former High School Teacher
野田雄史	第二外国語Ⅰ,Ⅱ (中国語)	大学非常勤講師
NODA, Takeshi	Second Foreign Language I, II	Part-time Instructor of University
仁田原 元	保健体育	有明高専名誉教授
NITAHARA, Hajime	Health and Physical Education	Prof. Emeritus, Ariake Kosen
滕吉洋子	保健体育	中学校非常勤講師
FUJIYOSHI, Youko	Health and Physical Education	Part-time Instructor of Junior High School
大津山 佳 子	音楽	元私立短期大学助教授
OHTSUYAMA, Yoshiko	Music	Former Associate Prof. of Private Junior College
·	美術	県立局等字校非常勤講師
FUKUMURA, Kenji	Fine Arts 古田松谷田 古田梅田谷田	Part-time Instructor of High School
水元	心用釵字Ⅱ,応用物理字Ⅱ	(休)C・R・S講師
	Applied Mathematics II, Advanced Physics II	Lecturer of U.K.S 二利去古体学坛教验
行 園 具 位	16子 I Chamistry I	儿体立向寺子仪教训 Formar High School Tanchar
	化学 Ⅱ	方都大学特定助教
	Chemistry II	Assistant Professor Kyoto University
中島 めぐみ	生物	九州大学博士後期課程
NAKASHIMA, Megumi	Biology	Post Graduate Student, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu Univ.
占 部 匡 美	日本語	他高専非常勤講師
Urabe, Masami	Japanese	Part-time Instructor of College of Technology
小櫻昇	技術者倫理	(株)三井化学
KOZAKURA, Noboru	Engineering Ethics	Mitsui Chemicals Inc.
未定	技術者倫理	
	Engineering Ethics	

実験設備 Educational and Research Equipment

室名	主な設備							
物理実験室	ヤング率測定器,表面張力測定器,分光計,電気回路実験器,アナログ記録計, オシロスコープ,電位差計,放射線測定器,電子天秤,-85℃冷凍庫,線膨張測定器							
化学実験室	水の電解装置,電導度計,pH計,電子天秤,ドラフトチャンバ							



▲ 初理字の美験 Physics Experiments



School Trip of 2nd Year Students

機械工学科

Department of Mechanical Engineering

機械の力は人の知から

機械工学は近代工業のあらゆる分野におよんでいます。本学科は、設計法、材料力学、熱・流体工学、制御工 学、材料学、工作法、コンピュータ、メカトロニクスなど広い範囲にわたる科目が修得できます。本学科では、 講義と多くの演習によって専門知識を修得するとともに、技術を体得するために実験、実習、CAD製図などに多 くの時間を設け、その指導には教員10名と技術職員5名があたっています。さらに、5年間で10数社におよぶ工 場見学、特に、4年次では2週間程度の夏季学外企業実習を体験して、企業の実態を学ぶことができます。5年次 では、近年の技術革新とその多様化に対応するために、システム制御工学、基礎塑性力学、生産システム工学な どを選択履修できるようにしています。

また,大学教授や業界の専門技術者による特別講義を開講して学生の視野を広げる教育も行っています。最後 に,5年間の総仕上げとして,1~2人の学生が一組となり教員の指導のもとに卒業研究を行い,論文の作成お よび発表により創造力と総合的な能力を養っています。

The mechanical engineering has extended its range to the various fields in modern industries. For the mechanical engineers to make substantial contribution to various fields, the department provides students with many subjects such as mechanical design, strength of materials, thermal and fluid engineering, control engineering, materials, manufacturing process, computer, mechatronics, etc. The department affords the students technical knowledge by lectures and many exercises, and students spend a lot of school hours on experiments, workshop practices and mechanical drawing with CAD. For these educational objectives there are ten teaching staff and five technical officials in the department. To know the realities of the factories, there are many tours through them and practical exercises in certain factories during the summer vacation. The department has also provided some subjects such as system control engineering, basic plastic working production system engineering and so on to consider the technological innovation and its variety.

In addition, special lectures are given by professors from universities and executive technical engineers from factories. The students are expected to foster creativity and well-qualified capability through graduation research.

<u>教育上の目的 Educational Purposes</u>

- (1) 機械工学及びその関連分野において、様々な問題を論理的に分析し自分の力で解決できる能力を持った技術者の育成
- (2) 倫理観を持ち技術が社会や自然に及ぼす影響や効果に関する理解と創造的ものづくりができる能力を持った 技術者の育成
- (3) 常に向上心を持ち高い目標へ挑戦できる能力を持った技術者の育成
- (1) To develop practical engineers with the ability to analyze and solve difficult problems independently in mechanical engineering and its related fields.
- (2) To develop practical engineers with a high ethical sense and the ability to create useful and to understand of effects and impact of professional activities on society and nature.
- (3) To develop practical engineers who are motivated to make constant progress and achieve challenging goals.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

機械工学科では,豊かで便利な社会を作り,人類の夢をかなえるためにぜひとも必要となるすばらしい機械(もの)を創り出す技術者になることを目指して,いろいろなことを学びます。そのため,本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 機械(もの)の仕組みや働きに興味があり、さらに勉強したいと思っている人
- 2) ものづくりが好きで、自分のアイデアでものを作ってみたいと思っている人
- 3)人のために役に立ち、地球に優しいものづくりに関心のある人

In this department, you have an opportunity to learn a variety of subjects in order to be engineers who can design and manufacture machinery essential to make society better and more convenient, finally realizing human dreams. The students who enter this department are expected:

- 1) to be motivated in pursuing their interest in the mechanism and movement of machinery
- 2) to be interested in manufacturing products based on their own ideas
- 3) to be interested in creating useful and eco-friendly products



教育課程	(専門科目)	Curriculum

授業科日			単位数	学年別配当 Number of Credits by Grades					備考	
		1.	Subjects	Number of Credits	1年	2年	3 年	by Grad 4年	。 5年	Notes
				of Credits	1st	2nd	3rd	4th	5th	
			工学基礎 I Basic Engineering I	1	1					
			工学基礎 II Basic Engineering II	1	1					
		丁学基礎	工学基礎Ⅲ Basic Engineering III	2		2				
		Basic	情報処理基礎 Basic Computer Science	2	2					
		Engineering	応用物理学 I Applied Physics I	3			3			
			工業力学 Engineering Dynamics	2			2			
			応用数学 I Applied Mathematics I	2				2		30H+15H/单位
			応用数字Ⅱ Applied Mathematics II	2				2		30H+15H/单位
ļ	以修		材料力字 1 Strength of Materials I	2			2			
Re	quired	専門基礎	熱刀字 Thermodynamics	2				2		30H+15H/単位
Su	bjects	Specialized	水力学 Hydraulics	2				2		30H+15H/单位
		Subjects	計測制御 I Measurement and Control I	2				2		30H+15H/单位
			メカトロニクス基礎 Basic Mechatronics	2				2		30H+15H/単位
			機械基礎製図 Mechanical Basic Design	6		3	3			
		総合	機械基礎設計 Exercises of Basic Design	5				2	3	45H+0H/単位
		Composition	機械基礎実習 Mechanical Shop Basic Practice	6	3	3	-			
				3			3			
			機械工学実験 Experiments in Mechanical Engineering	4				2	2	45H+0H/単位
			卒業研究 Graduation Research	6					6	
			小計 Subtotal	55	7	8	13	16	11	
		工学基礎 Basic Engineering	応用物埋字Ⅱ Applied Physics II	1				1		30H+15H/単位
			上業英語 Technical English	1					1	30H+15H/单位
			上字倫埋 Engineering Ethics	1					1	30H+15H/单位
		構造 Structure	材料学 Materials	3			1	2		30H+15H/单位
	E		材料力学Ⅱ Strength of Materials II	4				4		15H+30H/単位
	lectiv		機械振動字 I Mechanical Vibrations I	1					1	30H+15H/单位
	/e Su		機構と要素 Mechanism and Elements	2			2			
	bjec 単		機械要素設計 Design of Machine Elements	2				2		30H+15H/単位
	[™] 25 加	加上	浴蝕加工 Melting and Fusion Processing	2			2		2	30H+15H/单位
選択	ferec 講	Working	「有名加上 Precision Manufacturing	2			2		2	2011 1511/光告
1	l Sep	エネルキー	伝熱上子 Heat Transfer Engineering	2					2	30H+15H/単位
Ele	arate	Energy	- 孤体上子 Fluid Engineering	2				1	2	30H+15H/单位 20U+15U/逆位
ctive	ły		コンビュークー上子 Computer Engineering 教徒計算法 Nuclin LC いい	1				1	1	30H+13H/単位 20H+15H/単位
Sub		制御	数値計昇伝 Numerical Computation 電気電気工学 FLATER A LETA	1				2	1	30H+13H/单位 20U+15U/逆位
jects		Control	电风电丁上子 Electrical-Electronics Engineering	1				2	1	30H+13H/単位 30H+15H/単位
			計例前面 interstient and Control II	2					2	30日+15日/単位 30日+15日/単位
			사화 Subtotal	30	0	0	5	12	13	5011+1511/丰匹
			流休機械 Eluid Machinery	2	0	0	5	12	2	
	Elec		システム制御工学 Systems and Control Engineering	2					2	
	Sim tive	機械選択	継續振動受Ⅱ Mechanical Vibrations II	2					2	この中から
	业 Subj	Mechanical		2					2	3科目選択
	ects 開講	Engineering	Aswe 生 LL / J テ Dasic vice names of Plasticity Ak機関工学 Heat Engine Engineering	2					2	15H+30H/単位
	: Offe			2					2	
	red		LEマハノ ウエテ Fronceton System Engineering	12	0	0	0	Ο	⊥ 12	
	開設単位数 Total of Credits Offered				7	8	18	28	36	
修得可能単位数 Famable Credit				91	7	8	18	28	30	授業外科目を除く
		19-14°	学外 主習 Extramural Practice	1(2)	,	0	10	20	2)	
			課題研究 Exercises on Engineering	1				1	-)	
	授業	外科目	特別講義 Special Lecture	1			<u> </u>	1	1	
			小計 Subtotal	3(4)			<u> </u>		-	
			- i Hi Gubtotai	5(7)	. <u> </u>					

※備考欄での「all+bl/単位」の表記は4 · 5年における学修単位で、1単位につき a 時間の授業と b 時間の自学が含まれることを意味します。

常勤教員 Educational Personnel

14

職名 Title	氏名 Name	生年度 YOB	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教 授 Professor 技術士(機械部門)	堀 田 源 治 HOTTA, Genji	1953	機械要素設計,機械基礎設計,工学倫理 Design of Machine Elements, Mechanical Basic Design, Engineering Ethics	設計工学 Design Engineering
教授 Professor 博士(工学)	吉田正道 YOSHIDA, Masamichi	1955	熱力学, 伝熱工学 Thermodynamics, Heat Transfer Engineering	伝熱工学 Heat Transfer Engineering
教授 Professor 博士(工学)	南 明 宏 MINAMI, Akihiro	1960	材料学,基礎塑性力学 Materials, Basic Mechanics of Plasticity	塑性加工 Plastic Working
教授 Professor 博士(工学)	明石剛二 AKASHI, Koji	1963	精密加工, 機械基礎設計 Precision Manufacturing, Mechanical Basic Design	精密加工 Precision Manufacturing
准教授 Associate Professor 工学修士	原 槙 真 也 HARAMAKI, Shinya	1960	メカトロニクス基礎・応用 Basic Mechatronics, Applied Mechatronics	ロボット工学 <mark>Robotics</mark>
准教授 Associate Professor 博士(工学)	柳原 聖 YANAGIHARA, Kiyoshi	1968	計測制御 I ・ Ⅱ, 機械振動学 I ・ Ⅱ Measurement and Control I・II, Mechanical Vibration I・II	計測制御工学 Measurement and control Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	坪根弘明 TSUBONE, Hiroaki	1973	水力学, 流体工学 Hydraulics, Fluid Engineering	流体工学 Fluid Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	岩本達也 IWAMOTO, Tatsuya	1979	材料力学 I ・ Ⅱ, 機械基礎製図 Strength of Materials I ・ Ⅱ, Mechanical Basic Design	材料力学 Strength of Materials
講師 Lecturer 博士(工学)	篠崎烈 SHINOZAKI, Akira	1980	工学基礎Ⅲ,機械基礎実習 Basic Engineering III, Mechanical shop Basic Practice	精密加工 Precision Manufacturing
助教 Assistant Professor 博士(工学)	福永道彦 FUKUNAGA, Michihiko	1983	機械工学実験 Experiments of Mechanical Engineering	設計工学 Design Engineering



▲教室での授業風景 Education at Class Room



▲3D-CAD演習 3D-CAD Practice



▲ 材料美瞭 Experiment of Mechanical Materials



▲ 卒 未 ज 充 Graduation Research

主な実験・実習設備 🦷 Educational and Research Equipment

室名	主な設備
精密測定実験室 (恒温室)	万能測長器,表面性状測定器,真円度測定器,歯車試験機,精密石定盤,工具顕微鏡, 電気マイクロメータ,空気マイクロメータ,精密定盤,万能投影機,マイクロスコープ, ダイヤルゲージ検定機,オートコリメータ,表面粗さ計
材料実験室	走査電子顕微鏡(X線分析装置付属),万能塑性加工機,万能試験機,オートグラフ, 電解研磨装置,各種硬度試験機,熱処理用電気炉,金属顕微鏡, 超音波バルサーレシーバー
材料強度実験室	PSPC 微小部 X 線応力測定装置,電動油圧式疲労試験機
熱工学実験室	内燃機関性能総合試験装置,自動蒸留水製造装置
流体実験室	送風機性能試験装置,水車実験装置,圧力計検定装置,ポンプ実験装置, オリフィス検定装置,高速度ビデオカメラ
機械力学制御 工学実験室	振動試験機,動釣合試験機,油圧サーボ実験装置,マイクロロボットシステム, 3D プリンタ,FFT アナライザ,燃料噴射制御実験システム,マイクロコンピュータ, 自動計測制御解析システム,3D-CAD
機械工作実験室	横形マシニングセンタ,高速旋盤,切削抵抗測定装置,ドリル切削抵抗測定装置



室名	主な設備
機械工作室	CNC旋盤,NCワイヤー放電加工機,普通旋盤,万能フライス盤,NCフライス盤, 立てフライス盤,プラノミラー,万能円筒研削盤,平面研削盤,マシニングセンタ,
	上具研削盤,直立ホール盤,ホフ盤,歯車形削盤,放電加上機
鋳造・塑性加工室	モールディングマシン,重油炉,20t油圧プレス
滚	溶接ロボット,交流アーク溶接機,TIG溶接機,スポット溶接機,ガス溶接機,
俗伎主	電動切断機,半自動溶接機,エアープラズマ切断機

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

就職は学科長,進学は5年担任が主に担当しています.4年生では数学,英語,SPI,専門科目(7教科)の計10 教科を対象とした就職・進学推薦認定試験(年3回程度)を実施しており,全ての教科目を合格した学生のみ推薦の 資格を与えるようにしています.また,3,4年生が卒業生の仕事等の話を聞く機会や4年生を対象とした進路セ ミナー等も随時開催しています。

卒業生の主な就職先(最近5年間) List of Principal Employment

旭化成(株),オムロンリレーアンドデバイス(株),(株)オーレック,花王(株),川崎重工業(株),関西電力(株), (株)カンセツ,関東化学(株),キヤノン(株),九州電力(株),京セラ(株)川内,キリンビール(株), コニカミノルタビジネスソリューションズ(株),(株)ジャパンマリンユナイテッド【旧㈱ユニバーサル造船】, JFE スチール(株)西日本製鉄所,新日鐵住金(株)【旧新日本製鐵(株)】,セイコーエプソン(株),第一精工(株), ダイキン工業(株),ダイハツ工業(株),武田薬品工業(株),(株)デンソー北九州,東海旅客鉄道(株), (株)東芝社会インフラシステム社,TOTO(株),トヨタ自動車(株),トヨタ自動車九州(株), (株)トヨタプロダクションエンジニアリング,西日本旅客鉄道(株),ニプロ(株),日本車輌製造(株), 日本たばこ産業(株),日立建機(株),(株)福岡多田精機,富士重工業(株),本田技研工業(株),マキシス工業, (株)マルハニチロホールディングス,(株)三井ハイテック,(株)三井三池製作所,三菱重工業(株)高砂製作所, 三菱重工業(株)長崎研究所,三菱重工業(株)長崎造船所,三菱電機ビルテクノサービス(株),村田機械(株), (株)室町ケミカル,(株)明治九州工場,(株)安川電機,ヤマハモーターエンジニアリング(株), ヤンマーグリーンシステム(株),ヤンマー建機(株),雪印メグミルク(株)。 ※平成24年度卒業生の就職先はp57,進学先はp56。



電気工学科 Department of Electrical Engineering

電気をいかして明るい未来

近年の情報化社会の進展からも、また、エネルギー分野においても電気工学は技術革新の先導的役割を担って いるのと同時に、より豊かな社会をつくる技術的な意味での原動力になっています。それゆえに本学科の学生が 電子工学、情報工学、制御工学、電力システム工学のような基本技術を修得できるように配慮しています。さら に、電気電子工学実験や卒業研究を通してこれらの理論や現象に対する理解を深めることができます。このよう に本学科は技術分野の革新に耐えうる電気技術者の育成に努めています。

As we can see from the progress of the recent information-oriented society, electrical engineering is now taking the lead in the technological innovation. Its leading role is also prominent in the field of energy. Electrical engineering has turned out to be a technological driving force to create a more affluent society. The students in the department, therefore, are to study such basic subjects as electronic engineering, computers, control and power system engineering. The department helps the students to deepen the understanding of theories and phenomena in electrical engineering through laboratory experiments and graduation research. The curriculum is organized to train the students into the electrical engineers who are capable of satisfying the requirements for the innovation in technology.

教育上の目的 Educational Purposes

- (1) 基礎学力に育まれた豊かな創造性と電気電子工学から情報工学までの幅広い専門知識により,新しい技術や 課題に柔軟に対応できる能力を有する人材の育成
- (2) エネルギー問題や環境問題など現代社会の抱えるさまざまな課題に対して、これらを正しく評価できる分析 能力と問題解決能力を有する人材の育成
- (3) 人間社会における技術のあり方を深く理解し、環境にやさしい電気電子情報技術を積極的に開拓するという 向上心と倫理観を有する人材の育成
- (1) To develop persons who are able to creatively handle new technology and solve problems with both basic knowledge and technical knowledge from electrical to information engineering.
- (2) To develop persons who are able to correctly analyze and solve various issues in the present world, such as energy problems and environmental problems.
- (3) To develop persons who deeply understand the roles technology plays in society, and have aspiration and ethics to invent eco-friendly electrical and electronic technology.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

電気工学科では、エネルギー技術・エレクトロニクス技術・IT技術を駆使し、社会の発展に貢献できる実践的 技術者となるための学習をします。そのため、本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 電気や磁気が関係するさまざまな現象に興味を持ち、積極的に勉強する意欲がある人
- 2)実験や工作に興味を持ち、人と協力してものごとに取り組むことができる人
- 3) エネルギーや環境問題に関心を持ち、技術を介して社会に貢献する意志がある人

In this department, you have an opportunity to learn various subjects in order to be practical engineer who can contribute to social development using technology concerning energy, electrics and information. The students who enter this department are expected:

- 1) to be interested in electrical phenomena and magnetic phenomena, and study by yourself
- 2) to be interested in doing experiment and creating something, and work with others
- 3) to be interested in energy and environmental problems, and have the will to contribute to the society through technology

教育課程(専門科目) Curriculum

授業科目			単位数	学年別配当 Number of Credits by Grades					備考	
		,	Subjects		1年	uniber 0	3年	by Grad 4 年	、 5年	Notes
				Credits	1st	2nd	3rd	4th	5th	
			工学基礎 I Basic Engineering I	1	1					
			工学基礎Ⅱ Basic Engineering II	1	1					
		工学基礎	工学基礎Ⅲ Basic Engineering III	2		2				
		Basic	情報処理基礎 Basic Computer Science	2	2					
		Engineering	応用物理学 I Applied Physics I	3			3			
			応用数学 I Applied Mathematics I	2				2		30H+15H/単位
			応用数学Ⅱ Applied Mathematics II	2				2		30H+15H/単位
			電気基礎 Electric Fundamentals	1	1					
			電気製図 Electrical Drawing	1	1					
			電気磁気学 Electromagnetics	5		1	2	2		15H+30H/单位
		電気工学基礎	電気回路 Electric Circuits	7		1	2	4		15H+30H/単位
4	乙修	Basic Electrical	電気電子計測 Electrical and Electronic Measurements	3			2	1		30H+15H/单位
Re	quired	Engineering	制御工学 Control Engineering	2				2		30H+15H/単位
Su	bjects		電気電子基礎演習 Exercises in Electrical Engineering and Electronics	1	1					
			電気電子工学演習 Exercises in Electrical Engineering and Electronics	1				1		30H+15H/単位
			電気電子工学実験 Experiments in Electrical Engineering and Electronics	12		3	3	4	2	45H+0H/単位
		電力工学系 Electric Power Engineering	電気機器 Electric Machinery	4			2	2		30H+15H/単位
		電子工学系	電子デバイス I Electronic Devices I	2			2			
		Electronic	雪子回敗 I Electronic Circuite I	2				2		30日+15日/畄位
		Engineering	电1回印1 Electronic Circuits 1	2				2		5011年15117平位
		情報上字糸 Computer Engineering	情報処理 Computer Science	5		1	2	2		15H+30H/単位
			卒業研究 Graduation Research	6					6	
			小計 Subtotal	65	7	8	18	24	8	
		工学複合・総合	応用物理学Ⅱ Applied Physics II	1				1		30H+15H/単位
		Interdisciplinary	システム制御 System Control	2					2	30H+15H/単位
		Subjects	機械工学概論 Introduction to Mechanical Engineering	2					2	30H+15H/単位
	Elec		高電圧工学 High Voltage Engineering	1					1	30H+15H/単位
	tive	電力工学系	パワーエレクトロニクス Power Electronics	1					1	30H+15H/単位
	Sut	Electric Power Engineering	電力輸送工学 Electric Power Transmission Engineering	2					2	30H+15H/単位
	yei 単		電力発生工学 Electrical Power Generation Engineering	2					2	30H+15H/単位
	× 独 ♀ 盟	電子工学系	電子デバイス II Electronic Devices II	1				1		30H+15H/単位
'''异	fere 講	Electronic	電子回路 II Electronic Circuits II	2					2	30H+15H/単位
捩	d Se	Engineering	電子物件 Solid-State Physics	2				2		30H+15H/単位
	para		通信工学 I Communication Engineering I	2					2	30H+15H/単位
E	ately	情報通信上字糸	計算機工学 Computer Engineering	2					2	15H+30H/単位
ectiv		Computer and	HIST DALL I Comparer Engineering						_	
'e Si		Engineering	論理回路 Logic Circuits	1				1		30H+15H/単位
ıbjec			小計 Subtotal	21	0	0	0	5	16	
cts			電気材料 Electrical Materials	1					1	30H+15H/単位
	μ	電力工学系	電気法規 Laws and Regulations on Electrical Facilities	1					1	30H+15H/単位
	lecti	Electric Power	電気応用 Applied Electrical Engineering	1					1	30H+15H/単位
	並	Engineering	電気設計 Electric Machine Design	2					2	30H+15H/単位
	ub 明	at a block of	計算機工学特論 Advanced Computer Engineering	- 1					- 1	30H+15H/単位
	couts 講	電子情報工学系	電子工学特論 Advanced Electronic Engineering	1					1	30H+15H/単位
	offe sly	Electronic and Computer	通信工学Ⅱ Communication Engineering Ⅱ	1					1	30H+15H/単位
	ered	Engineering	電子設計 Electronic Circuit Design	2					2	30H+15H/単位
			小計 Subtotal	10	0	0	0	0	10	50111511 + JL
		開設併代	7 The Subject	06	7	8	18	20	3/	
Miky 十匹数 Fold of Credits Officieu					7	0	10	29		授業外科目を除く
		修得可	J 能 毕 位 叙 Earnable Credit	91	7	8	18	29	29	
			学外実習 Extramural Practice	1(2)				1(2)	
	运类 5	利日	課題研究 Exercises on Engineering	1				1		
	1丈未9	мл-т н	特別講義 Special Lecture	1				1		
			小計 Subtotal	3(4)						
	1									

※備考欄での「all+bl/単位」の表記は4 · 5年における学修単位で、1単位につき a 時間の授業と b 時間の自学が含まれる ことを意味します。

常勤教員 Educational Personnel

職名 Title	氏名 Name	生年度 YOB	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教授 Professor 博士(工学)	永守知見 NAGAMORI, Tomomi	1952	電気機器, 電気設計 Electric Machinery, Electric Machine Design	電気材料 Electrical Materials
教 授 Professor 博士(工学)	塚本俊介 TSUKAMOTO, Shunsuke	1954	電気回路, 電力輸送工学 Electric Circuits, Electric Power Transmission Engineering	高電圧工学 High Voltage Engineering
教授 Professor 博士(工学)	泉 勝 弘 IZUMI, Katsuhiro	1956	電気磁気学,電気電子工学実験 Electromagnetics, Experiments in Electrical and Electronic Engineering	パワーエレクトロニクス Power Electronics
教授 Professor 博士(工学)	石 丸 智 士 ISHIMARU, Satoshi	1966	電子物性, 電子デバイス Solid-State Physics, Electronic devices	半導体物性, 光電気化学 Semiconductor Physics, Photo-electrochemistry
准教授 Associate Professor 博士(工学)	河 野 晋 KONO, Susumu	1969	高電圧工学, パワーエレクトロニクス High Voltage Engineering, Power Electronics	パルスパワー Pulsed Power
准教授 Associate Professor 博士(情報工学)	尋木信一 TAZUNEKI, Shinichi	1973	情報処理,計算機工学 Computer Science, Computer Engineering	ソフトウェア工学,教育システム情報 Software Engineering, Information and Systems in Education
准教授 Associate Professor 博士(工学)	髙 松 竜 二 TAKAMATSU, Ryuji	1976	電子回路, 電気電子計測 Electronic Circuits, Electrical and Electronic Measurements	電子材料,センサ工学 Electronic Materials, Sensor Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	池之上 正 人 IKENOUE, Masato	1977	制御工学, 電気電子工学実験 Control Engineering, Experiments in Electrical and Electronic Engineering	制御工学 Control Engineering
講 師 Lecturer 博士(工学)	森山賀文 MORIYAMA, Yoshifumi	1980	情報処理, 画像処理工学 Computer Science, Image Processing	ソフトウェア工学 Software Engineering
助教 Assistant Professor 博士(工学)	清水暁生 SHIMIZU, Akio	1983	電子回路, 電気電子工学実験 Electronic Circuits Experiments in Electrical and Electronic Engineering	電子回路 Electronic Circuits

非常勤教員 **Part-time Instructors**

氏名	担当教科目	備考
Name	Subjects	Notes
清本章文 KIYOMOTO, Akifumi 梶原 稔 KAJIHARA, Minoru 幸田敏記 KOUDA, Toshiki	電力発生工学 Electric Power Generation Engineering	九州電力(株) Kyushu Electric Power Co., INC. 九州電力(株) Kyushu Electric Power Co., INC. 西日本技術開発(株) West Japan Engineering Consultants Co., INC.
大 塚 泰 士 OTSUKA, Yasushi	通信工学 II Communication Engineering II	(株)NTT西日本一九州 NTT West Kyushu Corporation



▲ 刑仰夫缺 Experiments in Control Engineering



▲高電圧実験 Experiments in High Voltage Engineering



主な実験・実習設備 Educational and Research Equipment

室名	主な設備
電子基礎実験室	直流電位差計,キャパシタンスブリッジ,万能ブリッジ,磁力計,磁束計,電圧計, 電流計,精密級抵抗器,エレクトロニクス検流計,標準信号発生器,低周波発振器, パルスジェネレータ,ファンクションジェネレータ,ディジタルマルチメータ, オシロスコープ,インピーダンスアナライザ,周波数カウンタ,電子電圧計, 定電圧電源,カーブトレーサ,ひずみ率計,利得位相計,マイクロ波実験装置, 電界強度測定装置,騒音計,パーソナルコンピュータ
電子応用実験室	電圧計,電流計,ファンクションジェネレータ,オシロスコープ,周波数カウンタ, 電子電圧計,定電圧電源,ワイドスィープジェネレータ,パーソナルコンピュータ
電気機械実験室	各種直流電動機・発電機,三相同期発電機,三相誘導電動機,直流電気動力計, 渦流制動型動力計,サイリスタ式直流電源,PWM インバータ
電力工学実験室	各種継電器,各種単相変圧器,各種三相変圧器,総合負荷装置
高電圧実験室	高電圧パルスパワー実験装置,試験用変圧器,衝撃電圧発生器, ディジタルオシロスコープ,シールドルーム
光工学実験室	ベンチ光度計、ウルブリヒト球形光束計、照度計、各種照明器具
制御実験室	倒立振子、制御実験シミュレータ、メモリハイコーダ、ディジタルオシロスコープ
電気情報処理演習室	パーソナルコンピュータ,サーバ,レーザプリンタ,液晶プロジェクタ,各種 LAN機器

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

学科長と5年担任で連携をとりながら対応しています。4年生の年度末に個別の面談やSPI 試験を行っています。 また、3・4年生が卒業生の仕事等の話を聞く機会を設けています。

卒業生の主な就職先(最近5年間) **List of Principal Employment**

アイシン精機(株),旭化成㈱,出光興産(株),(株)NTT ファシリティーズ,大阪ガス(株),大塚製薬(株), 川崎重工業(株),関西電力(株),九州グリコ(株),九州電力(株),九州旅客鉄道(株),キリンビール(株), 国立印刷局,サントリーホールディングス(株),JFEスチール,ダイハツ工業(株),中外製薬工業(株),中国電力(株), 中部電力(株),(株)ディスコ,電気化学工業(株),東海旅客鉄道(株),(株)東芝,東燃ゼネラル石油(株),東レ(株), 鳥栖キューピー(株),(株)トッパンテクノ,(株)ニコン,西日本旅客鉄道(株),日産自動車(株),日本たばこ産業(株), (株)半導体エネルギー研究所,P&G ジャパン(株),久光製薬(株),富士ゼロックス(株),富士通(株), 富士電機システムズ(株),本田技研工業(株),(株)三井三池製作所,三菱重工業(株),(株)ヤクルト,(株)安川電機。 ※平成24年度卒業生の就職先はp57,進学先はp56。



▲電子回路実験 Experiments in Electronic Circuit



▲アンテナ指向性実験 Experiments in Electromagnetic Wave Engineering



電子情報工学科 Department of Electronics and Information Engineering

情報を的確に

科学技術の発展は、たくさんの人々が互いに物や情報を交換しあって快適な生活を営むことができるような社 会の存在を可能としました。特に電子工学や情報工学の発達は目覚ましく、これらの技術は人々にたくさんの素 晴らしい可能性を示し続けています。しかし、社会が高度化し複雑化するにつれて様々な技術的問題や社会的問 題が生じています。したがって現在では、例えば次のようなシステムの開発が重要になってきています。それら は、効率的で安全性の高い信号変換や信号伝達を行うプロセシングシステム、論理演算や数値シミュレーション を高速に行うコンピューティングシステム、環境の計測などを行うセンシングシステム、あるいはまた、人間と 機械とのコミュニケーションを円滑に行うためのインタフェースシステムなどです。これらを実現するための技 術の基礎はもちろん電子工学と情報工学にあります。

電子情報工学科における専門科目の教育課程は、工学基礎、電子情報基礎、電子工学系、情報工学系、総合領 域の5つの領域で構成されています。それぞれの領域において本学科の学生は、基礎から最新技術に関する応用 までをバランス良く学ぶことができます。本学科では、電子情報工学を幅広い視野から存分に活用して、様々な 種類の問題を解決することができる創造的な技術者の育成を目指しています。

Progress in science and technology have made possible that there exists a society in which many people can live comfortably by exchanging materials and information. Especially, electronics and information engineering have been showing people a lot of kinds of wonderful possibilities. However, there arise various technical and social problems because our society has been increasing its sophistication and complexity. Therefore, at present, it will be very important for us to develop followings such as processors for converting and transmitting signals with high efficiency and high-level security, computational systems for high-speed logical calculations and numerical simulations, sensor systems for monitoring environment, interface systems for person-machine communication, and so on. Technologies for realizing these kinds of systems are certainly based on electronics and information engineering.

In the department of Electronics and Information Engineering, the curriculum consists of five areas: Basics of Engineering, Fundamentals of Electronics and Information Engineering, Electronics, Information Engineering, and Interdisciplinary Subjects. Students in the department can learn subjects from fundamentals to applications concerning up-to-date technologies in each area. The aim of the department is to provide creative engineers who have an ability to bring excellent solutions for various kinds of problems by using knowledge and techniques of electronics and information engineering with their global view.

教育上の目的 **Educational Purposes**

- (1) 社会を支える情報通信技術を維持・発展させるための電子工学・情報工学の専門知識を総合的に身につけた 人材の育成
- (2) 電子工学・情報工学分野における多様な課題に対する分析能力と問題解決能力を有する人材の育成
- (3) 豊かな創造力と技術者としての高い倫理観を有する人材の育成
- (1) To develop persons who have comprehensive technical knowledge in electronics and information engineering necessary to maintain and develop information communication technology.
- (2) To develop persons who have analytical and problem-solving ability to tackle diverse issues in the areas of electronics and information engineering.
- (3) To develop persons who are equipped with creativity and an ethical sense essential for engineers.

アドミッションポリシー(求める学生像) **Admission Policy**

電子情報工学科では、コンピュータに代表される電子情報技術に関連する幅広い分野の内容を学び、人々の暮 らしを便利に豊かにする技術者になることをめざします。そのため、本学科では次のような人の入学を歓迎しま す。

- 1) コンピュータや携帯電話を動かす原理や仕組みに興味や関心のある人
- 2) 数学や理科や語学が好きで、自発的に努力できる人
- 3) 将来,いろいろな作業をコンピュータにさせる仕事をしたい人

In this department, you have an opportunity to learn subjects concerning diverse fields of electronic and information engineering in order to be experts making people's livelihood comfortable and wealthy. The students who enter this department are expected:

- 1) to be interested in the principle and the mechanism governing computers and cell phones
- 2) to be interested in studying mathematics, science and language and to be willing to make efforts spontaneously
- 3) to be willing to get jobs in the future to let computer execute various tasks.



授業科目			単位数	N	学	年別配	」当	備考		
		1.	Subjects	Number of	1年	2年	3年	by Grad 4 年	5 年	Notes
				Credits	1st	2nd	3rd	4th	5th	
			上字基礎 I Basic Engineering I	1	1					
			上字基礎 II Basic Engineering II	1	1	2				
		工学基礎	上子基键Ⅲ Basic Engineering Ⅲ 桂起加理其7株 Commuter Literature	2	2	2				
		Basic Engineering	情報処理差疑 Computer Literacy	2	2		3			
			応用物理于 Applied Physics	2			5	2		30日+15日/畄位
			応用数学II Applied Mathematics II	2				2		30H+15H/単位
			電子工学基礎 I Fundamentals Electronic I	2	2			2		501111511/ - IE
		電子情報基礎	電子工学基礎Ⅱ Fundamentals Electronic Ⅱ	1	_	1				
		Fundamentals of	プログラミング I Programming I	1		1				
		Electronic and	プログラミングⅡ Programming II	1			1			
		Engineering	電子情報工学演習 Electronic and Information Engineering Exercises	1	1					
			論理回路 Logic Circuits	2			2			
ļ	必修		電磁気学 Electromagnetism	2				2		30H+15H/単位
Re	equired		電気回路 I Electric Circuits I	2			2			
St	ibiects	雪乙丁受玄	電子回路 I Electronic Circuits I	4				4		15H+30H/単位
	j	电丁工子示 Electronics	電子工学演習 Electronics Exercises	2		2				
			電子工学実験 I Electronics Experiment I	3			3			
			電子工学実験 II Electronics Experiment II	2				2		45H+0H/単位
			電子上字美験Ⅲ Electronics Experiment Ⅲ	2			2		2	45H+0H/単位
			情報論理子 Propositional Logic and First-order Logic	2			2	2		2011.1511/畄台
		情報工学系	「「報理論 Information Theory	2				2		30H+15H/单位 20U+15U/逆位
		Information		2		2		2		50日+15日/单位
		Engineering	情報工子(供自 I Information Engineering Exercises I 信報工学演習 II Information Engineering Exercises II	2		2	2			
			情報工学演習Ⅲ Information Engineering Exercises Ⅲ	2			2	2		30H+15H/単位
		総合領域	計算機工学 Computer Engineering	2				2		30H+15H/单位 30H+15H/単位
		Interdisciplinary	本業研究 Creduction Descend	- 0				_	0	5011115115 - J.L.
		Subjects	平未听先 Graduation Research	0	_			• •	0	
			小計 Subtotal	60	1	8	15	20	10	2011 1511/光佳
		電子工学系 Electronics	電気回路II Electric Circuits II	2				2	2	30H+15H/単位 20H+15H/単位
			电丁凹路II Electronic Circuits II 零气電工計測 Electronic Managements	2			2		2	50日+15日/单位
			电风电丁可例 Electric and Electronic Measurements 半道休丁学 Semiconductor Devices	2			2	2		30日+15日/単位
	Ee		雷子製図 Drawing for Electronics	1				2	1	30H+15H/单位 30H+15H/单位
	ctive		システムプログラム Operating System	1				1		30H+15H/単位
	Sul		言語処理系 Language Translation Systems	2				-	2	30H+15H/単位
286	竇単		数值計算法 Numerical Computation	2				2		30H+15H/単位
選択	◎ 独	Information	情報ネットワーク Information Network	2					2	30H+15H/単位
	ffere 講	Engineering	ソフトウェア工学 Software Engineering	2					2	30H+15H/単位
E	s b		ディジタルデータ処理 Digital Data Processing	2					2	30H+15H/単位
ectiv	spara		データベース Introduction to Database Systems	2					2	30H+15H/単位
/e Si	ately		情報処理システム Information Processing Systems	1			1			
ıbje		芯合限现 Interdisciplinary	通信工学 Communication Engineering	2					2	30H+15H/単位
cts		Subjects	制御工学 I Control Engineering I	2				2		30H+15H/単位
			制御工学II Control Engineering II	2	0	0	0	0	2	30H+15H/単位
			小計 Subtotal	29	0	0	3	9	17	
	ectiv #	電士上字糸	光エレクトロニクス Optoelectronics	2					2	このうちから
	e 业 Sub 列	信報丁学系								1 科目選択
	neou	Information	人工知能 Artificial Intelligence	2					2	30H+15H/単位
	offe Isly	Engineering	-		_	_				
	red		小計 Subtotal	4	0	0	0	0	4	
開設単位数 Total of Credits Offered				93	7	8	18	29	31	授業外科目を除く
		修得可	E 単位数 Earnable Credit	91	/	8	18	29	29	
			字外実習 Extramural Practice	1(2)				1(2)	
	授業外	·科目	課題研究 Exercises on Engineering	1				1		
			特別講義 Special Lecture	1				1	l	
			小計 Subtotal	3(4)						

※備考欄での「all+bH/単位」の表記は4 · 5年における学修単位で、1単位につき a 時間の授業と b 時間の自学が含まれる ことを意味します。

21

常勤教員 Educational Personnel

22

職名 Title	氏名 Name	生年度 YOB	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教授 Professor 理学博士	内海通弘 UCHIUMI, Michihiro	1955	デジタルデータ処理, 電磁気学 Digital Data Processing, Electromagnetism	信号処理工学 Signal Processing Engineering
教 授 Professor 工学博士	菅 沼 明 SUGANUMA, Akira	1961	数値計算法, 言語処理系 Numerical Computation, Language Translation Systems	ソフトウェア工学 Software Engineering
教授 Professor 博士(工学)	江 頭 成 人 EGASHIRA, Naruto	1962	制御工学 Control Engineering	制御工学 Control Engineering
教授 Professor 博士(工学)	松 野 哲 也 MATSUNO, Tetsuya	1964	システム情報モデル Modeling for Information Processes	計算物理 Computational Physics
准教授 Associate Professor 博士(学術)	森 紳太朗 MORI, Shintaro	1962	光エレクトロニクス, 情報理論 Optoelectronics, Information Theory	光導波路 Optical Waveguide
准教授 Associate Professor 修士(工学)	松野良信 MATSUNO, Yoshinobu	1968	プログラミング,計算機工学 Programming,Computer Engineering	情報ネットワーク Information Network Engineering
准教授 Associate Professor 博士(情報工学)	嘉 藤 学 KATO, Manabu	1969	アルゴリズム, 情報ネットワーク Introduction to Algorithms and Data Structures, Information Networks	情報通信工学 Information Network Engineering
准教授 Associate Professor 博士(情報工学)	ゴーチェ ロビック GAUTHIER, Lovic	1974	計算機工学 Computer Engineering	計算機工学 Computer Architecture
准教授 Associate Professor 博士(工学)	原 武 嗣 HARA, Takeshi	1977	電気回路 I, 電子工学基礎 Electric Circuits I, Fundamentals Electronic	電子材料工学 Electronic Materials Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	石 川 洋 平 ISHIKAWA, Yohei	1978	電気電子計測, 電子回路 I ・Ⅱ Electrical and Electronic Measurements, Electronic Circuits I,II	電子回路 Electronic Circuits
助教 Assistant Professor 博士(工学)	森山英明 MORIYAMA, Hideaki	1983	システムプログラム Operating System	基本ソフトウェア System Software

非常勤教員 Part-time Instructors J

氏名	担当教科目	備考
Name	Subjects	Notes
岡崎泰久	人工知能	佐賀大学 准教授
OKAZAKI, Yasuhisa	Artificial Intelligence	Associate Professor, Saga University
佐々木 伸 一	通信工学	佐賀大学 准教授
SASAKI Shinichi	Communication Engineering	Associate Professor, Saga University
深井澄夫	ディジタル回路設計	佐賀大学 准教授
FUKAI, Sumio	Digital Circuits design	Associate Professor, Saga University



▲情報工学演習 Computer Practice



▲電子情報工学実験 Electronics Experiment

23



室名	主な設備
桂却大学学习中	パーソナルコンピュータ(50台),レーザプリンタ(1台),
 	視聴覚教育装置
プログラミング室	パーソナルコンピュータ(46 台),レーザプリンタ(1 台)
	ファンクションジェネレータ、パルスジェネレータ、電子電圧計、
	デジタルマルチメータ,指示計器(直流/交流,電圧/電流/電力),オシロスコープ,
	ロジックアナライザ, 万能ブリッジ,磁束計,オプティカルパワーメータ,
電子工学実験室	各種直流電源,スライド抵抗,スライダック,半導体実習装置,論理回路実習装置,
	パルス回路実験装置, リレー回路実験装置, プログラマブルコントローラ実験装置,
	光通信実験装置,オペアンプ回路実験装置,マイクロコンピュータ実験装置,
	FPGA実験装置
	デスクドリル,板金折り曲げ機,シャーシパンチ,ベンチバイス,ノギス,
雷子情報設計制作実驗室	電動ドリル、振動ドリル、電動カンナ、マイクロメータ、ソルダクリーナ、
电」用和成时表叶天歌主	ケーブルカッタ, ワイヤストリッパ, バンドソー, 精密卓上旋盤,
	プリント基板加工装置,ナノスパーク
電子情報基礎実験室	パーソナルコンピュータ,サーバ
	LSI設計CAD, ファンクションジェネレータ, スペクトラムアナライザ,
	レーザプリンタ、マイクロ波パワーメータ、回路シミュレータ、
雷子情報応田実験室	ボードレイアウタ,ネットワークシミュレータ,
电」用和心力关款主	デジタルオシロスコープ,高感度エレクトロメータ,プログラマブル電源,
	周波数カウンタ, FPGA開発プラットフォーム, 任意波形発生器, LCRメータ,
	高分解能デジタルマルチメータ, マニュアルプローバ
情報伝送実験室	パーソナルコンピュータ、デジタルカメラ、プロジェクタ、三次元姿勢計測器
半導体デバイス実験室	スパッタリング装置,マスクアライナ,スピンコータ,オーブン,
(クリーンルーム)	マイクロ天秤、クリーンベンチ、ドラフトチャンバ
電子物性実験室	パーソナルコンピュータ
	ドラフトチャンバ, 電子材料薄膜作製用真空チャンバー, アークプラズマガン,
応用物性実験室	基板温度加熱機構,ターボ分子ポンプ,ロータリーポンプ,ピラニー真空計,
心川仍住天政主	電離真空計,超音波洗浄機,デシケータ,実験用太陽電池,
	パーソナルコンピュータ
雷子工学精密実験室	He-Ne レーザ, 色素レーザ, ICCD カメラ, Nd:YAG レーザ, OPO レーザ,
	デジタルオシロスコープ,波長計,超音波洗浄機,デシケータ

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

就職は学科長,進学は5年担任が主に担当しています。4年生の12月から担任が進路面談を行い,就職か進学希望か調査します。SPI 試験を行い,自分の適性について考えさせます。2月ころには、学科長が就職希望者全員に対して面談を行い,希望する会社を調査します。3月に入ると、個別に希望学生と面談を繰り返し,希望する会社を決定します。また3月には募集の早い会社に対して,応募を開始します。その間,担任は履歴書,エントリーシートの書き方を指導し,面接の練習を行います。面接に自信のない学生に関しては更に別の教授が面接の指導を行うようにしています。

卒業生の主な就職先(最近5年間) **List of Principal Employment**

旭化成(株),(株)有明ねっとこむ,(株)栄電舎,(株)エステンナイン京都,NEC ネッツエスアイ(株),NOK(株), NTT コムウェア九州(株),西日本電信電話(株),(株)NTT ネオメイト,オムロンフィールドエンジニアリング九州(株), オムロンリレーアンドデバイス(株),関西電力(株),木村情報技術(株),キヤノン(株),九州電力(株),京セラ(株), グリー(株),栗原工業(株),KCCS モバイルエンジニアリング(株),KDDI テクニカルエンジニアリングサービス(株), 三興グループ(株),(株)CSK ホールディング,シャープビジネスコンピュータソフトウェア(株),信号電材(株), スタンレー電気(株),(株)ソフトサービス,第一コンピュータリソース(株),大電(株),ダイハツ工業(株), 中外製薬工業(株),東海旅客鉄道(株),(株)東芝,(株)東洋新薬,(株)トヨタプロダクションエンジニアリング, (株)日立エンジニアリング・アンド・サービス,(株)日立メディコ,富士ゼロックス福岡(株),(株)富士通九州システムズ, 富士電機(株),マツダ(株),三菱化学エンジニアリング(株),(株)リコー。 ※平成 24 年度卒業生の就職先は p57,進学先は p56。



物質工学科 Department of Chemical Science and Engineering

環境にやさしく

最近の化学技術の進歩は、マテリアルサイエンスとバイオテクノロジーの分野を除いては考えられません。化 学におけるこれらの分野の拡大と技術の革新に対応するために、本校では平成6年度に工業化学科を物質工学科 に改組しました。

物質工学科では,美しい環境を守りながら,地球の資源やエネルギーを活用して人間の生活に有用な製品をつ くり,今後の情報,文化,生命,健康の基盤となる新しい材料,医薬などを開発,製造する技術者の養成を目指 します。

そのため、1学年から3学年までは化学と生物に関する基礎科目を履修し、4学年からは「物質コース」と「生物コース」のいずれかのコースを選択し、それぞれの専門科目を履修するとともに両コースに関連した共通専門科目を履修できるようになっています。

The latest remarkable progress in chemical technology would not have been achieved without development in the fields of material science and biotechnology. In order to correspond to these new enlarged branches of chemistry and the innovation in chemical technology, we have renamed our department the Department of Chemical Science and Engineering and changed part of the curriculum.

The aim of the new department is to bring up engineers who will produce commodities really useful for human life. The engineers develop and manufacture new materials, medicines and other products which will assist in the further development of the future information technology, biotechnology, health, and culture of the people by utilizing natural resources. They also serve society in improving the environment by reducing and eliminating pollution.

In order to accomplish these objectives, basic subjects concerning chemistry and biology are taught from the first to the third year. In the fourth and fifth year, students can choose either "material engineering course" or "biological engineering course" and take other elective subjects as well as their own major ones.

<u>教育上の目的 Educational Purposes</u>

- (1) 化学、生物に関する基礎的・専門的知識の習得により、新しい技術と課題に対応できる能力をもつ技術者の 育成
- (2) 様々な問題を論理的に解析し、その問題を解決できる能力を持つ技術者の育成
- (3) 現場での実践的コミュニケーション能力を持つ技術者の育成
- (1) To develop engineers with the ability to deal with new technology and issues by acquiring basic knowledge and expertise in chemistry and biology.
- (2) To develop engineers with the ability to logically analyze and solve diverse issues.
- (3) To develop engineers equipped with practical communication ability at work.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

物質工学科では,美しい環境を守りながら,地球の資源やエネルギーを活用して人の生活に有用な製品をつく る実践的技術者になるための学習をします。そのため,本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 数学や理科への勉学の意欲が高く,実験が好きな人
- 2) さまざまなことがらに科学的な興味をもつことができる人
- 3) 学習目標を達成する強い意志を有している人

In this department, you have an opportunity to learn subjects necessary to be practical engineers who create products useful for human life and also friendly to the environment, utilizing natural resources and energy on the earth. The students who enter this department are expected:

- 1) to be motivated to study mathematics and science, and interested in experimental studies
- 2) to be able to take a scientific interest in a variety of matters
- 3) to be determined to achieve academic goals



教育課程(専門科目) Curriculum

		授	業科目	単位数	N	学: unber of	年別配 Credits	!当 by Grad	es	備考
			Subjects	of	1年	2年	3年	4年	5年	Notes
			工学基础 I Basic Engineering I	Credits	1st	2nd	3rd	4th	5th	
			工学基礎Ⅱ Basic Engineering II	1	1					
			工学基礎Ⅲ Basic Engineering III	2		2				
		工学基礎	情報処理基礎 Basic Computer Science	2	2		2			
		Basic Subjects	応用物理学 I Applied Physics I 応用数学 I Applied Mathematics I	2			3	2		30H+15H/単位
			応用数学Ⅱ Applied Mathematics II	2				2		30H+15H/単位
			設計製図 Design and Drawing	2	2					
	共		分析化学 Analytical Chemistry	2		2	2			
	迪			2			2			
N.		古田甘7林	有機化学Ⅱ Organic Chemistry II	2				2		30H+15H/単位
修	Com	守门基礎	物理化学 I Physical Chemistry I	2			2			30H+15H/単位
	mon	Subjects	物理化学Ⅱ Physical Chemistry Ⅱ 物理化学Ⅲ Physical Chemistry Ⅲ	4				4	1	<u>15H+30H/単位</u> 20H+15H/単位
Rec			初理に手皿 Physical Chemistry III 生物化学 Biological Chemistry	2			2		1	500+150/单位
quire			化学工学 I Chemical Engineering I	2				2		30H+15H/単位
d St			化学工学 II Chemical Engineering II	2					2	15H+30H/単位
ıbjec		専門基礎	分析化学実験 Experiments in Analytical Chemistry	2		2	2			
sts		実験		2			2			
		Basic	物理化学実験 Experiments in Physical Chemistry	2				2		45H+0H/単位
		Experiments	機器分析実験 Experiments in Instrumental Analysis	2				2		45H+0H/単位
	物質コース Materials	実験	反応工学実験 Experiments in Chemical Reaction Engineering	1				1		
	Engineering	Experiments	物質工.学実験 Experiments in Materials Engineering	2		-	-	1	1	45H+0H/単位
	Course 生物コース			-					-	- 物質コース ・生物コースの
	Biological	実験	生物反応上字 美颖 Experiments in Bioreaction Engineering	1				1		いずれかを選択
	Engineering Course	Experiments	生物工学実験 Experiments in Biological Engineering	2				1	1	
		卒	業研究 Graduation Research	12				3	9	
			小計 Subtotal	62	6	6	16	21	13	2011.1511/光告
	Ele		「報処理 Computer Literacy 工業英語 Technical English	2		1			1	<u>30H+15H/单位</u> 30H+15H/単位
	ctive	工学基礎 Basic Subjects	応用物理学Ⅱ Applied Physics II	1		1		1	-	30H+15H/単位
	Sut		電気工学基礎 Basic Electrical Engineering	2					2	30H+15H/単位
	yēc 巣		機械工学基礎 Basic Mechanical Engineering	2					2	30H+15H/単位
		直門其礎	品質官理 Quality Control	1					1	30H+15H/单位
	feree 講	Specialized	物質工学基礎演習 Chemical Engineering Practice	1	1					
	d Separately Elect	Subjects 声明屏閉	機器分析学 Instrumental Analysis	2				2		15H+30H/鼡位
		马门皮用 Advanced and	生物工学基礎 Basic Biological Engineering	1			1			131113011 - 12
		Applied Subjects	1.771 上 7 本礎 Basic Diological Engineering 材料工学其礎 Basic Materials Engineering	1			1			
選		Sucjeets	環境化学 Environmental Chemistry	1			1		1	
扻			高分子化学 Polymer Chemistry	1					1	
-	tive S	専門展開	物理化学特論 Topics of Physical Chemistry	1					1	
Elect	ubjec 開	Advanced and	分析化字符論 Topics of Analytical Chemistry 化学工学生論 Topics of Chemical Engineering	1					1	30H+15H/単位 6科日選択
ive	susly	Subjects	食品工学 Food Engineering	1					1	01111211
Subj	fered		生物資源工学 Engineering of Biological Resources	1					1	
ects			エネルギー工学 Power Engineering	1			-	-	1	
			小計 Subtotal 继能材料工学 I Eurotional Materials Engineering I	23	1	2	2	3	15	
	物質	コース	機能材料工学II Functional Materials Engineering II	2				2	2	15H+30H/単位
	Materials	Engineering	プロセス工学 Process Engineering	2				2		このりらから 3科目以上選択
	Co	ourse	反応工学 Chemical Reaction Engineering	2					2	
			物質上字演習 Exercises in Materials Engineering 生体軸棋工学 Biocatalytic Engineering	2				2	2	30H+15H/単位
	生物	コース	生物工学 Biological Engineering	2				2		15H+30H/単位
	Biological	Engineering	微生物工学 Microbiological Engineering	2					2	このうちから 3 科日以上選択
	Co	ourse	生体高分子工学 Biopolymer Engineering	2					2	
			王物上字演習 Exercises in Biotechnology	2	0	0	0	Λ	2	30H+15H/単位
小可 Subtotal 開設単位数 Total of Credits Offered				95	7	8	18	28	34	
		修得可能	能单位数 Earnable Credit	93	7	8	18	28	32	授業外科目を除く
			学外実習 Extramural Practice	1(2)				1(2)	
	授業外科	·目	課題研究 Exercises on Engineering 株型課業 Service Least	1				1		
			1寸の時我 Special Lecture 小計 Subtotal	3(4)						
シノ(出土)	- 相一不の「			<u>- バー</u> 1 半体に	- * .	中七日	まったの	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	1 日七日	ヨの白当び合ナルフ

※備考欄での「al+bH/単位」の表記は4・5年における学修単位で、1単位につき a 時間の授業と b 時間の自学が含まれる ことを意味します。

常勤教員 Educati

26

	Educational Personnel
--	------------------------------

職名 Title	氏名 Name	生年度 YOB	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教 授 Professor 工学博士	宮本信明 MIYAMOTO, Nobuaki	1952	無機化学, 無機化学実験 Inorganic Chemistry, Experiments of Inorganic Chemistry	無機化学 Inorganic Chemistry
教授 Professor 工学博士	川 瀬 良 一 KAWASE, Ryoichi	1953	機能材料工学Ⅱ,設計製図 Functional Materials Engineering II, Design and Drawing	溶射工学 Thermal Spray Engineering
教授 Professor 博士(工学)	氷 室 昭 三 HIMURO, Shozo	1954	物理化学,工学基礎 I Physical Chemistry, Basic Engineering I	物理化学 Physical Chemistry
教 授 Professor 薬学博士	冨 永 伸 明 TOMINAGA, Nobuaki	1962	生物工学演習, 生物工学 Exercises of Biotechnology, Biological Engineering	生化学 Biochemistry
教授 Professor 博士(工学)	劉丹 RYU, Tan	1962	物理化学,分析化学 Physical Chemistry, Analytical Chemistry	分析化学, 環境工学 Analytical Chemistry, Environmental Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	小林正幸 KOBAYASHI, Masayuki	1967	生物化学,生体高分子工学 Biological Chemistry, Biopolymer Engineering	生物物理化学 Biophysical Chemistry
准教授 Associate Professor 博士(工学)	田 中 康 徳 TANAKA, Yasunori	1971	機能材料工学 I, 情報処理 Functional Materials Engineering I, Information Processing	溶射工学, 無機材料化学 Thermal Spray Engineering, Inorganic Materials Science
准教授 Associate Professor 博士(工学)	出口智昭 DEGUCHI, Tomoaki	1972	微生物工学, 食品工学 Microbiological Engineering, Food Engineering	微生物工学 Microbiological Engineering
准教授 Associate Professor 博士(人間・環境学)	藤本大輔 FUJIMOTO, Daisuke	1975	有機化学,有機化学実験 Organic Chemistry, Experiments of Organic Chemistry	有機化学 Organic Chemistry
准教授 Associate Professor 博士(工学)	近藤満 KONDO, Mitsuru	1974	プロセス工学,反応工学 Process Engineering, Chemical Reaction Engineering	化学工学 Chemical Engineering
講 師 Lecturer 博士(工学)	大河平 紀司 OKOBIRA, Tadashi	1979	高分子化学,機器分析学 Polymer Chemistry, Instrumental Analysis	高分子工学,計算化学 Polymer Science and Engineering, Computational Chemistry

非常勤教員 **Part-time Instructors**

氏名	担当教科目	備考
Name	Subjects	Notes
福島憲一	品質管理	元富士フィルム(株)
FUKUSHIMA, Kenichi	Quality Control	Former Fuji.Film Co., Ltd.
浦塚精	電気工学基礎	ユニバーサル造船(株)
Uratsuka, Tadashi	Basic Electrical Engineering	Universal Shipbuilding Corporation
上村敏雄	機械工学基礎	(株)エムシー・オペレーションサポート
UEMURA, Toshio	Basic Mechanical Engineering	MC Operation Support
大 坪 一 成	化学工学特論	元出光興産(株)
OOTSUBO,Kazunari	Topics of Chemical Engineering	Former Idemitsu Kosan Co., Ltd.
小林淳	環境化学	熊本県立大学環境共生学部助教
KOBAYASHI, Jun	Environmental Chemistry	Assistant Professor of Kumamoto Prefectural University



▲生物工学実験 Experiments in Biological Engineering



▲物理化学実験 Experiments in Physical Chemistry

主な実験・実習設備 **Educational and Research Equipment**

物質棟

室名	主な設備				
第1機器分析実験室	核磁気共鳴吸収スペクトル装置,X線回折装置,熱分解ガスクロマトグラフィー, ガスクロマトグラフィー質量分析装置,電子天秤,原子吸光分光光度計, TOC分析装置,紫外可視光光度計				
第2機器分析実験室	検室 走査型電子顕微鏡,熱分析,フーリエ変換赤外分光光度計,電子天秤				
無機·分析化学実験室	分光吸光光度計,電導度計,電池放電自動記録装置				
物理化学実験室	録室 電子冷却恒温槽,電気炉,回転真空ポンプ,反応熱測定装置,精密直流電流計, アッベ屈折計				
有機化学実験室	蒸留水製造装置,乾燥器				
反応工学実験室	熱伝導率測定装置,ボールミル粉砕装置,多点記録計,粉体粒度分布測定装置, ブレーン空気透過粉末度測定器				
第1卒業研究室	マイクロビッカース硬度計,精密切断機,自動研磨装置,実体顕微鏡,流動床造粒装置, デジタルメモリオシロスコープ,超音波送受信装置,デジタル顕微鏡,卓上遠心器				

生物棟

室名	主な設備
機器分析実験室	高速液体クロマトグラフィ装置,時間分解蛍光分光光度計,分光蛍光光度計, 分光光度計,自動蛍光偏光解消測定装置,電子天秤
生物工学実験室	純水製造装置,ドラフトチャンバ,ロータリエバポレータ,精密蒸留装置, 恒温乾燥機,卓上超遠心機,電子天秤
微生物工学実験室	DNA シーケンサ,遺伝子増幅装置,凍結乾燥機,オートクレーブ
培養室	多機能超遠心機,超低温フリーザ,クリーンベンチ,正立蛍光顕微鏡,振とう培養機, フラクションコレクタ
生物反応工学実験室	生物顕微鏡、pHメータ、乾熱滅菌器、クリーンベンチ、電子天秤、ドラフトチャンバ、 マルチラベルリーダー、超低温フリーザー、恒温振とう培養器

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

就職は学科長,進学は5年担任が主に担当しています。4年生では,適性試験やSPI試験を行います。また,4 年生には、卒業生による仕事に関する説明会および進学に関する説明会を随時開催しています。3年生には、コー ス分け等を通して進路選択についての導入を行っています。

卒業生の主な就職先(最近5年間) List of Principal Employment

旭化成(株),出光興産(株),宇部興産(株),(株)エム・シー・エス,大阪ガス,京セラ(株),熊本製粉(株), (株)再春館製薬所,三洋化成工業(株),JNC(株),昭栄化学工業(株),昭和電工(株),第一三共(株), ダイキン工業(株),大日精化工業(株),武田薬品工業(株),田中貴金属工業(株),チッソ石油化学(株), 中外製薬工業(株),DIC(株),電気化学工業(株),東京エレクトロン(株),東燃化学,東燃ゼネラル(株), (株)東洋新薬,東レ(株),(株)トクヤマ,日東電工(株),ニプロ(株),日本化学産業(株),(株)日本触媒, 日立化成(株),パンパシフィックカッパー(株),不二製油(株),不二ライトメタル(株),マツダ(株),三井化学(株), 三井金属鉱業(株),三菱ガス化学(株),(株)室町ケミカル,明治(株),森永乳業(株),(株)ヤクルト本社, 雪印メグミルク(株),ユニチカ(株)。

※平成24年度卒業生の就職先はp57,進学先はp56。



Department of Architecture

居心地のよさを求めて

建築技術者は、人間の社会生活をはぐくむ自然や風土に調和した、豊かな美しい生活空間を創造し、そのことによって文化の発展に寄与するという使命を担っています。また、最近の建物は都市化の進展に伴い巨大化・複合化し、そのためにCADシステムを利用した設計や最新の建設機械を導入した施工が行われるまでに至っています。また、一方では各種の文化的、歴史的、環境的な要因にも目を向け、新しい、より人間的な建築理念の確立への追及が活発となってきています。

建築学科では、このような幅広い専門分野を計画系、環境系、構造系、生産系の4つの系に整理して内容の資 質向上を図り、これらによって建築学の基礎知識・技術を修得し、さらに芸術的センスの養成にまで力を注いで います。具体的には、講義をはじめ、これらにかかわる実験・実習、設計演習、CAD演習、学外研修、さらには 卒業研究と卒業設計など多彩なカリキュラムを編成して実践的な建築技術者の養成を目指しています。

Architectural engineers are charged with an important mission of creating a comfortable living space which harmonizes with nature and climate. They are also to make substantial contributions to the advance of culture by creativity. Present-day buildings have become massive and manifold with the growth of cities. Thus, CAD system and advanced construction machines have come into use. On the other hand, we see that architects are paying attention to various cultural, historical, and environmental factors in order to establish a new and more human architectural theory.

To achieve this goal, the department of architecture helps the students to master basic subjects in architecture which are organized into four main fields: planning, environment, structure, and production. In order to become practical engineers the department encourages the students to develop and cultivate their sensibility. In addition to many lectures, the department provides them with varied courses: experiments, design and drawing, drawing with CAD, off-campus research, graduation research, and graduation design.

教育上の目的 **Educational Purposes**

- (1) 多様化する建築界において新しい技術や課題に対応するため基礎学力と幅広い専門知識を有する人材の育成
- (2) 人間の生活環境を豊かにするための創造力や社会で直面するさまざまな課題を解決する総合力・問題解決能 力を有する人材の育成
- (3) 建築に対する興味や技術的関心,倫理観や向上心と自立心に支えられた建築技術者としての資質を持った人材の育成
- (1) To develop persons with both basic knowledge and a wide range of technical knowledge to deal with new technology and issues in the diversifying world of architecture.
- (2) To develop persons equipped with creativity to improve people's living environment, and comprehensive problem-solving ability to deal with diverse issues in society.
- (3) To develop persons equipped with essential qualities such as interest in architecture and technique, ethics, aspiration and independence.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

建築学科では,豊かで生活しやすく美しい空間,地震や台風にも耐える建物をつくるために,建物の計画や設計,強さ,つくり方について学習します。そのため,本学科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 数学や理科はもちろんのこと社会や芸術など、いろんな分野に興味を持ち、勉強している人
- 2)家づくりやまちづくりに興味を持っている人
- 3) 建築の仕事をとおして、社会に貢献しようと考えている人

In this department, you have an opportunity to learn about design, strength and construction of architecture in order to make a superior, comfortable living space as well as buildings resistant to big earthquakes and typhoons. The students who enter this department are expected:

- 1) to be interested in studying various academic fields including social science and fine arts, as well as mathematics and science
- 2) to be interested in how to dwell and community planning
- 3) to be willing to contribute to society through architectural career



教育課程(専門科目) Curriculum

		占	業 利 日	単位数		学	年別配	当		備者	
		XI	Subjects	Number of	<u></u> 1年	umber of 2年	Credits 3年	by Grade 4年	<u>s</u> 5年	Notes	
				Credits	1st	2nd	3rd	4th	5th		
		丁兴甘 7#	工子基礎Ⅰ Basic Engineering I 工学基礎Ⅱ Basic Engineering II	1	1						
			工学基礎Ⅲ Basic Engineering I II	2		2					
		上于 本 城 Basic Subjects	情報処理基礎 Basic Computer Science	2	2						
		,	応用物埋字 Applied Physics	3			3	2		2011-1511/畄位	
			応用数学Ⅰ Applied Mathematics Ⅰ 応用数学Ⅱ Applied Mathematics Ⅱ	2				2		<u>30H+15H/单位</u> 30H+15H/単位	
			住環境計画 Dwelling Environment Planning	2			2			501111511 - M	
	Ē	計画玄	日本建築史 I History of Japanese Architecture I	1			1				
	ectiv	Planning	西洋建築史 History of European Architecture	1				1		30H+15H/単位	
	/e Su			2				2		30H+15H/单位 30H+15H/単位	
·	ī <mark>b</mark> ie 単	環境系		2			2			5011151D - D	
必修	[™] 独	Environment	建采绿現上于1 Environmental Engineering in Architecture 1	2			2				
19	ffer 講		構造力学Ⅰ Structural Mechanics Ⅰ 構造力学Ⅱ Structural Mechanics Ⅱ	2			2	2		30日+15日/単位	
R	ed S	構造系	材料力学 Strength of Materials	2			2	2		501115111中国	
equi	epai	Structure	鉄筋コンクリート構造 Reinforced Concrete Structure	2				2		30H+15H/単位	
red	atel		鋼構造 Steel Structures	2				2		30H+15H/単位	
Subj	Y	生産系	建築構法 Building Construction I 建築は北川 Puilding Materials	1		1	1				
jects		Production	建築材料 Building Materials 建築材料実験 Experiment of Building Materials	1			1	1		45H+0H/単位	
			建築設計演習 I Architectural Design and Drawing I	1	1			-			
			建築設計演習Ⅱ Architectural Design and Drawing II	3		3					
		総合	建築設計演習Ⅲ Architectural Design and Drawing III	3			3			2011 1511/光佳	
		Composition	建築設計便省IV Architectural Design and Drawing IV 建築実験実習 I Architectural Experiment and Practice I	6				0		30H+15H/单位 45H+0H/単位	
			建築実験実習 II Architectural Experiment and Practice II	1				1	1	45H+0H/単位	
	並列開講 Elective Subjects Offered	総合 Composition	卒業設計 Graduation Design	4					4	この中から 1 科目選択	
			設備設計違羽 Encoder in Duilding Environment During	4					4		
				4					4		
	Simultaneously	د مبلہ	構造設計演習 Exercises in Structural Design	4					4		
			糸 研 究 Graduation Research 小計 Subtotal	10	5	6	16	23	9 22		
		丁学基礎	コンピュータリテラシー演習 Computer Literacy	1	5	1	10	25	22		
		Basic Subjects	プログラミング演習 Computer Programming	1				1		30H+15H/単位	
			造形 Basic Design	2	2						
	Ξ		建築アサイン I Architectural Design I 建築デザイン II Architectural Design II	1		1		1		15日130日/畄位	
	lecti	計画系	建築計画 II Architectural Planning II	1				1	1	30H+15H/単位	
	ve S	Planning	都市設計 Urban Design	1					1	30H+15H/単位	
	ubj. 🔛		日本建築史Ⅱ History of Japanese Architecture II	1				1		30H+15H/単位	
	ects Offe	西広ズ	近代建築史 History of Modern Architecture	1				2	1	30H+15H/单位 20H+15H/单位	
選択		現 ポ	建築泉見上子II Environmental Engineering in Architecture II 建築設備 I Building Equipment I	2				2	2	50H+15H/单位 15H+30H/単位	
Ψ.C.	red 再	構造系	構造計画 Structural Design	1					1	30H+15H/単位	
Π	Sep	Structure	基礎構造 Foundation Structures	1					1	30H+15H/単位	
lecti	urate	1	建築法規 Building Code	1					1	30H+15H/単位	
ve S	ly	王 庄 杀 Production	建築博法 II Building Construction II 建築生産 Building Production	2			1		2	15日+30日/畄位	
ubje		Troduction	建築材料特講 Special Lecture of Build. Mat.	1					1	15H+30H/单位	
cts		総合	建築創造演習 Creative Exercises in Architecture	1			1				
		Composition	建築設計演習V Architectural Design and Drawing V	3		_	-	_	3	30H+15H/単位	
	0	리	小計 Subtotal 建筑設計論 Theory of Architectural Design	25	2	2	2	5	14		
	ffere Ele 🔐	計画環境 Planning and	建築設備Ⅱ Building Equipment II	1					1		
	d Sin 型	Environment	建築デザイン演習 Exercises in Architectural Design	1					1	30H+15H/単位	
	ultan 開	構造生産	構造力学特論 Advanced Structural Mechanics	1					1	この中から 3科目選択	
	eousl	Structure and	建築塑性解析 Plastic Analysis of Building Structures	1					1		
	y	FIGUICION	定来派動子 Structural Dynamics 小計 Subtotal	6	0	0	0	0	1 6		
開設単位数 Total of Credits Offered			103	7	8	18	28	42			
		修得可能	单位数 Earnable Credit	92	7	8	18	28	31		
			学外実習 Extramural Practice	1(2)				1((2)		
授業外科目			課題研究 Exercises on Engineering	1				1	1		
			竹別碑莪 Special Lecture	1 3(4)	<u> </u>				1		
			(1.1.1) SUDIOIAI	5(4)	I	I	I	L	I		

※備考欄での「all+bl/単位」の表記は4 · 5年における学修単位で、1単位につき a 時間の授業と b 時間の自学が含まれることを意味します。

常勤教員 Educational Personnel

職名 Title	氏名 Name	生年度 YOB	担当教科目 Subjects	専門分野 Research Fields
教授 Professor 博士(人間環境学)	北 岡 敏 郎 KITAOKA, Toshiro	1951	建築計画,建築デザイン Architectural Planning, Architectural Design	建築計画学 Architectural Planning
教授 Professor 博士(情報工学)	鳶 敏 和 TOBI, Toshikazu	1951	建築環境工学,建築設備 Architectural Environmental Engineering, Building Equipment	建築環境工学 Architectural Environmental Engineering
教授 Professor 博士(工学)	上原修一 UEHARA, Shuichi	1955	鉄筋コンクリート構造 Reinforced Concrete Structures	建築構造学 Structural Engineering
教授 Professor 工学博士	松 岡 高 弘 MATSUOKA, Takahiro	1960	建築史(日本・西洋),建築設計演習 History of Architecture (Japan, Europe), Architectural Design and Drawing	建築史学 History of Architecture
准教授 Associate Professor 博士(工学)	小野 聡子 ONO, Satoko	1966	構造力学,建築振動学 Structural Mechanics, Structural Dynamics	建築力学 Structural Mechanics
准教授 Associate Professor 博士(工学)	鎌田誠史 KAMATA,Seishi	1972	建築計画,建築設計演習 Architectural Planning, Architectural Design and Drawing	建築計画学 Architectural Planning
准教授 Associate Professor 博士(工学)	加 藤 浩 司 KATO, Koji	1973	都市計画, 建築設計演習 City Planning, Architectural Design and Drawing	都市計画学 City Planning
准教授 Associate Professor 博士(工学)	岩下 勉 IWASHITA, Tsutomu	1975	鋼構造,材料力学 Steel Structures, Strength of Materials	建築構造学 Structural Engineering
准教授 Associate Professor 博士(工学)	下田誠也 SHIMODA, Seiya	1976	建築材料,建築材料実験 Building Materials, Architectural Material Experiment	建築材料学 Building Material
講師 Lecturer 博士(工学)	岡本則子 OKAMOTO, Noriko	1976	建築環境工学,建築設計演習 Architectural Environmental Engineering, Architectural Design and Drawing	建築環境工学 Architectural Environmental Engineering

非常勤教員 Part-time Instructors

氏名	担当教科目	備考
Name	Subjects	Notes
池 田 美 和	建築生産	(株)竹中工務店九州支店
IKEDA, Yoshikazu	Building Production	TAKENAKA CORPORATION, Kyushu Branch Office
未定	建築法規 Building Code	
内 記 英 文	建築設計演習	内記英文建築設計室 代表
NAIKI, Hidefumi	Architectural Design and Drawing	Officer, NAIKI Architectural Design Room
廣瀬正人	建築設計演習	廣瀬建築研究所 代表
HIROSE, Masato	Architectural Design and Drawing	Officer, Hirose Architect Workshop
井 形 亮 子	造形	県立高等学校非常勤講師
IGATA, Ryoko	Basic Design	Part-time Instructor of High School
北村 惇 KITAMURA, Atsushi	建築生産システム工学 Building Materials and Production Management Systems Engineering	元 清水建設(株) Former SHIMIZU Construction



▲建築設計演習 Architectural Design and Drawing



▲建築設計演習 Architectural Design and Drawing





主な実験・実習設備 Educational and Research Equipment

室名	主な設備			
材料実験室	ボール盤、乾燥機、ウルトラソニースコープ、工作台、各種作業工具			
製図室	製図台(平行定規)			
木工室	万能丸鋸盤,測量機器			
構造実験室	アムスラー型万能試験機(2000kN,300kN),500kN構造物試験機, 疲労試験機(200kN,50kN),油圧サーボ式材料試験機,電磁型振動台, 光弾性実験装置,電気抵抗ひずみ計,各種記録器,輝度計,照度計,騒音計, 高速度レベル記録機,日射計			
CAD 室	コンピュータ、プリンタ、プロッタ、プロジェクタ			
設計演習室	石膏像,ビデオ装置,スライド映写機,製図台(平行定規)			
コンクリート実験室	電気溶接機、ガス溶断機、切断機、可搬傾胴型ミキサー			
マルチメディア室	サーバ,コンピュータ,プリンタ,プロジェクタ			

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

就職は学科長,進学は5年担任が主に担当します。4年生の12月から学科内面接やSPI 試験を行います。4年生が卒業生の仕事等の話を聞く機会や、3・4年生が5年生の就職・進学の取組等の話を聞く機会を設けています。

卒業生の主な就職先(最近5年間) List of Principal Employment

(株)あい設計,上村建設(株),(株)縁,(株)NTT ファシリティーズ九州,(株)大林組,鹿島クレス(株), 関西電力(株),九州旅客鉄道(株),九鉄工業(株),(株)鴻池組,五洋建設(株),三機工業(株),清水建設(株), 新菱冷熱工業(株),(株)総合設備コンサルタント,ダイダン(株),大和ハウス工業(株),高砂熱学工業(株), (株)竹中工務店,(株)TAK-QS,東レ建設(株),戸田建設(株),西松建設(株),日本オーチス・エレベータ(株), (有)福井構造設計,(有)福岡構造,福岡市,(株)フジタ,松尾建設(株),(株)松尾設計,三菱化学エンジニアリング(株), 山本設備工業(株)。

※平成24年度卒業生の就職先はp57,進学先はp56。



▲コンクリート打設 Concrete Casting



▲材料実験 Experiment of Building Materials



32

車 政制

専攻科では,高専の卒業生を主な対象として2年間の発展的な工学教育を行い,21世紀の高度科学技術時代,高 度情報化時代を担い得る創造性,多様性,学際性,国際性に富んだ高度な実践的職業技術者の育成を目指してい ます。本校では機械工学,電気工学および電子・情報工学が密接に関与する「生産情報システム工学専攻」,物 質工学と生物工学に関する「応用物質工学専攻」及び「建築学専攻」の3専攻を設けています。

本専攻科の修了時には大学評価・学位授与機構の認定を得て、学士「工学」の学位を取得できます。

Our Advanced Engineering Course aims to nurture, through our two-year engineering education of graduates mainly from colleges of technology, highly educated practical professional engineers full of creativity, multiplicity, interdiscipline and internationalism who have the ability of playing the leading role in the age of the 21st century of highly advanced science, technology and information. Our Course has three courses: Advanced Production and Information Systems Engineering Course, closely related to mechanical engineering, electrical engineering; Advanced Chemical Science and Engineering Course, closely related to chemical science and engineering, and biological engineering; Advanced Architecture Course.

Students who have passed through our Course are at the same time able to receive a bachelor's degree in engineering from the National Institution for Academic Degrees

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

有明高専専攻科は,豊かな教養と幅広い専門知識,学際的・複合的視野と倫理観,創造性と実践力を身につけた,ものづくりのための高度な実践的技術者を育成することを目指しています。そのため,本専攻科では次のような人の入学を歓迎します。

- 1) 工学の基礎を実践的に修得した人
- 2) 自ら課題を深求し、創造的な解決能力を身につけたいと考えている人
- 3) 工学のさまざまな分野に興味を持ち、学際的な領域についても勉強する意欲のある人
- 4) 技術を通じて、社会に貢献したいと考えている人

なお、実社会で活躍しながらキャリアアップしたいと考えている人なども歓迎します。

Ariake National College of Technology Advanced Engineering Course aims to develop ingenious and practical engineers who are able to manufacture quality products, taking advantage of their high culture extensive expertise interdisciplinary and manifold visions, and ethics. The students who enter our advanced engineering course are expected:

1) to have mastered basic engineering practically

- 2) to be interested in learning how to work out new solutions to the problems they have found
- 3) to be interested in diverse engineering disciplines and motivated to study interdisciplinary academic areas
- 4) to be determined to contribute to society through technology

We also welcome working adult students who are planning to expand their academic and professional backgrounds.



▲共通科日の授耒風京 Applied Analysis Class



▲合同特別実験 Advanced Experiments Combination



33

上佐旧根ノハノム上ナ寺久

現代の工業生産において相互に強く関連し合う機械工学,電気工学,電子情報工学の3分野からなる複合され た専攻です。情報化された生産システムを主テーマに学生各人の明確な学習目的のもとに,必要な学識と共同研 究や実験により幅広い創造力を養成し,学際的,総合的な課題解決能力を有する技術者の育成を目指しています。

The aim of this course is to foster an understanding of basic subjects and research approaches in the field of mechanical engineering, electrical engineering and electronics and information engineering, thereby enhancing the research capability of students in these fields that are closely related to each other in recent technology. This course also aims to provide an opportunity for students to understand the interdisciplinary implication of their research, by experimental studies and interdisciplinary collaborations with universities and companies.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

生産情報システム工学専攻では、本科5年間で修得した各々の専門分野をさらに深く勉強します。それに加えて、 広く工学分野一般についても見識を深め、複眼的な見方のできる技術者を目指します。そのため、本専攻では次 のような人の入学を歓迎します。

- 1) 機械・電気・情報いずれかの専門分野をすでに修め、さらに深く専門分野を勉強する意欲のある人
- 2) 工学の広い分野に興味があり、学際的な領域についても勉強する意欲のある人
- 3) 与えられたテーマの中で、自分の研究を自ら計画し実践していく意欲のある人

In this advanced engineering course, you aim to further pursue the academic fields you have already studied in the five-year regular course. In addition, with a view to broadening your horizon, you should have a deeper understanding of technical engineering in general. The students who enter this advanced engineering course are expected:

- 1) to be motivated to explore their own disciplines after having studied one of the following three fields : mechanical engineering, electrical engineering and electronics and information engineering
- 2) to be interested in studying various fields of engineering and interdisciplinary academic areas as well
- 3) to be motivated to independently plan and pursue their projects within their academic scope, to be willing to make efforts to acquire real-world knowledge

<u>教育上の目的 Educational Purposes</u>

- (1) 高度科学技術社会、国際的なエネルギー問題、環境問題に対応できる論理的思考能力と解決能力を備えた実践的技術者の育成
- (2) 準学士課程での機械、電気、情報工学の基礎的な知識と技術を基に、より高度に融合された機械・電気・情報分野の幅広い専門科目を修得した学際性を備えた実践的技術者の育成
- (3) 高い倫理観を持ち,幅広い視野と国際性を備えた実践的技術者の育成
- (1) To develop practical engineers equipped with critical thinking skills that they can apply to high technology, global energy problems and environmental problems.
- (2) To develop practical engineers with interdisciplinary knowledge who studied technical subjects in the fields of mechanical, electrical and information engineering, based on fundamental knowledge in these fields in a five-year regular course.
- (3) To develop practical engineers equipped with high professional ethics, a wide view, and international mind.

修学・進路選択に係る支援 (Support of Study and Career Choice)

各系に関わる学科長と専攻科委員もしくは特別研究指導教員が支援し、特に大学院進学に関しては、申し込み のあった各大学院の説明会を全て本校で開催し支援しています。また、進路選択に対して、いくつかの支援事業 も行っています。

卒業生の主な就職先(最近5年間) **List of Principal Employment**

(株) RKK コンピューターサービス, NEC マイクロシステム(株),(株) NTT PC コミュニケーションズ,オムロン阿蘇(株), 関東化学(株),キャノンシステムアンドサポート(株),協和機工(株),航空自衛隊,(株)コマツ,JFE スチール(株)西日本, シャープ(株),(株) SUMCO,(株) ソニー・コンピュータエンタテイメント,ソニーセミコンダクタ九州(株), ダイハツ工業(株),日本 IBM(株),トヨタ自動車九州(株),(株)ニコン,日本鋳鍛鋼(株),(株) 荏原九州,冨士ダイス(株), 村田機械(株),(株)明電舎,(株)安川電機,ユニバーサル造船(株),リコーテクノシステムズ(株).

九州大学大学院,九州工業大学大学院,熊本大学大学院,大阪大学大学院,東北大学大学院,奈良先端科学技術 大学院大学,北九州市立大学大学院.

※平成24年度修了生の就職先はp57,進学先はp56.



本専攻科では、5年間の教育課程で習得した基礎学力を基盤として、化学技術やバイオ関連技術の進展に対応 しうる高度な知識と技術を有する技術者を育成します。また、学際領域にわたる幅広い専門的知識を有し、高い 独創力や解析力をもつ科学技術者の人材育成を目指します。

In this advanced course, based on the fundamental knowledge received in the five-year curriculum, students are going to study on highly advanced knowledge and expertise sufficient to deal with the progress of chemical technology and biotechnology. This course also aims to educate students to be chemical engineers of highly creative and analytic abilities with a wide range of interdisciplinary knowledge.

アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

応用物質工学専攻では、高専本科5年間の教育課程で修得した基礎学力を基盤として、化学技術やバイオ関連 技術の進展に対応しうる高度な知識と技術を有する技術者の養成を目指しています。そのため、本専攻では次の ような人の入学を歓迎します。

- 1) 化学や生物などの自然科学について基本の知識をもち、それを身近な問題に応用できる人
- 2) 学際領域にわたる幅広い専門的知識を修得し、高い独創力や解析能力を身につける意欲がある人
- 3) グローバルな視点で物事を考えることができ、倫理観がある人

In this advanced course based on the fundamental knowledge acquired in the five-year regular course, you aim to be engineers with knowledge and skills highly developed to keep up with the progress of chemical technology and biotechnology. The students who enter this advanced engineering course are expected:

- 1) to be equipped with basic knowledge of natural science including chemistry and biology, and be able to apply it to phenomena in daily life
- 2) to be motivated to acquire extensive expertise of interdisciplinary fields, ingenuity and analytic ability
- 3) to be equipped with global visions and a high ethical sense

<u>教育上の目的 (Educational Purposes</u>)

- (1) 化学技術やバイオテクノロジーの進展に対応しうる知識と技術をもち、これを化成品、材料、食品、医薬品 などの開発、製造などに展開する能力を有する実践的技術者の育成
- (2) 基礎的・専門的学力と学際領域にわたる幅広い知識を活用して、環境に配慮したものづくりができる実践的 技術者の育成
- (3) 工業生産活動におけるニーズとシーズを的確に捉える能力を持ち、国際性を備えた実践的技術者の育成
- (1) To develop practical and innovative engineers with knowledge and skills in chemical engineering and biotechnology to be applied to development and production of chemical, materials, foods and medicine.
- (2) To develop practical engineers who can produce goods conserving the natural environment, using basic and technical expertise and a wide range of interdisciplinary knowledge.
- (3) To develop practical engineers with international mind and the ability to adequately grasp market needs and technical "seeds" in industrial production activities.

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

学科長と専攻科委員もしくは特別研究指導教員が支援し,特に大学院進学に関しては,申し込みのあった各大 学院の説明会を全て本校で開催し支援しています。また,進路選択に対して,いくつかの支援事業も行っていま す。

卒業生の主な就職先(最近5年間) **List of Principal Employment**

旭化成(株),(株)九検,九州化学工業(株),三西開発(株),サントリーホールディングス(株),昭栄化学工業(株), 田中貴金属工業(株),中外テクノビジネス(株),(株)東洋新薬日立化成工業(株),ニシヨリ(株),日東電工(株), ヤマハ発動機(株).

九州大学大学院,九州東海大学大学院.

※平成24年度修了生の就職先はp57,進学先はp56.



35

建築学専攻 Advanced Architecture Course

高専の5年間の課程で習得した実践的技術力を基礎に,高度な専門性や優れた創造性に加えて幅広い工学知識を もった建築技術者の育成を目指しています。すなわち 1) 計画・環境系あるいは構造・生産系のいずれかの領域 に重点をおいた高度な実践的技術を教授し,2) 研究活動を中心に設計コンペ応募や企業研修等を通して論理的思 考能力や実践的技術センスを育成するとともに,3) 学際領域の専門知識を習得します。

The curriculum provides the students either of planning and environment of architecture or of structural engineering and production of architecture with the subjects on advanced practical technology based on the basic knowledge acquired during the regular five-year course of Kosen. It also provides the opportunities for obtaining wide interdisciplinary knowledge in advanced class, for training their ability to think logically and for obtaining practical knowledge of technology by means of researches, entry for design competitions, and training at companies, so that the students may be able engineers with wide interdisciplinary and much expert knowledge, and ability to create.

- アドミッションポリシー(求める学生像) Admission Policy

建築学専攻では、本科で修得した一般および専門の基礎学力を土台として、創造性に富み、かつ実践的技術力 の高い建築技術者の育成を目指しています。そのため、本専攻では次のような人の入学を歓迎します。

- 1)豊かな生活空間の創造に意欲的に取り組める人
- 2) 建築の計画・構造・設備などの基礎的知識を習得している人
- 3) 学際的な幅広い専門知識と設計演習や実験・実習を通した実践的技術を修得したいと考えている人

In this advanced course, based on the general and discipline-specific knowledge acquired during the five-year regular course, you aim to be architectural engineers with high creativity and practical skills. The students who enter this advanced course are expected:

- 1) to be motivated to create superior and comfortable living space
- 2) to have acquired basic knowledge of planning, structure and facilities in architecture
- 3) to be interested in acquiring extensive interdisciplinary expertise and skills through design exercises, experiments and laboratory studies

教育上の目的 Educational Purposes

- (1) 計画・環境系あるいは構造・生産系のいずれかに重点を置いた高度な実践的技術を有する人材の育成
- (2) 建築界における諸問題を捉え、解決に導くための論理的思考能力や実践的技術センスを有する人材の育成
- (3) 建築分野のみならず、建築分野以外の領域にまたがる課題に対しても対応できる資質を有する人材の育成
- (1) To develop persons who have highly developed practical skills focusing on either planning / environment or structure / production.
- (2) To develop persons who have critical thinking and the practical skills necessary to understand and solve diverse problems in architectural fields.
- (3) To develop persons who have qualities to deal with issues within architecture and its related fields.

修学・進路選択に係る支援 Support of Study and Career Choice

学科長と専攻科委員もしくは特別研究指導教員が支援し,特に大学院進学に関しては,申し込みのあった各大 学院の説明会を全て本校で開催し支援しています。また,進路選択に対して,いくつかの支援事業も行っていま す。

卒業生の主な就職先(最近5年間) List of Principal Employment

映像システム(株),(株)NTTファシリティーズ,(株)大林組,(株)奥谷組,(株)セブティク建築研究所, 大和ハウス工業(株),(株)TAK-QS,高砂熱学工業(株),(株)西日本建設. 熊本大学大学院,千葉大学大学院,早稲田大学芸術学校都市デザイン科. ※平成24年度修了生の就職先はp57,進学先はp56.



Curriculum

一般科目(各専攻共通)

General Education

		52 ** 11 日	単位数	Num	学年別	り配当 dita by G	供 来	
		欠 来 科 日 Subjects	Number of	1年	1st	<u>2</u> 年	2nd	1順考 Notes
			Credits	前期	後期	前期	後期	
		英語講読 I Advanced English Reading I	2	2				
	必修	英語講読 II Advanced English Reading II	2		2			
0	Required Subjects	技術者倫理 Engineering Ethics	2		2			
ien		必修科目修得单位数計 Total of Credits on Required Subjects	6	2	4			
era én		日本語の表現技法 Advanced Writing and Speaking in Japanese	2				2	
「取」		英語コミュニケーション English Communication	2			2		
t日 ubjects	選択科目 Elective Subjects	科学技術英語 Technical and Scientific English	2	2				
		地域特性と人間生活 Regional Features and Human Life	2			2		
		地球環境と人間 The Environment of the Earth and Human	2		2			
		選択科目開設単位数計 Total of Credits on Elective Subjects	10	2	2	4	2	
	一般科目開設	单位数計 Total of Credits Offered on General Subjects	16	4	6	4	2	
		応用解析 I Applied Analysis I	2	2				
_ <mark>8</mark> 夷		応用解析 Ⅱ Applied Analysis II	2	2				
日間	122-10-21 0	応用数理 I Applied Mathematics I	2		2			
S L L	进代杆日 Elective Subjects	応用数理Ⅱ Applied Mathematics II	2			2		
<mark>8</mark> 응礎	Elective Subjects	現代物理 Modern Physics	2		2			
D i S 科		現代化学 Modern Chemistry	2	2				
jo ⊟		環境科学 Environmental Science	2			2		
	専門基礎科目開設	·単位数計 Total of Credits Offered on Basic Subjects for Engineering	14	6	4	4		
	一般科目及び専門基	基礎科目開設単位数計 Total of Credits Offered	30	10	10	8	2	

専門科目 (生産情報システム工学専)

Advanced Production and Information Systems Engineering Course

			植体学	単位数	Num	学年別	小配当 dits by G	mdae	供 书
			Subjects	Number of	1 年	1st	2 年	2nd	Motes
			oujees	Credits	前期	後期	前期	後期	110105
			生産情報システム特別研究 Thesis Research	12	3	3	3	3	
	~	1	生産情報システム技術英語 Advanced English for Engineers	2	2				
	equ		合同特別実験 Advanced Experiments Combination	1	1				
	line	必	生産情報システム特別実験 Advanced Experiments	1		1			
	d c	形	基礎設計特別演習 Advanced Exercise for Design Fundamentals	2	1	1			
	Sub	日	創造設計特別演習 Advanced Exercise for Creative Designing	2			2		
	bjects		創造設計合同演習 Practice of Creative Design in Interdisciplinary Teams	2		2			
			特別実習 I Advanced Extramural Practice I	2	2				
			必修科目修得単位数計 Total of Credits on Required Subjects	24	9	7	5	3	
		μ α	工業基礎力学 Dynamics and Design	2		2			E, I系に開講
		<mark>S</mark> ·基	材料科字 Materials Science	2				2	M, I 糸に開講
		∽礎	美用情報処理 Advanced Computer Literacy	2	2				M, E糸に開講
		ラ上	設備設計 Design of Air-Conditioning	2			2		
		er +	環境調整子 Environment Control Engineering 環境工業 Environment Control Engineering	2			2		
		02	現現上子 Environmental Engineering 機械システム 画書 Mashanial Sustanta Elements	2	2		2		E I 変け間継
			機械ンスプム要素 Mechanical Systems Elements	2	2	2			E, 1 ボに用神 F I 変に開建
		加加	カンドロークス Mine Introduction to Mechatronics 教力学概念 Introduction to Therme Dynamics	2		Z	2		E, Ⅰ ボ(□ 用調 ▼ 豕)ヶ間護
		旧役	ニアン・ ボン・ ボン ボン	2			2		1 ポ(-)用神 M T ズ/ア関連
		置的	电X/成研Nmm Infloduction to Electric Machinery 信却システム Information System	2	2		2		M F 玄に開講
		ISC	情報ネットワーク概論 Introduction to Information Networks	2	2			2	M F系に開講
		iplinary Sub	材料工学概論 Introduction to Materials Engineering	2				2	141, 巴尔德丽姆
Te	Elective Subj		分子生物学 Molecular Biology	2				2	
D H			建築生産システム工学 Building Materials and Production Management Systems Engineering	2			2		
nical S 利			ユニバーサルデザイン Universal Design	2			-	2	
		2.5	地域協働特論 Topics in Community Collaboration	1		1			
日日		5成	地域協働演習 I Exercise in Community Collaboration I	1		1			これらの科目の単位数
lec			地域協働演習Ⅱ Exercise in Community Collaboration II	1		1			は、冬の園の子午別配ヨ には今まれていない
8			特別実習 Ⅱ Advanced Extramural Practice II	1~4		1~	~4		には日 よ40 く 4 いよ 4 い
			エネルギー変換工学 Energy Conversion Engineering	2		2			
			応用流体工学 Applied Fluid Engineering	2		2			
	C.		精密加工学 Engineering of Precision Manufacturing	2	2				
	ots		塑性加工学 Theory of Plastic Working	2			2		
			目動生産システム Automatic Production Systems	2				2	
		Di	機械システム制御 Mechanical System Control	2	2				
		j	ディジタル制御 Digital Control	2			2		
		225	ハルスハリー上字 Pulsed Power Engineering	2			2	2	
		SV	機能アハイ 人上子 Functional Devices	2			2		
		8 専	画像処理上子 Image Processing パローエレクトロニクス性論 Advanced Deven Electronics	2	2		2		
		言門		2	Z			2	
		≥性	応用电丁回路工子 Applied Electronic Circuits 雪之物州工学 Matarial Salance for Floatronice	2	2			Z	
		jų.	电」初注上子 Matchial Science for Electionics	2	2	2			
		ect	ディジタル回路設計 Digital Systems Design	2		2	2		
		00	アルゴリズム論 Advanced Course of Algorithms	2	2		2		
			ソフトウェア開発管理論 Advanced Software Engineering	2	2		2		
			応用情報工学 Advanced Information Engineering	2			2		
			光応用工学 Applied Optics	2		2	-		
			情報通信工学 Information Network Engineering	2				2	
			選択科目開設単位数計 Total of Credits on Elective Subjects	76~79	16	12	26	18	*
	専	門科目開	設単位数計 Total of Credits Offered on Technical Subjects	100~103	25	19	31	21	*
	一般科	目及び専門	月基礎科目開設単位数計 Total of Credits Offered on General Subjects	30	10	10	8	2	
			開設単位数総計 Total of Credits Offered	130~133	35	29	39	23	*
			修得単位数総計 Total of Credits Required	62 以上					



專門科目(応用物質工学専攻) Advanced Chemical Science and Engineering Course

			(2) (字) 1 日	単位数	Num	学年况 ber of Cre	り配当 dits by G	rades	備考
			按耒科日 Subjects	Credits	1年	1st	2年	2nd	Notes
			内田物质工学性则研究 Thesis Descende	12	11.5	佐 别	11.11	佐 期	
			応用物員工子特別研先 Inesis Research	12	3	3	3	3	
	Re		心用物員工手段開矢帽 Advanced Eligibilition Eligibilities	1	1	1			
	oquire		ロ阿特別夫族 Advanced Experiments Combination	1	1				
			応用物員工子符別夫映 I Advanced Exercises I	1	1		1		
	S	科	応用物質上子特別夫練 II Advanced Exercises II 創生読品会同違羽 Denter of Creative Desire in Interdisting Trans	1		2	1		
	ıbj.	目	応田物煙工学性別演習 Advanced Exercise for Creative Designing	2	1	2			
	octs		於加切其工于特別換目 Advanced Extense for Creative Designing	2	2	1			
			村別夫首1 Advanced Extramural Practice 1	2	2	7	4	2	
			必修科目修侍単位 叙計 I otal of Credits on Required Subjects 工業其体力 の し 、 し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	23	9	/	4	3	
		Ba	上秉基礎力子 Dynamics and Design	2		2		2	
		S .基		2	2			2	
		S礎工	美用情報処理 Advanced Computer Literacy	2	Z		2		
		夏兰	設備設計 Design of Air-Conditioning 電控調軟巻 Factor (1)	2			2		
Tect	Elect躍	sets 1	現現調盤子 Environment Control Engineering 理接工学 Environment Engineering	2			2		
			線境工子 Environmental Engineering 機械システム画書 Mashaninal Suntana Elements	2	2		Z		
			機械シスノム安系 Mechanical Systems Elements 教力学概論 Introduction to Thorma Dynamics	2	2		2		
三 .専		直複	ポリーヤ汎曲 Introduction to Fleatrical and Fleatronia Engineering	2		2	2		
首門		官台	电风电丁二子吸曲 Information System	2	2	2			
		出sciplinary Subjects 選択科目	情報シスノム Information System 使起之ットローク概論 Introduction to Information Networks	2	Z			2	
Jjec			日報不少下シック視識 Infloduction to Information Activities 公子生物学 Molecular Biology	2				2	
sts			カリエッジー Wolcecular Diology 建筑生産システトエ学 Building Materials and Production Management Sustame Engineering	2			2	2	
	₩		2-バーサルデザイン Universal Design	2			2	2	
	≌科		地域換働 特論 Topics in Community Collaboration	1				2	
	5 日		地域協動特軸 Topics in Community Collaboration I	1		1	1		これらの科目の単位数
	cts			1					は,※の欄の学年別配当
			地域励制俱百日 Exercise In Community Conadoration II	1.4		1.	4		には含まれていない
			村別美省II Advanced Extramural Practice II	1, 04	-	1	~4		
			応用物理化字 Applied Physical Chemistry	2	2		2		
		0. WE	無機構 道化学 Structures in Inorganic Chemistry	2	2		2		
		Spin	有機合成化学 Synthetic Organic Chemistry	2	2	2			
		und in the second seco	応用分析化子 Applied Analytical Chemistry	2		2	-		
		šp門	無機材料化字 Inorganic Material Chemistry	2			2		
		<u>e</u> .性	応用化字上字 Applied Chemical Engineering	2			2		
		ic	道伝于上字 Genetic Engineering	2				2	
			現現生物上子 Environmental Bioengineering 選切利日期犯単位教徒 T-telef Credits on Floring Subject	2	10	6	16	12	*
	声日	旧利日間言	进伏杆日用双半世级訂 10tal of Credits Offered on Technical Subjects	$\frac{48 \sim 51}{71 \sim 74}$	10	0	20	12	*
	一船利日	コイヤロ用目	本中国 新町 Total of Credits Offered on General Subjects	30	19	10	20	2	*
	川又个牛;	コ及い守门	出設単位教絵計 Total of Credits Offered	$101 \sim 104$	29	23	28	17	*
			修得単位数総計 Total of Credits Required	62以上		<i>w</i> ./	20	17	

Advanced Architecture Course

			授業科日	単位数	Num	学年5 ber of Cre	別配当 edits by G	rades	備者
			Subjects	Number of	1年	1st	2年	2nd	Notes
				Credits	前期	後期	前期	後期	
	,	-	建築学特別研究 Thesis Research	12	3	3	3	3	
		2 ec	建築学技術英語 Advanced English for Engineers	2	2				
	- fur	.v	合同特別実験 Advanced Experiments Combination	1	1				
		修	建築設計特別演習 I Advanced Architectural Design and Drawing I	2	2				
	5	2科	建築設計特別演習Ⅱ Advanced Architectural Design and Drawing II	2			2		
	j.	一日	創造設計合同演習 Practice of Creative Design in Interdisciplinary Teams	2		2			
	6		特別実習 I Advanced Extramural Practice I	2	2				
	د.	ó	必修科目修得単位数計 Total of Credits on Required Subjects	23	10	5	5	3	
		S 基	材料科学 Materials Science	2				2	
		,₩ 28 礎	実用情報処理 Advanced Computer Literacy	2	2				
		E Si T	環境調整学 Environment Control Engineering	2			2		
		5 学	環境工学 Environmental Engineering	2			2		
		複合的・学際的資質者	機械システム要素 Mechanical Systems Elements	2	2				
	Elective		熱力学概論 Introduction to Thermo Dynamics	2			2		
Technical			電気電子工学概論 Introduction to Electrical and Electronic Engineering	2		2			
			情報システム Information System	2	2				
			情報ネットワーク概論 Introduction to Information Networks	2				2	
			材料工学概論 Introduction to Materials Engineering	2				2	
2科			分子生物学 Molecular Biology	2				2	
長日			建築生産システム工学 Building Materials and Production Management Systems Engineering	2			2		
ect			ユニバーサルデザイン Universal Design	2				2	
s			地域協働特論 Topics in Community Collaboration	1			1		これらの科目の単位数
	SE 科	く日式	地域協働演習 I Exercise in Community Collaboration I	1			1		は、※の欄の学年別配当
	号.日	110	地域協働演習 II Exercise in Community Collaboration II	1			1		には含まれていない
	cts		特別実習II Advanced Extramural Practice II	1~4		1~	~4		
			建築防災システム上字 Disaster Prevention Systems Engineering	2		2			
		D	居住地計画論 Planning of Community Housing	2	2				
		Dicipli Su	都市・空間アサイン論 Urban and Space Design	2		2	-		
			景観設計論 Landscape Design	2			2		
		<mark>Dig</mark> e 車	近代化建築史論 History of Japanese Modernization Period Monuments	2			2	2	
		ĕ₽ ₽	建築保仔円生論 Preservation and Reproduction Historic Buildings	2	2			2	
		‴ δ.性	「「「「」」「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」」「「」」「「	2	2	2	-		
		tic	数肋コンクリート構造	2	-	2	2		
			j期傳這設計論 Design of Steel Structures	2			2		
			建築博道設計論 Structural Article for Architecture	2	10	0	2	10	~
	-	吉明 幻 日日	速代作日囲取甲位数計 10個 OF Credits On Elective Subjects 見 部 単位数計 Table Credits Offered on Table Subjects	$50 \sim 55$	10	ð 12	10	12	** **
		守门件日序	前以半世数前 10個 OF Credits Offered on Lechnical Subjects	/3~/0	20	13	21	15	*
		ドロ及び専	「一 本 腕 件 日 所 政 半 世 次 司 1 otal of Credits Offered on General Subjects 国 設 単 位 粉 絵 計 Total of Credits Offered	30 102 x 105	10	10	8 20	17	*
			用取単位数応計 IOIal Of Creatis Drawing d	105°C106	- 30	∠0	29	1/	*
			修行平位数裕計 I otal of Credits Required	02 以上					



「複合生産システム工学」プログラム Production System Engineering Program

本校では平成13年度に専攻科が設置されたことに伴い、「幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性・多様性・学際性・国際性に富む実践的な高度技術者の育成をめざす」という教育理念を踏まえ、本科4年次から専攻科2年次までの4年間の学習・教育に対して、技術者教育プログラムとして「複合生産システム工学」プログラムを設け、社会のさまざまな要請にこたえられる技術者教育を行っています。

本校では平成16年度に本プログラムのJABEE^{*1)} 認定審査を受け,社会の要求水準を満たしているプログラムとして認定されました。

Along with the establishment of the Advanced Engineering Course in 2001, Production System Engineering Program has been launched as an engineering education program for our four-year education for the upper grade students of the regular course and advanced course students. This program, with the aim of providing distinguished engineers who meet the diverse needs of society, is designed in harmony with our regular course education principle that our students should be educated to be technological engineers characterized by creativity, diversification, interdisciplinarity and internationality, on the basis of extensive knowledge of basic technology as well as high culture.

In 2004, our program had been examined for accreditation by JABEE *1) and accredited as the program which reaches the levels expected by society.

※1) JABEEとは

JABEEとは日本技術者教育認定機構(Japan Accreditation Board for Engineering Education)の略称です。これは1999年に設立され、技術系学協会と密接に連携しながら技術者教育プログラムの審査・認定を行う非政府団体です。

JABEE認定制度とは大学・高専など高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが、社会の要求水準を満たしているかどうかを外部機関が公平に評価し、要求水準を満たしている教育プログラムを認定する制度で、わが国の技術者教育の国際的な同等性を確保することを目的としています。すなわち教育プログラムの質が満足するべきレベルにあることと、またその教育成果が技術者として活動するために必要な最低限度の知識や能力の養成に成功していることが認定されることになります。

※1) About JABEE

Established in 1999, the Japan Accreditation Board for Engineering Education (JABEE) is a nongovernmental organization that examines and accredits programs in engineering education in close cooperation with engineering associations and societies. In their accreditation system, an outside organization can fairly evaluate whether programs in engineering education conducted by institutions of higher education such as universities reach the levels expected by society and accredit those programs that reach such levels, ensuring the international equivalency of engineering education programs in Japan. The accreditation by JABEE certifies the quality of the program accredited has a satisfactory level and has successfully provided the students with enough knowledge and capacities to work as professional engineers.



▲符別研究(応用初員工子専り Thesis Research



▲設計演習(建梁字専攻) Design and Drawing

本プログラムで育成する技術者像 **(The Image of Engineers to Be Developed**)

本プログラムでは、工業生産活動(機械,電気,電子・情報,物質,建築)における諸課題を自ら発掘し,多 角的な視点から解決するため、ものづくりに重点をおき、工学の専門知識と学際的知識を総合した判断力と問題 解決能力を備えた技術者の育成を目指しています。さらにはこれらの教育を通じて、人々に優しく、自然と共存 できる技術の開発に携わり、環境問題・食糧問題・エネルギー問題など今日的な諸課題について柔軟に対応でき る技術者を育成することを目的としています。

本プログラムを修了することで、前記の学習・教育目標を達成することができます。

This program aims to develop practical engineers in industrial production activities, including in mechanical, electrical, electronic and information, chemical science, and architectural engineering. They should be able to find out issues in their own fields and address them from multiple visions, with an emphasis on design and manufacturing. They should also be equipped with a good sense to synthesize discipline-specific knowledge and interdisciplinary knowledge. Another aim of the program is to foster engineers who are ready to be involved in developing technology friendly both to humans and the environment, and flexibly deal with the current problems of the environment, food supply and energy.

By completing this program, the (previous) educational goals will be reached.





図書館には,現在(平成24年3月末)56,763冊の図書が収蔵されています。閲覧室は,学習閲覧室と研究閲覧室 に分けられ,それぞれ様々な分野の学習や調査・研究に必要な図書や専門雑誌,その他の資料を配置しています。 図書や専門雑誌の他に,利用者は一般雑誌や新聞,DVD,その他の授業に関連した資料を利用できます。

図書館は、夜間(夜8時まで)および土曜日(午前10時から午後4時まで)も開館し、学生や教職員の学習や 調査・研究を支援しています。また、一般市民にも開放され、資料の閲覧だけでなく、貸出も行っています。

図書館には、視聴覚室やセミナー室が設備されている他、1階ロビーには、美術ギャラリーが開設され、地元 画家の絵画など約30点展示しています。

The Library now contains as many as 56,763 volumes. On the second floor are an independent study hall and a reading room for study and research, each section houses books, journals and other materials needed for research and investigation in various subjects. In addition to books and journals, the students will find magazines, newspapers, DVDs and other aids related to class assignments.

The Library opens from 8:30 a.m. to 8 p.m. on weekdays, from 10 a.m. to 4 p.m. on Saturdays in order to support students and other visitors for their studies, investigation and research. The Library is also open to the people outside the college and they can borrow materials as well as read books.

An audio-visual facility and a seminar room are available. And a gallery was opened in the lobby on the first floor. About thirty paintings painted by local artists are exhibited.

	蔵諅構	成	Collecti	on of Be	ooks	J							
			000	100	200	300	400	500	600	700	800	900	
5 Class		類 ïcation	<mark>総記</mark> General Works	哲学 Philo- sophy	歷史 History	社会科 学 Social Science	自然科 学 Natural Science	工学 Engi- neering	<mark>産業</mark> Industry	芸術 Arts	語学 Language	文学 Literature	合計 Total
	冊数	洋書 Foreign	340	125	299	167	746	762	8	57	529	2,442	5,475
	Number of	和書 Japanese	4,837	1,543	4,637	3,907	7,827	15,020	310	1,979	1,727	9,501	51,288
	books	計 Total	5,177	1,668	4,936	4,074	8,573	15,782	318	2,036	2,256	11,943	56,763



▲閲覧室 Reading Room



41

情報処理センター(マルチメディアセンター情報化推進部) Information Processing Center

情報処理センター(マルチメディアセンター情報化推進部)は、本校のコンピュータリテラシを中心とした情報基礎教育の支援や情報通信技術を用いた一般教育科・専門学科・専攻科の教育研究の推進と、校内LANシステムの維持管理を行います。

教育用コンピュータ演習室には、ネットワークで管理されたコンピュータを備えています。これらは、コンピ ュータリテラシ・語学教育・情報処理教育などのコンピュータを利用した教育に利用されます。

校内LANシステムは、Gigabitの高速ネットワークで構築されており、教職員や学生の間の情報交換に盛んに利用されています。また、高速回線でインターネットへ接続されており、電子メールやWWW(World Wide Web) などのサービスも行っています。

The information processing center does the support of the education of the information basics, the promotion of the education and the research with information and communication technology, and the maintenance and the management of the campus LAN(Local Area Network) system.

In the computer room for the education, it is equipped with the computer which was managed by the network. These are used for the education which used the computer of the computer literacy, the language education and the information processing education and so on.

Campus LAN system is constructed on the high-speed network of Gigabit Ethernet and is used for the communication between the staff and the student. The campus LAN is connected to the Internet with the high-speed line and provides the service of the E-mail and WWW(World Wide Web) and so on.

装置名	型名					
センタースイッチ	Alaxala AX-3650S					
フロントスイッチ	Alevala AV 25208					
エッジスイッチ	- Alaxala AX-2530S					
サーバ類	HP ProLiant DL360p G8 他					

校内 LAN 機器

教育用コンピュータ機器

装置名	型名
クライアントPC	DELL OptiPlex
レーザープリンタ	Xerox DocuPrint
液晶プロジェクタ	CASIO XJ-450
ネットワークカメラ	Panasonic BB-HCM511



▲演習室での英語の授業 Education of English at the Personal Computer Room



▲ 演習室での情報処理の授業 Education for Computer Literacy at the Personal Computer Room



学寮(岱明寮) Dormitory

緑深い台地の校舎地区から坂を下ると、国指定文化財で6世紀の装飾古墳の一つである萩ノ尾古墳を経て、県境を 隔てて、隣接する形で関川のほとりに「岱明寮」があります。

"若者"の健全な成長を象徴して「若葉」「青葉」「紅葉」「銀杏」「桜」と名付けられた5つの寮舎に近県からの学生288名が起居をともにし、教員指導のもとに規律正しい集団生活の中でマナーと連帯感を身につけながら、豊かな人間性を養う教育の場として、寮生活を送っています。

また,寮生が自主的に決めた日課の中にうるおいと変化のある多彩な年中行事を織り込み,生活の楽しさのなか に信頼と協調の精神を学びとっています。

Past the national cultural asset Hagi-no-o Old Tomb, one of the ornamental old tombs in the 6th century, which lies far down the slope in front of the college on the green height, there stand the "Taimei" Dormitories located just across the prefectural border along the Seki River.

In the five living houses named "wakaba (young leaves)", "aoba (green leaves)", "momiji (maple leaves)", "ginnan (gingko) "and" sakura (cherry)", which are symbolic of the healthy growth of young boys and girls. 288 students from Fukuoka and nearby prefectures live together, and lead their dormitory lives training themselves to acquire manners and sense of solidarity in an orderly group life for the purpose of fostering generous human nature under the leadership of the teachers.

The students also cultivate their spirit of trust and cooperation while enjoying their everyday lives and taking various annual events into their voluntary routines.



Sakura building (for female students)

岱明寮入寮定員・現員 Admission Capacity, Present Number

区分 Classification 棟名 Name of Dorm.	入寮学生 Borders	<mark>室数</mark> Number of Rooms	定員 Admission (一室当り Per Room	Capacity 合計 Total	現員 Present Number
若葉棟 Wakaba Dorm.	1 ・ 2 学年 1st, 2nd	28	2/3	2 / 81	75
青葉棟 Aoba Dorm.	1 ・ 2 学年 1st, 2nd	22	1/2/3	3 / 32 / 9	44
紅葉棟 Momiji Dorm.	2 · 3 学年 2nd, 3rd	22	1/2/3	3 / 32 / 9	44
銀杏棟 Ginnan Dorm.	3~5学年, 男子留学生, 専攻科生 3rd – 5th, Foreign Students, Advanced Eng. Course Students	75	1 / 2	72/ 6	75
桜棟 Sakura Dorm. (for the female student)	1~5学年,女子留学生 1st-5th	42	1 / 2	35 / 12	50
5 棟合計 Total				296	288

※平成 25 年 4 月 5 日現在 As of April 5, 2013



▲桜棟(女子寮居室) Sakura building (A private room for a female student)



43

教育研究技術支援センター Technical Support Center for Education and Research

高専は、実践的技術者の育成という教育目標を掲げていますので、 カリキュラムにはかなりの時間の実験・実習が組み込まれています。 学生の実験・実習には技術職員の指導が不可欠であり、技術職員は 本校教育の重要な役割を担っています。

近年,技術職員もさらなる技術の向上そして研究が求められるようになり,さらに他学科への支援も不可欠になることが見込まれ, 教育研究技術支援センターが組織されました。

センターでは,技術職員の技術力の向上を図るため,外部での技 術研修に積極的に参加すると共に,学内でも各班が輪番で技術研修 会を計画実施しています。また教員と共同研究をする技術職員も増 えつつあり,着実に技術力を向上させています。

Our college sets a goal of training the students to be practical engineers, and therefore, the curriculum asks them to spend a lot of time performing experiments and having practical training. The guidance by technical staff is indispensable to the students' experiments and practical exercises, so this plays a very important role in their education.

Nowadays, technical staff is asked to attain proficiency in their skills to perform researches themselves and to give technical assistance to the other departments. Under these circumstances the Technical Support Center for Education and Research has been organized.

In order to reach higher technological levels, the Center's technical staff attends many workshops outside the college. Some groups of them regularly discuss how to innovate their skills. More and more technical staff has come to perform joint research with the educational staff, thus their technical skills are steadily improving.



▲旋盤実習指導 Laboratory work for using lathes



▲ 뛰↑L Morning Meeting

総合研究棟 General Research Building

総合研究棟は、専攻科の拠点となる建物であるとともに、地域連携のた めの共用実験室等からなる研究・教育のための施設で、平成15年3月に竣 工しました。1階に展示場にも使えるロビー、地域共同テクノセンター事 務室、大型機械を持ち込める総合研究室1、2階に専攻科講義室および総 合研究室2、3階・4階に専攻科各分野の実験研究室、専攻科生の学習室、 および電子情報工学科棟との連結部にリフレッシュコーナーがあります。

リフレッシュコーナーは共用施設でミニキッチン等も備え、学生が勉強 の間にくつろぐ空間として利用されます。建物の構造は、地震に対してよ り強くするため、低降伏点鋼ダンパーを架構に装着し、3・4階は吊り構造 にするなどの工夫をしています。また、地中の冷熱利用と太陽光発電装置 を備え、室内空調の動力の一部を補っています。

The General Research Building was completed in March in 2003, which is the institute for research and education composed of the building for the advanced engineering course and the joint laboratories for the Regional Collaboration Center. The 1st floor has an exhibition hall, a Regional Collaboration Center office and a joint laboratory which has capacity of large machines. The 2nd floor has a joint laboratory and lecture rooms for advanced engineering course students. The 3rd and 4th floors have laboratories exclusively for each major and study rooms for the students.

There are lounges at the connections with the Electronics and Information Engineering Faculty Building. The lounge, a common facility provided with a mini-kitchen, offers a space for the students to relax at recess. The frames are equipped with the low-yield-point hysteretic steel dampers for seismic response control and the 3rd and 4th floors have suspension structure. Moreover, the utilization of the cold heat strage in underground and photovoltaic power generation system installed on the building serve as supplementary energy for room air conditioners.



General Research Building(left), Electronics and Information Engineering Faculty Building





学生相談室 Student Counseling Room

平成11年4月にスタートした学生相談室は、修己館に、愛称『七福神の部屋』として開室し、教員4名に、看護師、非常勤カウンセラー2名(臨床心理士)を加えた7名のスタッフで対応しています。

『いきいきと豊かな学生生活を送るために』をキャッチフレーズに,悩みや心配事などの相談に応じながら, 自己の確立,社会性の育成を目標とし多彩な催しを織り込んだ活動を行っています。

Our counseling system for the students started in April, 1999, at the Student Counseling Room nick-named "Shichifukujin-no-heya"-the Room of the Seven Deities of Good Luck on the first floor of the Shuko-kan (Students' Hall), with the staff of four teachers, a nurse and two part-time counselors.

In order to realize the motto "For the Active and Fruitful Campus Life", we are all ready to listen to the students and share their worries and trouble, offering appropriate advice and suggestions. Moreover, we would like to function as a supporter for the students to establish themselves and learn how to maintain a harmonious relationship in the society.



▲相談室スタッフ Staff



▲学生相談室 Counseling Room

進路支援室 Career Support Office

平成18年に開設された進路支援室は、室長・学科長・学年主任・学生課長・学生支援係によって構成され、各 種進路セミナーや進路適性テストなどの全学科を対象にした進路支援活動を企画し、実施します。このような活 動を通して、低学年のうちから職業観の高揚を図り、学生のキャリア育成を支援していくことを目的としていま す。

1年生の後半に実施するキャリアコンサルタントによる最初のセミナーを皮切りに、年を追うごとに、それぞれの年次に見合った進路セミナーや各種啓発活動を実施していきます。

Career Support Office (CSO) was established in 2006 in order to make plans and promote activities to help the students choose better future career. Our activities are expected to contribute to forming their view of career useful to them not only on graduation, but continue to be helpful even at later stages of life. As the initial event, career seminars are being planned.



▲ 1 年生に対する進路セミナー Career Seminar for 1st Year Students



▲進路情報コーナー Career Information Corner

修己館 Shuko-Kan (Students'Hall)

45

昭和57年度に学生のための福利施設が建設され、昭和58年4月から使用しています。この福利施設は、延面積888㎡の一部2 階建鉄筋コンクリート造で「修己館」と称しています。修己館には、1階に食堂、売店、保健室、カウンセリング室、学生相談 室,2階に展示ホール,吹奏楽練習場,学生会室などを設けています。

The Shuko-Kan was built in April 1983 as welfare facility for the students. The two-story building with a floor space of 888m² includes a cafeteria, a health room, a counseling room, and a school store on the first floor. It also houses various students, service rooms on the second floor; an exhibition hall, a rehearsal room for the brass band club, and a room for the student council.



Cafeteria

地域共同テクノセンタ-

地域共同テクノセンターは、高専におけるものづくり基盤技術の教育・研 究・開発機能を高めて、中小企業等を対象とした技術相談や共同研究機能等 を強化し、地域における産学官連携・協力を通じて地域の活性化を図ること を目的としています。また、当センターでは、地域の子供達および社会人向 けの公開講座も企画・運営しています。

The Regional Collaboration Center was founded for the purpose of activating the community through our college's active collaboration with local industries and local governments. It also aims at performing the functions of education, research, and development in basic technology for manufacturing products as well as holding consultations with small businesses in the areas concerning technological problems and conducting joint research. Moreover, this center plans and manages extension lectures for area children and adults.

Regional Collaboration Center

Subcommittee

You-You Information Office

有友情報室は、従来の同窓会組織とは別に、学校と卒業生とが相互に情報交換を図る目的から、平成18年度に開設されまし た。有友情報室の具体的な活動としては、例えば、卒業生のUターン情報などを含む転職・求人情報提供などを行います。逆に、 卒業生からは、学校教育への有用な情報提供・人的支援などを頂くものです。同じく平成18年度に開設されました進路支援室 とも連携しながら、学生のためのキャリア教育を含む進路支援への有効な情報提供も図っていきます。

You-You Information Office (YYIO) was established in 2006, separately from the alumni association, in order to promote mutual information exchange between ANCT and the graduates. As its specific activities, the office offers employment information to the graduates who plan to change jobs, or to return from the city to home to work. In return, we can get their useful information or human support for the college education. In collaboration with Career Support Office (CSO) also founded in the same year, this office also aims to offer students useful information on their future course including career education.

女共同参画

Gender Equality Office

男女共同参画支援室は、独立行政法人国立高等専門学校機構男女共同参画推進行動計画に基づき、本校における男女共同参画 を推進するため、平成25年3月に設置されました。

男女共同参画推進のため、各種方策の立案及び実施、並びに啓発活動や情報提供を積極的に実施していきます。

This office was newly established in March, 2013, to promote gender equality at ANCT, based on Gender Equality Action Plan made by Institute of National Colleges of Technology, Japan.

In order to promote gender equality, we draft various policies and enforce them, actively working on enlightenment activities and offering information.

年間行事 College Calendar

	始業式 Opening Ceremony
	入学式 Entrance Ceremony
4 月	定期健康診断 Periodical Physical Checkup
	新入生歓迎行事 Event to Welcome New Students
	開校記念日(20日) College Foundation Day
	新入生阿蘇オリエンテーション Orientation for Freshmen
5月	授業参観 An Open Classroom
0,1	研修旅行(4年生) Visit to Factories for Study
	春季球技大会 Inter-Class Tournament
_	前期中間試験 Mid-Term Examination of 1st Semester
6月	専攻科入学試験(推薦) Entrance Examination for Advanced Engineering Course
	工業高校系編入学試験(推薦) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students
_	專攻科入学試験(学力前期) Entrance Examination for Advanced Engineering Course
7月	九州沖縄地区高専体育大会 Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu-Okinawa Area
	工業高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for Technical High School Students
	前期末試験 Term Examination of 1st Semester
	夏李休業(8/13~9/30) Summer vacation
8月	全国高専体育大会 All Japan Inter-Collegiate Athletic Meet
	九州沖縄地区英語弁論大会 Kyushu-Okinawa Kosen English Speech & Recitation Contest
	オーフンカレッジ Open Campus
	$\frac{\Box \pi \gamma \gamma \gamma J J - 7 \text{ Robot J League}}{\Box \pi \pi \gamma $
9月	保護有懇談会 Parent-Teacher Meeting
	人 N 説 明 云・ 校 内 見 子 云 Explanatory Meeting on Entrance Examination
	ロホットコンソストル州仲縄入会 Robot Contest in the Kyushu-Okinawa Area
10月	イヤンバスクリーン作来 Clean Campus Day 1 学説明観歌会 College Visit by Innier Uish School Students
	人子說明愁談云 College Visit by Junior Fign School Students
	体育宗 College Sports Day 創立50周年記会式曲 The 50th Anniversary Coromony
	周立50向平記芯以與 The Sour Anniversary Ceremony
	中州沖縄地区高車ラグビー大会 Inter College Rugby Football Meet in Kyusyu Okinawa Area
11月	ルボットコンテスト全国大会 All Japan Robot Contest
	後期中間試驗 Mid_Term Examination of 2nd Semester
	東政科ポスターセッション Poster Session of Advanced Engineering Course
	普通高校系編入学試験(学力) Entrance Examination into 4th Grade for High School Students
12月	冬季球技大会 Inter-Class Tournament
, ,	冬季休業(12/25~1/7) Winter Vacation
	吹奏楽部定期演奏会 Brass Band Concert
1月	入学者選抜試験(推薦) Entrance Examination
	学年末試験 Final Examination
2月	入学者選抜試験(学力) Entrance Examination
	終業式 Closing Ceremony
	卒業式・修了式 Graduation Ceremony
3月	学年末休業(3/20~3/31) Year-End Vacation

教員の研究活動

研究活動の目的 **Research Goals**

Research

- 1) 高度な実践的技術者を育成するための教育活動に必要な教育水準の維持向上を図ること.
- 2)地域企業との共同研究を通して、地域の活性化に貢献すること.
- 3) それぞれの専門分野へ学術的な貢献をすること.
- 1) to raise an educational level necessary to develop highly practical engineers.
- 2) to contribute to the activation of the community through collaborative research with local businesses.
- $3\,)\;$ to make an academic contribution to specific technical fields.

科学研究費助成事業(平成 24 年度) Grants-in-Aid for Scientific Research (2012)

基盤研究(B)		
食品成分機能性・安全性評価用in vivoスクリーニング法の開発 Development of In Vivo Function and Safety Screening Method for Food Ingredients	物質工学科 教授 Department of Chemical Science and Engineering Professor	4,420千円
沖縄の固有文化が持つ環境観と空間形成技術から見る集住環境の構成原理に関する研究 A study on the village space of Okinawa seen from the environmental idea which the peculiar culture of Okinawa has, and space formation technology	建築学科 准教授 Department of Architecture Associate Professor	2,080 千円

基盤研究(C)

パルスパワーの新応用技術開発 -極短高電圧パルスによる受精卵への物質導入-Development of New Application Using Pulsed Power Technology - Material Introduction into Fertilized Egg by Ultra-Short High Voltage Pulse

電気工学科 准教授 Department of Electrical Engineering 780 千円 Associate Professor

挑戦的萌芽研究		
メダカ卵への新たな物質導入法による化学物質の発生影響評価法 Chemical Developmental Toxicity Test Using A New Material Introducing Technique for Medaka Egg	物質工学科 教授 Department of Chemical Science and Engineering Professor	1,560千円

若手研究(B)		
線−平行平板型電気流体ガスポンプの最適化と多段化	機械工学科 准教授	520 千円
Optimization of Wire - Parallel Plate Type EHD Gas Pump and Study of the Multistage	Department of Mechanical Engineering Associate Professor	520 111
衝撃弾性波法による床版下の検査が可能な壁面検査ロボットの開発	機械工学科 講師	1 040 千田
Development of Testing Machine for Concrete Slab and Vertical Concrete Wall Using Impact Echo Method	Department of Mechanical Engineering Lecturer	1,040 □
圧力分布測定装置を援用した膝関節力の算出	機械工学科 助教	3 120 千田
Estimation of the Knee Joint Force using Pressure Distribution Sensor	Department of Mechanical Engineering Assistant Professor	5,120]
次世代研究環境整備のための在九州戯作文献データベースの構築 Construction of the reference database of the light literature in Edo period in Kyushu for next-generation researchers	一般教育科 講師 Department of General Educationl Lecturer	1,170千円
内分泌攪乱物質のクリティカルウインドウ曝露による発生影響の精査 Investigation of endocrine-disrupting chemical effect for developmental process of organism using novel critical-window exposure method.	教育研究技術支援センター 技術専門職員 Technological Support Center for Education and Research Specialist for Technical Affairs	1,820千円

	[科]	科学研究費助成事業			Grants-in-Aid for Scientific Research			
年度 Year	平成 2 20	1 年度 09	E度 平成 22 年度 2010		平成 23 年度 2011		平成 24 年度 2012	
区分 Classification	件数 Number	交付額 Funds	件数 Number	交付額 Funds	件数 Number	交付額 Funds	件数 Number	交付額 Funds
基盤研究(B) Scientific Research (B)					2	13,000	2	6, 500
基盤研究(C) Scientific Research (C)	2	2,600	3	4,550	1	780	1	780
萌芽研究(挑戦的萌芽研究) Exploratory Research	1	2,300	1	800	1	2,470	1	1,560
若手研究(B) Young Scientists (B)	2	4,420	2	2,340	4	8, 580	5	7,670
奨励研究 Encouragement of research			1	540	1	400		
合計 Total	5	9, 320	7	8,230	9	25, 230	9	16, 510

地域との交流(平成 24 年度) Regional Interchange (2012)

小・中学生対象講座

連携協力推進会調	議事業(大牟田市教	(育委員会)	
液体窒素で遊んでみよう	10/29	大牟田市立駛馬南小学校	28 名
液体窒素で遊んでみよう	11/10	大牟田市立笹原小学校	24 名
クリップモーターを作ろう	11/26	大牟田市立玉川小学校	14 名
いろいろな化学実験を体験してみよう	12/3	大牟田市立松原中学校	45 名
楽しい折り紙建築	12/4	大牟田市立松原中学校	45 名
液体窒素で遊んでみよう	12/13	大牟田市立大正小学校	70 名
クリップモーターを作ろう	12/17	大牟田市立平原小学校	27 名
液体窒素で遊んでみよう	1/31	大牟田市立平原小学校	27 名
連携協力推進会	:議事業(荒尾市教育	育委員会)	
液体窒素で遊んでみよう	9/11	荒尾市立荒尾第一小学校	31 名
漢字の面白さを知ろう	9/11	荒尾市立八幡小学校	50 名
たのしい折り紙建築	1/17	荒尾市立荒尾第四中学校	32 名
犯人を捜せ	1/17	荒尾市立荒尾第四中学校	32 名
犯人を捜せ	1/24	荒尾市立荒尾第四中学校	33 名
巨大空気砲を作ろう!	1/24	荒尾市立荒尾第四中学校	33 名
	出前講座		
いろいろな化学実験を体験しよう	11/11	熊本市立花園小学校	55 名
液体窒素で遊んでみよう	12/2	長洲町立清里小学校	28 名
ŧ	のづくり講座		
<u>LEGO ロボ大作戦 2012 ~Mr.T からの挑戦状~</u>	8/1 · 2 · 3	電気工学科主催事業	66 名
ロボットJリーグ有明ステージ 2012	8/26	オープンカレッジ実行委員会	85 名
中友小 SPP 事業	10/23,11/6,11/27	大牟田市立中友小学校	27 名
水ってすごい!空気ってえらい! -実験で分かる水と空気のエネルギー-	12/3 • 4	SPP 事業(大牟田松原中学校)	40 名
水ってすごい!空気ってえらい! -実験で分かる水と空気のエネルギー-	1/17 • 24	SPP 事業(荒尾第四中学校)	33 名
「女子中学生のものづくり体験 ~素敵なシルバーアクセサリーを作ろう~」	12/23 · 24	SPP 事業(機械工学科主催事業)	31 名
第7回エレクトロニクスものづくり体験教室	12/8	電子情報工学科主催事業	18 名
र	·の他依頼事項		
夏休み実験教室「ポンポン船を作ってエネルギーを学ぼう」	8/11	荒尾総合文化センター	40 名
八女まつり「ロボット操縦体験」	9/23	八女まつり実行委員会	100 名
勝立地区公民館文化祭 in 子供文化体験「ロボット操縦体験」	11/10	- 勝立地区公民館	30 名
「楽しい折り紙建築」	11/10	册 立地区 云 氏 昭	15 名
エコタウンフェア 2012「ロボット操縦体験」	11/11	大牟田市地域活性化センター	Free
エコタウンフェア 2012「液体窒素であそぼう」	11/11	大牟田市地域活性化センター	114 名
環境フェア 2012	11/11	大牟田市リサイクルセンター	Free
青少年のための科学の祭典大分大会 2012	11/17	大分工業高等専門学校	168 名
平井フェスタ 2012	11/18	荒尾市立平井小学校	130 名
体験コーナー大集合 「ロボット実演・展示」	1/27	大牟田市石炭産業科学館	120 名
ロボット操縦体験	3/23	大牟田市中央公民館	36 名

一般市民対象講座

市民大学講座「インドの民族衣装を学ぶ」	12/14		15 名
市民大学講座「難しいけれど知れば面白い!~機 械屋さんが見た大牟田・荒尾の炭鉱技術~」	1/18	ー 大牟田市生涯学習 またべくり推進大部	15 名
市民大学講座 「怒れる天神様の原型はここにあった」	2/11	- よりノイリ祖連本的	35 名

小中学校教員対象講座

大牟田市小学校・特別支援学校教育講座 「ふりことてこの授業づくり」「放射線の基礎について」	7/30	_ 有明工業高等専門学校	28 名
大牟田市中学校・特別支援学校教育講座(理科)	8/22		17 名
荒尾市小・中学校理科教員研修	8/22	有明工業高等専門学校	30 名

|オープンカレッジ公開講座__(8/25<u>・26,</u>|有明高専校内)|

機械は奇怪、なんだこりゃ!	Free
はじめての電子回路講座	120名
楽しい電子情報技術(電子ホタルをつくろう!)	300名
小学生から気軽にエコ	Free
ドロドロに溶けた鉄を見てみよう	Free
ぎゃん楽しか おりがみ建築	Free
やってみよう!楽しい理科実験	Free

ようこそロボットの世界へ!	80名
クリップモーターで回転競争だ!	200名
プログラミングを体験しよう!	80名
中学生必見!?ワクワク化学実験	Free
体験授業~高専生を体験してみよう~	40名
模型でつくる "憧れのマイハウス"	Free
カルメ焼きを作って食べよう♪	Free

女子中学生<u>の理系進路選択事業</u>

夏休み自由研究お助け教室	8/2	女子中高生理系進路選	16 名
理系ゴコロ講演会「女性エンジニアのステキなお仕事&LED 手芸でクリスマスツリーを作ろう」	12/15	択応援プロジェクト	19 名

外部審議会等委員

◎大牟田市環境リサイクル産業振興協議会委員 ◎大牟田市環境審議会委員 ◎大牟田市産業活性化推進協議会委員 ◎大牟田市生涯まちづくり推進本部委員 ◎大牟田スタートアップセンター評議委員会委員 ◎大牟田市生活排水対策推進協議会委員 ◎大牟田市都市計画審議会委員 ◎大牟田市入札監視委員会委員 ◎大牟田市保健福祉ネットワーク協議会委員 ◎大牟田市まちづくり基金事業審査委員会委員 ◎旧長崎税関三池税関支署庁舎修復委員会委員 ◎大牟田市産学連携推進会議副会長 ◎財団法人大牟田文化会館評議員選考委員 ◎大牟田市メガソーラー事業選定委員会委員 ◎大牟田市建築審査会会長 ◎財団法人大牟田市地域活性化センター理事

◎荒尾市公民館運営審議会委員 ◎荒尾市子どもの読書活動推進実行委員会委員 ◎荒尾市都市計画審議会委員 ◎荒尾市立図書館協議会委員 ◎荒尾市環境審議会委員 ◎荒尾市起業家支援センター入居資格審査会審査委員 ◎荒尾市浄水センター等運転管理業務委託審査委員会委員 ◎財団法人荒尾産炭地域振興センター助成事業審査会審査員 ◎財団法人荒尾産炭地域振興センター評議員 ◎久留米市伝統的町並み保存審議会委員 ◎久留米市総合評価技術委員会委員 ◎柳川市総合評価技術委員会委員 ◎柳川市史編集委員会委員 ◎柳川市文化財専門委員会委員 ◎大原邸改修工事検討委員 ◎飯塚市文化財保護審議会委員 ◎財団法人福岡県産炭地域振興センター評議員 ◎平戸市総合情報センター設計者選定審査委員会委員

学生会 Stud

Student Council

学生会組織 Chart of Student Council

The Principal Records of Athletic Meets in Colleges of Technology 高専体育大会成績(主なもの)

地区大会(団体の部) Kyushu Athletic Meets

大会名	開催年	種目	成績		
The Number of Athletic Meets	Year	Event	Record		
第43回九州沖縄地区高専体育大会	平成 18 年	卓球(男子)	優勝		
The 43rd Meet	2006	Table Tennis(male)	The 1st Prize		
第44回九州沖縄地区高専体育大会	平成 19 年	卓球(男子)	優勝		
The 44th Meet	2007	Table Tennis(male)	The 1st Prize		
第45回九州沖縄地区高専体育大会	平成 20 年	卓球(男子)・水泳	優勝		
The 45th Meet	2008	Table Tennis(male), Swimming	The 1st Prize		
第46回九州沖縄地区高専体育大会 The 46th Meet	平成 21 年 2009	バドミントン(男子) ・卓球(男子) ・バスケットボール(女子)・テニス(女子) Badminton(male), Table Tennis(male), Basketball(female), Tennis(female)	優勝 The 1st Prize		
第47回九州沖縄地区高専体育大会 The 47th Meet	平成 22 年 2010	硬式野球・バスケットボール(女子) 卓球(男子)・バドミントン(男女) Baseball, Basketball(female), Table Tennis(male) Badminton(male,female)	優勝 The 1st Prize		
第48回九州沖縄地区高専体育大会	平成 23 年	ソフトテニス・卓球(男女)・バドミントン(女子)	優勝		
The 48th Meet	2011	Soft Tennis, Table Tennis(male,female), Badminton(female)	The 1st Prize		
第49回九州沖縄地区高専体育大会	平成 24 年	卓球(男子)・バドミントン(男子)	優勝		
The 49th Meet	2012	Table Tennis(male), Badminton(male)	The 1st Prize		

	全国大会	(団体の部)	All Japan Athletic Meets	
大会名	開催年	開催地	┃	成績
The Number of Athletic Meets	Year	Place	Event	Record
第 41 回全国高専体育大会	平成18年	近畿	バドミントン(男子)	3位
The 41st Meet	2006	Kinki	Badminton(male)	The 3rd Prize
第42回全国高専体育大会	平成 19 年	四国	バドミントン(男子)・卓球(男子)	3位
The 42nd Meet	2007	Shikoku	Badminton(male), Table Tennis(male)	The 3rd Prize
第43回全国高専体育大会	平成20年	北海道	バドミントン(男子)・卓球(男子)	3位
The 43rd Meet	2008	Hokkaido	Badminton(male), Table Tennis(male)	The 3rd Prize
第44回全国高専体育大会	平成21年	九州・沖縄	バドミントン(男子)・バスケットボール(女子)	優勝・3位
The 44th Meet	2009	Kyushu, Okinawa	Badminton(male), Basketball(female)	The 1st, 3rd Prize
第45回全国高専体育大会	平成22年	東海・北陸	バドミントン(男子)・バスケットボール(女子)	優勝・3位
The 45th Meet	2010	Toukai,Hokuriku	Badminton(male), Basketball(female)	The 1st, 3rd Prize
第46回全国高専体育大会	平成23年	関東信越	ソフトテニス・バドミントン(男子)	準優勝
The 46th Meet	2011	kantoushinetsu	Soft Tennis, Badminton(male)	The 2rd Prize
第47回全国高専体育大会	平成24年	中国	バドミントン(男子) ・ソフトテニス	準優勝・3位
The 47th Meet	2012	chuugoku	Badminton(male), Soft Tennis	The 2st, 3rd Prize

コンテスト等成績(主なもの)__

The Principal Records of Contests in Colleges of Technology

ロボットコンテスト全国大会 Robot Contest

(開催年)大会名 (Year)The Name of Event	ロボット名 Robot Name	成績 Record
第18回大会(2005)「大運動会」 DAI-UNDOUKAI	Heavy 級	2回戦敗退
第 19 回大会(2006)「ふるさと自慢特急便」 FURUSATO-JIMAN Express	Centi-Pede	ベスト8
第 24 回大会(2011)・「ロボ・ボウル」 ROBO・BALL	おおむたん	安川電機賞
第 25 回大会(2012)・「ベスト・ペット」 BEST・PET	キャロッ兎	安川電機賞

プログラミングコンテスト Programming Contest

開催年 場所	Year place		部門 Category	成績 Record
第 17 回大会(2006) 茨城	The 17th Meet Ibaral	ki	自由 Free	審査委員特別賞
第 22 回大会(2011) 舞鶴	The 22th Meet Maid	uru	競技 Competition	第3位
第 23 回大会(2012) 有明	The 23th Meet Ariak	e	課題 Themed 競技 Competition	敢闘賞

デザインコンペティション Design Competition

開催年 場所	Year place	参加コンペティション Competition	成績 Record
平成 18 年度(2006) 都	邓城 Miyakonojo	プロポーザル	会場審査賞
平成 20 年度(2008) 高	5松 Takamatsu	構造デザイン	4位
平成 21 年度(2009) 豊	田 Takamatsu	空間デザイン・構造デザイン	審査員特別賞・4位
平成 24 年度(2012) 小	山 Koyama	構造デザイン	本戦出場

英語プレゼンテーションコンテスト English Presentation Contest

開催 Year	部門 Category	成績 Record	
第1回大会(2007) The 1st Meet	スピーチの部 Speech	優勝	

収入・支出決算額(平成24年度) Situation of Finance (2012)

収入 **Revenue**

収入 Revenue	金額(単位:千円) Amount in Thousands Yen
■運営費交付金 Grants-in-aid for Operational Expenditure	25,287
■設備整備費補助金 Facilities Improvement Expenditure	156,350
■施設整備費補助金 Institution Improvement Expenditure	428,807
■授業料収入 Tuition Fees	240,427
■入学料, 検定料, 雑収入 Entrance Fees, Exam Fees, Miscellaneous	32,720
■ 産学連携等研究収入 Industry-Academia Collaborative Research Expenses	14,070
■科研費間接経費 Grants-in-Aid for Scientific Research	4,007
■大学間連携共同教育推進事業 Program for Promoting Inter-University Collaborative Education	840
■施設費交付事業費 Facility Expense Subsidy	13,425
■寄附金収入 Endowments	33,133
≣† Total	949,066

支出 Expenditures

支出 Expenditures	金額(単位:千円) Amount in Thousands Yen
■教育研究費 Education and Research Expenses	263,387
■一般管理費 General Management Expenditure	54,580
■ 産学連携等研究経費 Industry-Academia Collaborative Research Expenses	13,679
■寄附金事業費 Endowments	8,021
計 Total	339,667

※ 設備整備費補助金及び施設整備費補助金については平成25年度に執行

外部資金 External Fund

年度 Year	平成 21 年度 2009		平成 22 年度 2010		平成 23 年度 2011		平成 24 年度 2012	
区分 Classification	件数 Number	交付額 Funds	件数 Number	交付額 Funds	件数 Number	交付額 Funds	件数 Number	交付額 Funds
奨学寄附金 Scholarship Endowments	11	8,565	14	9,378	12	7,335	12	5,700
共同研究 Collaborative Research	11	9,240	6	3,887	6	3,825	7	1,260
受託研究 Commission Research	5	8,255	4	1,850	5	3,690	6	6,500
受託試験 Commission Test	12	5,475	12	6,321	12	7,016	12	6,270
合計 Total	39	31,535	36	21,436	35	21,866	37	19,730

※交付額単位:千円 Thousands Yen

学生 Students

学科別学生定員・現員 Admission Capacity and Present Number of Students									
区分 Classification	学級数	入学定員	総定員	在学生数 Present Number of Students			nts		
学科	Class	Capacity	Canacity	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	合計
Department		Cupacity	Cupuenty	1st	2nd	3rd	4th	5th	Total
機械工学科				44	42	40	49	37	212
Mechanical	1	40	200	(2)	(3)	(2)	(1)	(2)	(11)
Engineering							[1]		[1]
電気工学科				43	39	42	48	36	208
Electrical	1	40	200	(2)	(1)	(3)	(1)	(1)	(8)
Engineering									
電子情報工学科				48	36	45	43	32	204
Electronics and Infor-	1	40	200	(7)	(6)	(9)	(10)	(9)	(41)
mation Engineering									
物質工学科				40	45	45	38	39	207
Chemical Science	1	40	200	(19)	(15)	(16)	(13)	(19)	(82)
and Engineering						[1]	[1]		[2]
冲统尚书				45	36	43	37	36	197
建架子科	1	40	200	(17)	(13)	(16)	(14)	(10)	(69)
Architecture								[1]	[1]
ద≓⊥				220	198	215	215	180	1028
i⊐ āT Tetel	5	200	1,000	(47)	(38)	(46)	(39)	(41)	(211)
Total						[1]	[2]	[1]	[4]

※平成 25 年 4 月 20 日現在. ()内は女子で内数, []内は留学生で内数 As of April 20, 2013 (female students), [overseas students]

専攻科学生定員・現員 Admission Capacity and Present Number of Students (Advanced Engineering Course)							
区分 Classification	入学定員	総定員	在学生数 Present Number of Students				
専攻名 Course	Capacity	Capacity	1 学年 1st	2 学年 2nd	合計 Total		
生産情報システム工学専攻 Advanced Production and Information System Engineering	12	24	13 (0)	21 (1)	34 (1)		
応用物質工学専攻 Advanced Chemical Science and Engineering	4	8	4 (0)	8 (3)	12 (3)		
建築学専攻 Advanced Architecture	4	8	3 (1)	5 (1)	8 (2)		
合計 Total	20	40	20 (1)	34 (5)	54 (6)		

※平成 25 年 4 月 20 日現在. ()内は女子で内数 As of April 20, 2013 (female students)

6	入学志願者数·倍率 Number of Applicants and Competitive Ratio of Entrance Examination						
	平成年度 Year	機械工学科 Mechanical Engineering	電気工学科 Electrical Engineering	電子情報工学科 Electronics and Infor- mation Engineering	物質工学科 Chemical Science and Engineering	建築学科 Architecture	合計 Total
	25 2013	76(1.9)	57(1.4)	85(2.1)	90(2.3)	77 (1.9)	385 (1.9)
	24 2012	78(2.0)	54(1.4)	90(2.3)	70(1.8)	66 (1.7)	358 (1.8)

志願者数(倍率) Applicant (Rate)

各種デ -夕 (学生) 55

出身地 Area	人数
福岡県 Fukuoka Prefecture	142
福岡市 Fukuoka City	28
大牟田市 Omuta City	38
太宰府市 Dazaifu City	1
久留米市 Kurume City	15
柳川市 Yanagawa City	7
八女市 Yame City	5
筑後市 Chikugo City	2
大川市 Okawa City	4
小郡市 Ogori City	2
筑紫野市 Chikushino City	3
春日市 Kasuga City	5
大野城市 Onojo City	3
みやま市 Miyama City	11
うきは市 Ukiha City	2
筑紫郡 Chikushi District	2
三井郡 Mitsui District	2
三瀦郡 Mizuma District	3
八女郡 Yame District	1
糟屋郡 Kasuya District	7
朝倉郡 Asakura District	1

平成 25 年度新入会	生の出身地	Hometown Classification of Studen	nts (2013)
出身地 Area	人数	出身地 Area	人数
果 Fukuoka Prefecture	142	熊本県 Kumamoto Prefecture	40
kuoka City	28	熊本市 Kumamoto City	2
Omuta City	38	荒尾市 Arao City	18
Dazaifu City	1	玉名市 Tamana City	11
Kurume City	15	山鹿市 Yamaga City	1
nagawa City	7	天草市 Amakusa City	1
me City	5	玉名郡 Tamana District	7
ikugo City	2	佐賀県 Saga Prefecture	23
awa City	4	佐賀市 Saga City	16
ori City	2	鳥栖市 Tosu City	3
Chikushino City	3	武雄市 Takeo City	1
suga City	5	唐津市 Karatsu City	3
Onojo City	3	長崎県 Nagasaki Prefecture	2
Miyama City	11	雲仙市 Unzen City	1
Ukiha City	2	島原市 Shimabara City	1
cushi District	2	大分県 Oita Prefecture	1
sui District	2	中津市 Nakatsu City	1
uma District	3	大阪府 Osaka Prefecture	1
ne District	1	大阪市 Osaka City	1
uya District	7		

合計 Total

209

			「一学	生通学状況	Studen	ts' Residence
学年 Grade	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	合計
区分 Classification	1st	2nd	3rd	4th	5th	Total
寄宿舎	77	68	63	48	30	286
Dormitory	(16)	(12)	(10)	(5)	(7)	(50)
下宿	0	1	3	5	11	20
Lodging	(0)	(0)	(0)	(1)	(4)	(5)
自宅通学	143	129	149	162	139	722
Home	(31)	(26)	(36)	(33)	(30)	(156)
合計	220	198	215	215	180	1,028
Total	(47)	(38)	(46)	(39)	(41)	(211)
》亚世 25 年 4 日 10 1		はセイズ中教	A f A	2012 (6		

※平成 25 年 4 月 10 日現在, ()内は女子で内数 As of April 10, 2013, (female students)

		<i>徵 </i>	費用	月一覧 List of Collection Expenses
Ĭ	頁 目	金額		備考
	入学料	84,600	円	
	授業料	半期分 117,300	円	(年額 234,600 円)
教	科書等購入費	約 80,000	円	(教材等を含む)
学生	会入会金・会費	6,000	円	(入会金 2,000 円, 会費年額 4,000 円)
学生	E傷害保険掛金	10,000	円	(5年間一括納入)
そ	の他の経費	約 53,000	円	
日本スポーツ排	辰興センター保護者負担金	年額 1,520	円	
	寄宿料(一人部屋)	半期分 4,800	円	(年額 9,600 円)
	寄宿料(複数人部屋)	半期分 4,200	円	(年額 8,400 円)
安生の7	寮生保護者会費	4,000	円	(年額 4,000 円)
京生のみ	寮管理費	半期分 17,500	円	(年額 35,000円)9月,3月は除く
	寮生会費	2,000	円	(年額 2,000 円)
	給食費	月額 29,700	円	8月は16,500円,9月,3月は除く

卒業生 Graduates

卒業生数 Number of Graduates

機械工学科 Mechanical Engineering	電気工学科 Electrical Engineering	電子情報工学科 Electronics and Information Engineering	物質工学科 Chemical Science and Engineering 工業化学科 Industrial Chemistry	建築学科 Architecture	計 Total
1,631	1,607	723	525 1,017	1,471	6,974

平成 24	4年度卒業者の	進路状況	Employment or Academic Position of Graduates(2012)					
区分 Classificat	学科 Department	機械工学科 Mechanical Engineering	電気工学科 Electrical Engineering	電子情報工学科 Electronics and Information Engineering	物質工学科 Chemical Science and Engineering	建築学科 Architecture	計 Total	
Num	卒業者数 iber of Graduates	32	42	32	32	39	177	
就 Number of A	職希望者数 Applicants for Employment	24	32	23	22	29	130	
Num	就職者数 ber of Employed	24	32	23	21	29	129	
Number of A	進学者数 Admissions into Universities	7	10	8	10	10	45	
その他 Others(inclue	2(含む自営業) ding independent enterprises)	1	0	1	0	0	2	
地域	県外 Other Prefectures	18	21	17	17	20	93	
Regions	県内 Fukuoka Prefecture	6	11	6	4	9	36	
Number of	求人会社数 f Companies Concerned	469	466	444	223	296	1,898	
Rate	求人倍率 of Posts Offered	19.5	14.6	19.3	10.1	10.2	14.6	

平成 25 年度大学編入学・高専専攻科進学状況 **Entrance into Universities (2013)**

大学等名 Names	人数 Entrances	大学等名Na
有明高専専攻科 Ariake National College of Technology Advanced Course	19	宮崎大学 Miyazaki Univ.
豊橋技術科学大学 Toyohashi Univ. of Technology	5	鹿児島大学 Kagoshima U
九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	4	東京農業大学 Tokyo Uni
九州大学 Kyushu Univ.	1	東京農工大学 Tokyo Univ. of Agri
佐賀大学 Saga Univ	2	岡山県立大学 Okayama l
熊本大学 Kumamoto Univ.	5	山口大学 Yamaguchi Univ
大分大学 Oita Univ.	1	計 Total

大学等名 Names	人数 Entrances
宮崎大学 Miyazaki Univ.	2
鹿児島大学 Kagoshima Univ.	1
東京農業大学 Tokyo Univ. of Agriculture	1
東京農工大学 Tokyo Univ. of Agriculture and Technology	1
岡山県立大学 Okayama Prefectural Univ.	1
山口大学 Yamaguchi Univ.	2
計 Total	45

平成 25 年度大学大学院進学状況	Entranc	e into Graduate Schools (2013)	
大学等名 Names	人数 Entrances	大学等名 Names	人数 Entrances
九州大学大学院 Kyushu Univ.	4	北陸先端科学技術大学院大学 Japan Advanced Institute of Science and Technology	1
豊橋技術科学大学大学院 Toyohashi Univ. of Technology	2	東京工業大学大学院 Tokyo Institute of Technology	1
九州工業大学大学院 Kyushu Institute of Technology	1	早稲田大学大学院 Waseda Univ.	1
熊本大学大学院 Kumamoto Univ.	1	計 Total	11

各種データ(卒業生)

就職状況一覧表 List of Employment (2012)

電子情報工学科	物質工学科	建築学科	専攻科	合 計	学科名会社名	機械工学科	電気工学科	電子情報工学科	物質工学科	建築学科	専攻科	合 計
1		1	1	1	電気化学工業㈱	1	1					1
1		1	Z	4	雨海旅客鉄道㈱	1	1					1
-	1			1	東京ガス㈱		-			1		1
		1		1	㈱東芝			1				1
1			1	1	(㈱東芝社会インフラシステム社	1	1					1
1			1	2	東旅ビネブル石油(株) (株)東洋新薬		1	1			1	2
1				1	東レ建設㈱			-		1	-	1
1				2	戸田建設(株)					1		1
		1	1	1	トヨタ自動車(株)	1						1
			1	1	雨日本プラント工業㈱	1	1					1
			-	1	西日本旅客鉄道㈱		1					1
		1		1	西松建設(株)					1		1
		1		1	(㈱ニチゾウテック		1				1	1
		1		1	ロ 東 竜 上(柄) ニ プロ(株)	1					1	1
	1	1		3	日本イットリウム(株)	-			1			1
				1	日本車輌製造㈱	1						1
1				1	(株日本触媒		1		1			1
1				2	日本電信電話㈱		1	1				1
		1		1	ネスレ日本㈱			_	1			1
	1			1	パナソニック環境エンジニアリング㈱		1					1
				1	(㈱ピーエス三菱		1			1		1
1	1		1	1 3	ロエノイ・エス・エスノノトリェノ(柄 ㈱日立エンジニアリング・アンド・サービス		1	1				1
1	_		_	1	日立建機㈱	2		_				2
1				1	㈱日立建設設計					1		1
1				1	(株日立ビルシステム 本二制油(#)				1	1		1
		1		1	富士ゼロックス福岡㈱		1	1	1			2
		1		1	(株)フジタ					1		1
		1		1	(㈱富士通九州システムズ			1				1
			1	1	晶工通几州ネットリークアクノロシース㈱ 富十テクノサービス(株)		1				1	1
			1	1	富士電機㈱		1	1				1
		2		2	本田技研工業㈱	1						1
	1			1	(㈱マルハニチロホールディングス	1						1
1			1	1	マルホン酢(株) 三井化学(株)大全田工場				1			1
		1	1	1	㈱三井三池製作所		1		1			1
				1	三菱化学エンジニアリング㈱			1		1		2
	1		1	2	三菱重工業㈱長崎研究所	1	1					1
	1			1	二変電機ビルアクノリービス(株) 室町ケミカル(株)		1		1			1
	1			1	村田機械㈱	1			1			1
	1			2	㈱明治九州工場	1						1
	1		1	1	㈱田電舎				1		1	1
1	1			1	(柄) アクルト半杠性貨工場 矢崎総業㈱		1		1			1 1
1				2	㈱安川電機	1	1					2
		1		1	矢部川電気工業㈱		1			_		1
	1			1	山本設備工業㈱	1				1		1 1
	Ţ	2		2	ヤンマー建機㈱	1						1 1
				1	雪印メグミルク㈱				1			1
	1		1	1	ユニチカ(株)		1		1			1
	1		1	2	ユニハーザル 道船 厥 有 明 事 業 所 (1			1		1 1
			1	1	若築建設㈱					1		1
1				1	合計	24	32	23	21	29	17	146

学科名会社名	機械工学科	電気工学科	電子情報工学利	物質工学科	建築学科	専攻科	
アイシン・エンジニアリング㈱			17			1]
旭化成㈱			1		1	2	4
有明ねつと.COM 宇部興産㈱			1	1			1
佛縁					1		1
NEC ネッツエスアイ(株) NS プラント設計(株)			1			1	1
NOK(株)		1	1			1	2
㈱NTT ネオメイト			1				1
(#MII ファンリティースル州 大木町役場		1	1		1		2
オークラ輸送機㈱						1	1
(株大藪組	1					1	1
鹿島クレス㈱	1				1		1
河上信行建築事務所					1]
川崎里上美㈱ (㈱河村デザイン	1				1		1
関西電力㈱		1		1	1		3
(株)カンセツ 関 国 東 化 学 (株)	1]
キヤノン㈱	1		1				1
九州電力(株)	1	1					2
(株キューハワ 極東石油(株)				1	1		1
キリンビール㈱福岡工場		1					1
(株クボタ枚方製造所 能本制粉(株)		1	1	1		1	1
グリー(株)			1	1		1	1
栗原工業㈱			1				1
MCCS モハイルエンシニアリンク㈱ 独立行政法人国立印刷局		1	1				1
五洋建設㈱					1		1
(㈱ザイマックスマネジメント 三機工業)(株)					1		1
サントリープロダクツ(株)		1			1		1
(有)GA 総合建築研究所						1	1
JFE ステール㈱四日本製作所 清水建設㈱		1			2		2
昭和電工㈱川崎事業所				1			1
信号電材(㈱) (㈱新日南京浜事業所)			1			1	1
新菱冷熱㈱					1	1	1
セイコーエプソン㈱	1	1				1	1
第一高周波工業㈱		1		1		1	1
第一三共ケミカルファーマ㈱				1			1
ダイキンエアテクノ(株) ダイキン工業(株)	1	1		1			1
ダイダン(株)	1			1		1	1
大日精化工業㈱			1	1			1
大和製罐㈱		1	1				2
高砂熱学㈱					1		1
(柄タクマ 武田薬品工業㈱)	1			1			
(前武末鉄工所		_			2		2
(㈱中央エンジニアリング 中国電力㈱)		1 1					1
DIC(株)		-		1		1	2
(㈱ティー・エス・ジー (㈱ディー・エス・テック		1				1	1
TDC ソフトウェアエンジニアリング㈱			1			T	

施設 Facilities

所在地区分			福岡県大牟田市	熊本県荒尾市	合計
	校舎	也区	83,125		83,125
土地	寄宿舎地区			23,339	23,339
(m ²)	職員宿舎敷地		8,353	5,228	13,581
	合計		91,478	28,567	120,045
	校舎等		25,508		25,508
建物	寄宿舎等			5.611	5,611
(延面積)	磁号定金	戸数(戸)	16	16	32
(m ²)		面積	929	1,016	1,945
	合計		26,437	6,627	33,064

校舎等建物明細 Details of College Buildings

棟別	構造※1	延面積(m ²)			
校舎地区 College Area					
管理棟 Administration Office Building	RC2	832			
学生課棟 Administration Office Building	RC1	140			
図書館 Library	RC3	1,572			
情報処理センター Information Processing Center	RC3	406			
一般教育北棟 North Building for General Education	RC3	2,506			
一般教育南棟 South Building for General Education	RC3	1,305			
共通専門棟 Building for Common Technical Course Education	RC3	319			
物質工学科棟 Department of Chemical Science and Engineering	RC3	1,625			
物質工学科生物棟 Building for Biological Engineering	S2	547			
電気工学科棟 Department of Electrical Engineering	RC3	1,484			
機械工学科棟 Department of Mechanical Engineering	RC2	869			
建築学科棟 Department of Architecture	RC3	1,484			
電子情報工学科棟 Department of Electronics and Information Engineering	RC5	2,224			
総合研究棟 General Research Building	S4	1,602			
合同教育北棟 North Multipurpose Building for Education	RC3	513			
合同教育南棟 South Multipurpose Building for Education	RC3	602			
実習工場棟 Workshop	RC1 • S1	$1,770^{*2}$			
共同研究棟 General Research Building	S1	350			
福利施設棟 Students' Hall (Shuko-Kan)	RC2	888			
第1体育館 1st Gymnasium	S1	1,075			
第2体育館 2nd Gymnasium	S1	908			
武道場 Kendo and Judo Hall	S1	324			
環境開発棟	RC2	263			
サークル室	RC1	168			
その他	$RC1 \cdot S$	1,732			
小計 Subtotal		25,508			
寄宿舎地区 Dormitory Area					
若葉棟 Wakaba(Living House)	RC3	1,358			
青葉棟 Aoba(Living House)	RC3	648			
紅葉棟 Momiji(Living House)	RC3	648			
銀杏棟 Ginnan(Living House)	RC3	1,258			
桜棟 Sakura(Living House)	RC4	953			
食堂等その他(浴室) Dining Room (Bathroom)	RC1 • B1	746			
小計 Subtotal		5,611			
合計 Total		31,119			
野外体育施設(校舎地区)					
陸上競技場 Play Ground	400m トラッ	クコース			
野球場 Baseball Field	1 面(7,44	41 m ²)			
プール Swimming Pool	25m(7 コ	ース)			
弓道場 Kyudo Field	3人	立.			
ハンドボールコート Handball Court 2 面(3,156 m ²)					
テニスコート Tennis Court	5 面(3,79	90 m ²)			

※1 RC:鉄筋コンクリート, S:鉄骨, B:ブロック, 数字は階数 ※2 機械工学科実験室 808 m²を含む

アクセスマップ

Location

連絡先

Contact Us

独立行政法人国立高等専門学校機構 Institute of National Colleges of Technology

有明工業高等専門学校

Ariake National College of Technology

戸	听在地	校舎地区	₹836-8585	福岡県	大牟田市東萩	尾町1	50
A	Address	(College)	150 Higashiha	gio-Mac	hi, Omuta Fukuc	ka, Japa	an 836-8585
		寄宿舎地区	〒864-0011	熊本県	荒尾市下井手	2	
		(Dormitory)	2 Shimoide, A	rao, Kun	namoto, Japan 80	54-0011	
e	-mail	www-admin@a	riake-nct.ac.j	р			
U	JRL	http://www.aria	ke-nct.ac.jp/				
総務課		TEL 0944	-53-8611		建築学科		TEL 0944-53-
General Affairs	s Division	(FAX 094-	4-53-1361)		Department of A	Architec	ture
学生課		TEL 0944	-53-8622		一般教育科		TEL 0944-53-
Student Affairs	Division	(FAX 094-	4-53-8862)		Department of C	General	Education
機械工学科	Т	TEL 0944-53-886	65 (FAX 兼用)	図書館		TEL 0944-53-
Department of	Mechanical	Engineering			Library		
電気工学科	Т	TEL 0944-53-886	67 (FAX 兼用)	学生相談室		TEL 0944-53-
Department of	Electrical E	ngineering			Student Counse	ling Roo	om
電子情報工業	学科 T	TEL 0944-53-887	73 (FAX 兼用)	寄宿舎		TEL 0944-53-
Department of	Electronics	and Information E	ngineering		Dormitory		
物質工学科	Т	EL 0944-53-886	59 (FAX 兼用)			
Department of	Chemical S	cience and Engine	ering				

建築学科	TEL 0944-53-8871 (FAX 兼用)
Department of Archite	cture
一般教育科	TEL 0944-53-8876 (FAX 兼用)
Department of General	Education
図書館	TEL 0944-53-8613 (FAX 兼用)
library	
学生相談室	TEL 0944-53-8657 (FAX 兼用)
tudent Counseling Ro	oom
寄宿舎	TEL 0944-53-8630 (FAX 兼用)
Oormitory	

校章の由来

Origin of College Emblem

「有明海」の古来神秘の火と呼ばれる不知火(しらぬひ)は, 旧暦大晦日の夜,当地の四山(よつやま)の丘から望むこと ができます。校章は,この燃える不知火の炎で「有明」の文 字をデザインして,「高専」の文字の両側に配し,師弟の燃 える情熱と学校の発展を表わしたものです。

The college name is crowned with Ariake in the Ariake Sea. The college emblem derives its origin from Shiranui in the Ariake Sea, mysterious sea fire, seen from the top of the mountain of Yotsuyama on the evening of the lunar New Year's Eve. The letters of 有明 (Ariake) are designed to signify the fire of Shiranui and arranged separately on both sides of the letters of 高 專 (Kosen). It symbolizes both a passionate fire for truth and the future development of the college.

ロゴマーク

Logo Mark

Ariake National College of Technology の頭文字 ANCT を 図案化したもので,NCTの色は独立行政法人国立高等専門 学校機構のシンボルカラーです.

A の横線は、入学者が本校で学び、スパイラルアップして実力を身につけ、社会に出ていくことを、本校のスクールカラーの枠線で、3次元的に表しています.

This mark is the design for the initials of Ariake National College of Technology, with the blue symbol color of Institute of National Colleges of Technology, Japan.

The white line with dark red, our school color, in frame tied to the letter A illustrates a three-dimensional image the way students enter ANCT, and start out as engineers spiraling up their ability.

<u>校歌</u>

College Song

- 見はるかす 山脈晴れて いのち澄む 丘のさみどり みよここに建学の 理想も高く 聳えたつ われらが母校 若き眉 真理めざして 誇りあり われら有明高専
- 流れ寄る 諏訪川清く たゆみなき 琢磨ささやく ああここに工業の 技術磨きて 炬と燃ゆる 進取の気魄 若き胸 友愛あつく 抱負あり われら有明高専

竜 英二 作詞/下川 博省 作曲

 不知火の 海はかがやき 雲仙に あがる青雲 いざここに大いなる 明日を夢みて 鍛えなん 雄飛の力 若き腕 世紀にかざし 栄えあり われら有明高専

